

フロント5連ロータリーモア **GM2800** バロネス芝刈機

取扱説明書 & パーツカタログ

2007.8 ~



“必読” 機械のご使用前に必ず本書およびエンジンの  
取扱説明書をお読みください。

**BARONESS**

# 目次

安全に関する警告について	1	2. 各部の締付	13
ごあいさつ	1	3. 各部の操作方法	13
安全な作業をするために必ずお守りください	2	3-1 注意 機械操作について	14
1. 警告 一般的な注意事項	2	3-2 警告 エンジンを始動する前に	14
2. 警告 注意 運転する前に	2	3-3 エンジン始動・停止 注意	14
3. 危険 警告 注意 作業前後の点検や整備をするとき	3	3-4 安全装置について	14
4. 警告 運搬するとき	4	3-5 危険 燃料取扱上の注意	15
5. 警告 注意 移動や圃場へ出し入れするとき	5	3-6 注意 機械を離れる時の注意	15
6. 警告 作業をするとき	5	3-7 注意 駐車ブレーキ	15
7. 危険 警告 注意 作業終了後や格納するとき	6	3-8 警告 ブレーキペダル	15
各部の名称・警告ラベル、指示ラベル貼付位置	8	3-9 警告 前・後進ペダル	15
警告ラベル、指示ラベルの説明	9	3-10 シートの調整	16
GM2800の特長	10	3-11 注意 チルトステアリング	16
仕様	10	3-12 操作パネルのスイッチ、レバー	16
取扱説明	11	3-13 注意 ナイフ回転スイッチ	16
1. 注意 使用前の点検	11	3-14 注意 2WD - 4WD切換スイッチ	17
1-1 警告 ローターナイフの点検	11	3-15 警告 ヘッドライトスイッチ	17
1-2 注意 ラジエータとオイルクーラー、ラジエータカバーの清掃	11	3-16 スロットルレバー	17
1-3 注意 ラジエータ・冷却水量の点検	11	3-17 注意 モアユニット昇降レバー	17
1-4 エンジンオイルの点検・補給	12	3-18 注意 デフロックスイッチ	18
1-5 油圧作動油の点検	12	3-19 モアロックレバー	18
1-6 エアクリーナの清掃	12	4. 各部の計器	18
1-7 エンジン周りの点検	13	4-1 操作パネルの計器類	18
1-8 タイヤの点検	13	4-2 タコメータ、アワメータ	18
		4-3 水温計	18
		4-4 危険 燃料計	19
		4-5 チャージランプ	19
		4-6 サーモスタートランプ	19
		4-7 オイルプレッシャーランプ	19

5. 刈込み作業	20
5-1  刈高の調整	20
5-2  刈込み作業	21
6. メンテナンス・本体	21
6-1  エンジンオイルの交換	21
6-2  油圧作動油の交換	21
6-3 各部油漏れの点検	22
6-4 各部のグリスアップ	22
6-5 ヒューズの交換	22
6-6  バッテリーの点検	23
6-7  ボンネットカバー（左右）の開閉	23
6-8  シート下カバーの開閉	24
6-9  ブレーキの調整	24
6-10 近接センサ・リレーの作動確認	24
6-11 燃料の空気抜き	24
7. メンテナンス・デッキ	25
7-1   ロータリーナイフの研磨とバランス取り	25
7-2  ロータリーナイフの交換	25
8. メンテナンスの注意	26
8-1  メンテナンス上の注意	26
8-2  高圧オイルによる被害の防止	26
8-3 メンテナンススケジュール	27
9. 各部の調整	28
9-1 ピストンポンプの中立位置の調整	28
9-2  自走できなくなった場合のけん引	28
10. 長期保管について	28

パーツカタログ	30
1. フレーム部A	31
2. フレーム部B	35
3. カバー部	37
4. 前輪部	39
5. 後輪部	41
6. ブレーキ部	43
7. 前後進ペダル部	45
8. エンジン部A	47
9. エンジン部B	49
10. 油圧部A	53
11. 油圧部B	57
12. 油圧部C	59
13. 油圧部D	61
14. 油圧部E	63
15. 油圧部F	65
16. 油圧部G	67
17. 油圧部H	71
18. リフトアーム前部	73
19. リフトアーム後部	75
20. デッキ部	77
21. 付属品部	79

## 安全に関する警告について

本機には、正しく安全な操作を行っていただくために▲印をつけた警告表示ラベルを貼付しています。

警告表示ラベルは安全上、特に重要な項目を示していますので、警告を必ず守り、安全な操作を行ってください。

### 警告表示について

- ▲ 危険** ... その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示しています。
- ▲ 警告** ... その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示しています。
- ▲ 注意** ... その警告に従わなかった場合、ケガを負う恐れのある、または物的損傷の発生が予測されるものを示しています。



## ごあいさつ

このたびは、パロネス芝刈機・フロント5連ロータリーモアGM2800を、お買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

この取扱説明書は、正しい取扱い方法と調整方法、また点検方法について説明しています。

機械をご使用になる前に必ず本書を読み、内容を十分に理解してからご使用ください。

なお、工場出荷時には十分な試運転、検査を重ねた上で出荷をしておりますが、機械が本来の性能を発揮するためには、取扱い方法や作業前後の点検・調整・給油等の日常の管理が大きく影響します。いつまでも優れた性能を発揮させ、安全な作業をしていただきますようお願いいたします。

### ご注意

本機は型式が順次変わっている場合があります。

本機に関するお問い合わせの際は、必ず型式・製造番号を合せてご通知くださいますようお願いいたします。

なお、本書記載事項は、予告無しに変更する場合があります。

### ▲ 注意 ... 運転について

この取扱説明書に記載されているマークおよび機械に貼られている警告表示ラベルは、安全確保のための説明が書かれています。操作手順や安全注意事項を注意してお読みいただき、十分理解してからこの機械を運転してください。

マークや説明文はきれいに保ち、無くなったり損傷があった場合には、すぐに新しいものと交換してください。

なお、本機に貼られているラベルは絶対にはがさないでください。

# 安全な作業をするために必ずお守りください

ここに記載されている注意事項は、安全に関する重大な内容です。必ず守ってください。

記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む傷害や事故、機械の破損をおこす恐れがあります。

ご購入された製品によっては、該当しない内容も一部記載していますのでご了承ください。

## 1. 一般的な注意事項



### こんなときは、運転しない！

過労、病気、薬の影響、その他の理由により、作業に集中できないとき。

酒を飲んだとき。

妊娠しているとき。

18才未満の人。

守らないと、思わぬ事故をおこす恐れがあります。

### 作業に適した服装をする

はちまき、首巻き、腰タオルは禁止です。保護メガネ・ヘルメット・滑り止めのついた靴を着用し、作業に適した保護具などを着け、だぶつきのない服装をしてください。

守らないと、機械に巻き込まれたり、滑って転倒する恐れがあります。

### 機械を他人に貸すとき

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

守らないと、死亡事故や重大な傷害、機械の破損をおこす恐れがあります。

## 2. 運転する前に



### 運転者以外に人を乗せない

この機械の乗車定員は1名です。運転者以外に人を乗せないでください。守らないと、思わぬ事故をおこす恐れがあります。

エンジン始動時には必ず運転席に座り、周囲の安全を確認する  
エンジン始動時には必ず運転席に座り、シートの位置と周囲の安全を確認してください。

守らないと、思わぬ事故をおこす恐れがあります。

### 夜間走行・作業の禁止

夜間や視界の悪いときは走行、作業を行わないでください。

守らないと、思わぬ事故をおこす恐れがあります。



### 寒冷時は暖機運転を実施する

寒冷時は暖機運転を必ず行なってください。

守らないと、機械の性能が十分に発揮できません。

### マフラーの高温に注意

運転中およびエンジン停止直後のマフラーは高温ですので、触れないでください。

守らないと、火傷する恐れがあります。

### 機械の改造禁止

改造をしないでください。

守らないと、事故・ケガ・機械の故障をおこす恐れがあります。

### 点検・整備を行う

機械を使う前と後には必ず点検・整備を行ってください。

守らないと、事故・ケガ・機械の故障をおこす恐れがあります。

### 定期点検整備を行う

1年毎に定期点検整備を行い、各部の保守をしてください。特にパワーステアリングのホースは、2年毎に交換し、電気配線は毎年点検してください。守らないと、整備不良による事故やけが、機械の故障をおこす恐れがあります。

### 3. 作業前後の点検や整備をするとき



#### 注油・給油はエンジンが冷めてから行う

エンジン回転中や、エンジンが熱い間は、絶対に注油・給油しないでください。守らないと、燃料などに引火して火災をおこす恐れがあります。

#### 燃料補給時は火気厳禁

燃料補給時は、くわえ煙草や裸火照明は絶対にしないでください。守らないと、燃料に引火して火災をおこす恐れがあります。

#### バッテリー点検時は火気厳禁

バッテリーの点検・充電時は火気厳禁です。守らないと、バッテリーに引火・爆発して火傷などをする恐れがあります。

#### バッテリー液は身体につけないようにする

バッテリー液を身体や服につけないようにしてください。万一付着したときは、すぐに水で洗い流してください。守らないと、火傷をしたり、服が破れる恐れがあります。

#### 燃料漏れに注意

燃料パイプが破損していると、燃料漏れをおこしますので必ず点検してください。守らないと、燃料に引火して火災をおこす恐れがあります。

#### 燃料キャップをしめ、こぼれた燃料は拭き取る

燃料を補給したときは燃料キャップを確実にしめ、こぼれた燃料はきれいに拭き取ってください。守らないと、火災事故をおこす恐れがあります。

#### バッテリーの取り付け、取り外しは正しい手順で行う

バッテリーを取り付けるときはプラス(+)側を先に取り付け、取り外すときはマイナス(-)側から取り外します。守らないと、ショートして火傷や火災事故をおこす恐れがあります。



#### 点検整備は平坦で安定した場所で行う

点検整備は交通の危険がなく、機械が倒れたり動いたりしない平坦で安定した場所で車止めをして行ってください。守らないと、機械が横転するなど、思わぬ事故をおこす恐れがあります。

#### マフラー・エンジン周りのゴミは取り除く

マフラーやエンジン周辺部、ブレーキ等に草・ゴミ・燃料などが付着していないか、毎日作業前に点検してください。守らないと、火災事故をおこす恐れがあります。

#### タイヤには、規定の最大空気圧以上に空気を入れない

タイヤに空気を入れる際には、規定の最大空気圧以上に空気を入れないでください。守らないと、タイヤが破裂し、傷害事故をおこす恐れがあります。

#### 電気部品・コードを必ず点検

配線コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや接続部のゆるみがないかを毎日作業前に点検してください。守らないと、ショートして、火災事故をおこす恐れがあります。

#### バッテリー液を「下限(LOWER)」以下にしない

バッテリー液は「上限」と「下限」の間にあることを確認し、「下限」以下にしないでください。守らないと、「下限」以下になったときに容器内の極板接続部がバッテリー液から露出し、エンジン始動時に火花が出て、容器内のガスに引火して破裂する恐れがあります。

#### 排気ガスには十分注意する

閉め切った屋内などではエンジンを始動しないでください。エンジンは風通しの良い屋外で始動してください。やむを得ず屋内で始動する場合は、十分に換気をしてください。守らないと、排気ガスによる中毒をおこし、死亡事故にいたる恐れがあります。

### ブレーキ・ハンドルの点検を必ず行う

ブレーキの効きが悪かったり片効きがないように、またハンドルに著しいガタや遊びがないように、点検してください。

守らないと、事故をおこす恐れがあります。

### 高圧オイルに注意

油圧の継手やホースにゆるみや損傷がないかを常に確認し、継手やホースを外す前には、油圧回路内の圧力をなくしてください。

守らないと、高圧オイルは皮膚を突き破ることがあり、人的事故をおこす恐れがあります。



### 点検整備中はエンジン停止

点検・整備・修理または、掃除をするときは、必ずエンジンを停止してください。

守らないと、機械の下敷きになるなど、人的事故をおこす恐れがあります。

### カバー類は必ず取り付ける

点検・整備などで取り外したカバー類は、必ず取り付けてください。

守らないと、機械に巻き込まれて、人的事故をおこす恐れがあります。

### 点検整備は過熱部分が十分冷めてから行う

点検整備はマフラーやエンジンなどの過熱部分が十分に冷めてから行ってください。

守らないと、火傷をする恐れがあります。

### 目的に合った工具を正しく使用する

点検整備に必要な工具類は、適正な管理をし、目的に合った工具を正しく使用してください。

守らないと、整備不良で事故をおこす恐れがあります。

## 4. 運搬するとき



警告



### あゆみ板の上では、惰性運転はしない

坂道やあゆみ板の上での走行は、十分注意して行なってください。

守らないと、転落などの事故をおこす恐れがあります。

### 強度・長さ・幅の十分あるあゆみ板を使用する

積み込み、積み降ろしをするときは、平坦で交通の安全な場所で、トラックのエンジンを止め、動かないようにサイドブレーキを掛け、車止めをしてください。使用するあゆみ板は、幅・長さ・強度が十分あり、スリップしないものを選んでください。

守らないと、転落などの事故をおこす恐れがあります。

### 登るときは前進、降りるときは後進で行なう

トラックに積み込むときは前進で、降りるときは後進で行なってください。

守らないと、バランスを崩し、転落などの事故をおこす恐れがあります。

### ロープでトラックに確実に固定する

トラックに乗せて移動するときは、駐車ブレーキを掛け、強度の十分あるロープ等でトラックに機械を固定してください。

守らないと、荷台から機械が転落したりして、事故をおこす恐れがあります。

## 5. 移動や圃場へ出し入れするとき



### 一般道路走行禁止

本機は、特殊自動車の型式認定を取得していませんので、一般道路は走行出来ません。

守らないと、道路交通法違反により罰せられます。

### 周囲の安全を確認して、ゆっくりと発進する

周囲の安全を確認してからエンジンを始動し、急発進しないようにゆっくり発進してください。

守らないと、人的事故をおこす恐れがあります。

### 移動時は路肩に注意

溝のある道路や両側が傾斜している道路では、路肩に十分注意してください。守らないと、転落事故をおこす恐れがあります。

### 急な発進・停止・旋回やスピードの出し過ぎ禁止

発進・停止はゆっくりと行なってください。旋回するときは、十分スピードを落としてください。また傾斜地、凸凹道やカーブの多い場所では、十分スピードを落としてください。

守らないと、転倒・転落事故や、機械の破損をおこす恐れがあります。

### 溝を渡るときはあゆみ板を使用する

圃場に入るとき、溝を渡るとき、軟弱な場所を通るときは、必ずあゆみ板を使用してください。あゆみ板は、幅・長さ・強度が十分あり、スリップしないものを使用してください。

守らないと、スリップや転倒による事故をおこす恐れがあります。



### 暖機運転中は駐車ブレーキを掛ける

守らないと、機械が自然に動きだし、事故をおこす恐れがあります。

### 高速走行時、急激なブレーキ、ペダル操作はしない

守らないと、転倒・転落事故をおこす恐れがあります。

## 6. 作業をするとき



### 人や物をウェイト代わりにしない

ウェイト代わりに人や物を載せないでください。守らないと、傷害事故をおこす恐れがあります。

### 保護具は必ず着用する

保護メガネ・ヘルメット・滑り止めのついた靴を必ず着用してください。守らないと、傷害事故をおこす恐れがあります。

### 作業機の下にもぐったり、足を入れない

作業機の下にもぐったり、足を踏み込んだりしないでください。守らないと、作業機が下がったときに、人的事故をおこす恐れがあります。

### 作業前に、圃場内にある石等の障害物を取り除く

守らないと、事故・ケガ・機械の故障をおこす恐れがあります。

### 急な発進・停止・旋回やスピードの出し過ぎ禁止

発進・停止は、ゆっくりと行なってください。旋回をするときは、十分スピードを落としてください。

守らないと、転倒・転落事故や、機械の破損をおこす恐れがあります。

### 傾斜地の移動・作業は特に慎重に行う

傾斜地や凸凹のあるところでは機械のバランスが悪くなります。十分スピードを落として、ゆっくりと移動や作業を行ってください。

守らないと、転倒・転落事故や、機械の破損をおこす恐れがあります。

### モアの点検は必ずエンジン停止

芝生・石等の噛み込みでロータリーナイフの異常を発見したときは、必ずエンジンを停止して点検・調整を行ってください。

守らないと、巻き込まれ事故をおこす恐れがあります。

### 子供を近付けない

子供には十分注意し、近付けないようにしてください。守らないと、人的事故をおこす恐れがあります。

## 異常な振動が出たら、直ちに点検・修理を行う

異常な振動が出たら直ちにエンジンを停止し、原因を調べて修理を行ってください。

守らないと、事故・ケガ・機械の故障をおこす恐れがあります。

## モアの排出口には人を近付けないこと

草や埃が飛び出します。砂・石なども飛び出すことがあります。

守らないと、人的事故をおこす恐れがあります。

## わき見、手放し運転はしない

守らないと、人的・物的事故をおこす恐れがあります。

機械から離れるときは機械を平坦地に置き、エンジンを停止する機械から離れるときには平坦で安定した場所に機械を置き、エンジンを停止し、必ず駐車ブレーキを掛け、車止めをしてください。また、作業機は地面に接地してください。

守らないと、機械が動きだし、事故をおこす恐れがあります。

## 運転者以外に人を乗せない

この機械の乗車定員は1名です。運転者以外に人を乗せないでください。

守らないと、思わぬ事故をおこす恐れがあります。

## 〔重要〕

長時間または高負荷の作業をした後は、エンジンを停止させる前に5分間程度のアイドリング時間をとること

行なわないとターボチャージャーにトラブルが発生する恐れがあります。

## 傾斜地作業注意事項

地面は平坦ではなく、凸凹や石等があり機械傾斜角度が急に大きくなる場合が考えられますので、15度以上の傾斜地でのご使用の際は、下記事項を必ず守ってください。

- ・転倒やスリップの危険がある場所では、絶対に機械を運転しないでください。
- ・傾斜地では、作業前に穴、岩石、木の根（その他の不法投棄物）等を取り除き、それらが無いことを確認してから十分気をつけて作業を行ってください。
- ・傾斜地での作業は、等高線に沿って行い、旋回は傾斜角度のゆるい所で行ってください。

## 7. 作業終了後や格納するとき



### 注油・給油はエンジンが冷めてから行う

エンジン回転中やエンジンが熱い間は、絶対に注油・給油を行わないでください。守らないと、燃料などに引火して、火災をおこす恐れがあります。

### ラジエータが熱いときはキャップを開けない

ラジエータが過熱しているときには、絶対にラジエータキャップを開けないでください。

守らないと、熱湯が吹き出し、火傷する恐れがあります。

### シートは機械が十分冷めてから掛ける

機械にシートを掛ける場合は、マフラーやエンジンが十分冷めてから掛けてください。

守らないと、火災事故をおこす恐れがあります。

### バッテリーの取り付け、取り外しは正しい手順で行う

バッテリーを取り付けるときはプラス（+）側を先に取り付け、取り外すときはマイナス（-）側から取り外します。

守らないと、ショートして火傷や火災をおこす恐れがあります。



### 点検整備は平坦で安定した場所で行う

点検整備は交通の危険がなく、機械が倒れたり動いたりしない平坦で安定した場所で、車輪止めをして行ってください。

守らないと、機械が転倒するなど、思わぬ事故をおこす恐れがあります。

### マフラー・エンジン周りのゴミは取り除く

マフラーやエンジン周辺部、ブレーキ等に、草・ゴミ・燃料などが付着していないか、毎日作業後に点検してください。

守らないと、燃料などに引火して火災をおこす恐れがあります。

### 電気部品・コードを必ず点検する

配線コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや接続部のゆるみがないかを毎日作業後に点検してください。

守らないと、ショートして火災をおこす恐れがあります。

### 長期格納時はバッテリーとキーを外す

長期間使用しないで格納する場合は、バッテリーを取り外し、キーを抜き取り保管してください。

守らないと、事故をおこす恐れがあります。

### 高圧オイルに注意

油圧の継手やホースにゆるみや損傷がないかを常に確認し、継手やホースを外す前には、油圧回路内の圧力をなくしてください。

守らないと、高圧オイルは皮膚を突き破ることがあり、人的事故をおこす恐れがあります。



### 点検整備中はエンジン停止

点検・整備・修理または、掃除をするときは、必ずエンジンを停止してください。

守らないと、機械の下敷きになるなど、人的事故をおこす恐れがあります。

### カバー類は必ず取り付ける

点検・整備などで取り外したカバー類は、必ず取り付けてください。

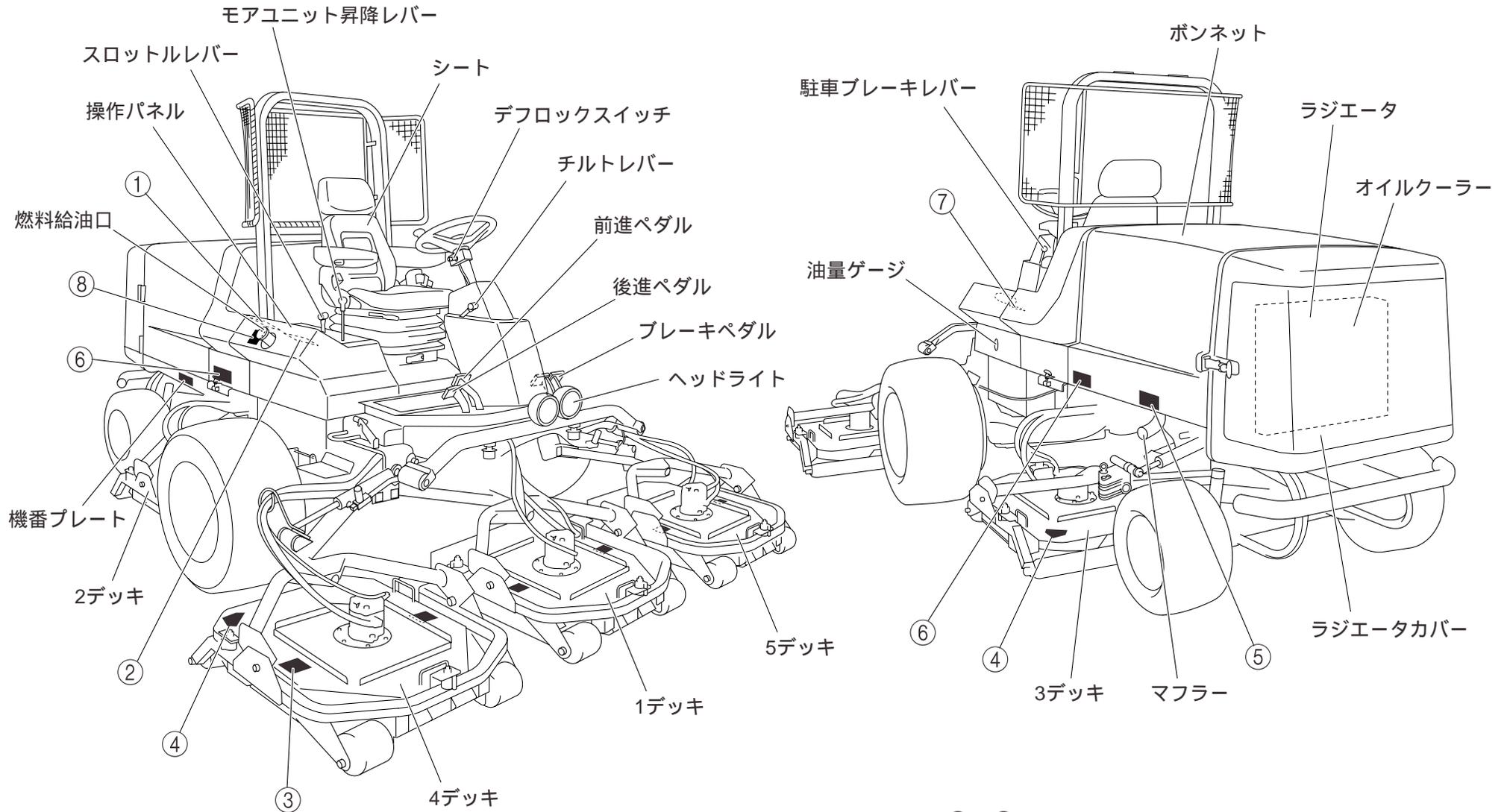
守らないと、機械に巻き込まれて、人的事故をおこす恐れがあります。

### 点検整備は過熱部分が十分冷めてから行う

点検整備はマフラーやエンジンなどの過熱部分が十分に冷めてから行ってください。

守らないと、火傷をする恐れがあります。

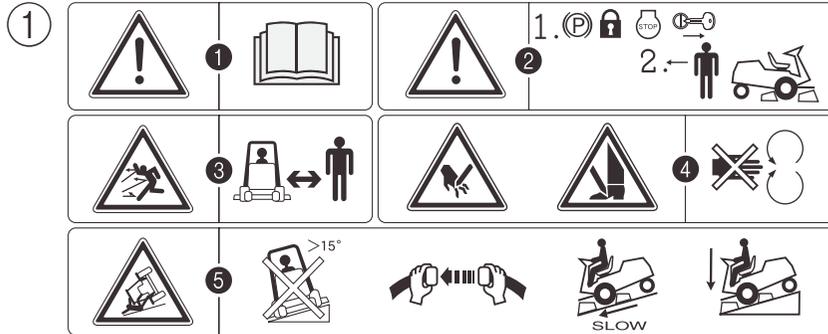
# 各部の名称・警告表示ラベル、指示ラベル貼付位置



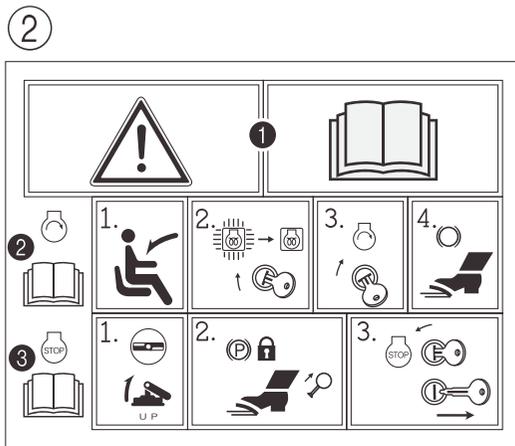
①～⑧の警告表示ラベル、指示ラベルの詳細につきましては次ページを参照してください。

## 警告表示ラベル、指示ラベルの説明

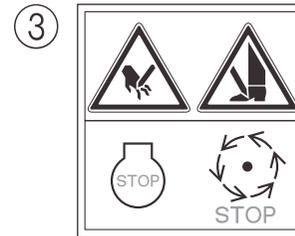
危険な部分の近くには見やすい位置に、警告ラベルと指示ラベルを貼付しています。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。



- ① **警告**：取扱説明書をお読みください。
- ② **警告**：駐車ブレーキを掛け、エンジンを停止し、エンジンキーを抜いてから機械を離れてください。
- ③ **危険**：飛散物 作業員以外は機械から安全な距離を保つようにしてください。
- ④ **危険**：手足を切る 稼動部に近づかないでください。
- ⑤ **危険**：転倒 15度以上の傾斜の斜面での作業は転倒の危険があります。斜面を降りるときはシートベルトを着用し、モアを下げて低速で走行してください。



- ① **警告**：取扱説明書をお読みください。
- ② エンジン始動手順  
(取扱説明書をお読みください)
  - ① 着席する
  - ② キーを「グロー」位置に回し、サーモスタートランプが消えるのを待つ。
  - ③ 「START」位置に回す。
  - ④ ブレーキペダルを踏んで駐車ブレーキを解除する。
- ③ エンジン停止手順
  - ① 取扱説明書をお読みください)
  - ② ナイフ回転スイッチを切る。
  - ③ 駐車ブレーキを掛ける。  
キーを「STOP」位置に回して抜き取ります。



**危険**：手足を切る

回転を停止し、エンジンを停止しないとケガをする危険があります。



**危険**：手を切る

刃が回転しているときは機械から離れてください。



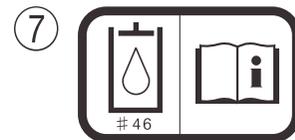
**注意**：高温

火傷するので触らないでください。



**注意**：挟まれ

挟まれる場合があります。



油圧オイルマーク

取扱説明書をお読みください。



燃料マーク

2号軽油を使用してください。

## GM2800の特長

5基の27インチロータリーモアデッキをそれぞれ単独に配置させることにより、280cmの広い刈幅でありながら、アンジュレーションの追従性が良く、地面をカジルことなく作業ができます。

大排気量ディーゼルトターボエンジンを搭載し、大型ホイールモーターと独自の油圧回路の採用により、傾斜地や法面でも余裕のある作業ができます。

左右独立の大口径ディスクブレーキ採用により、木の周り、バンカー周りでの旋回も難なくこなせ、その場旋回も可能です。

5基のデッキすべてが起き上がり、メンテナンス性が向上しました。

刈高調整は調節カラーの抜き差しで簡単に行なうことができます。

## 仕様

型	式	GM2800		
駆	動	方	式	4輪駆動
機 械 寸 法	全	長	370cm	
	全	幅	300cm (移動時230cm)	
	全	高	230cm (ハンドル165cm)	
	ホイールベース		172cm	
総	質	量	2,000kgf	
速 さ	2	駆	0 ~ 16km/h	
	4	駆	0 ~ 9km/h	
車 輪	前	輪	29 x 14.00-15	
	後	輪	20 x 12.00-10	
エ ン ジ ン	型	式	クボタV2003M-T 立形水冷4サイクルターボチャージャー付ディーゼル	
	シリンダー数		4	
	総行程容積		1.999L (1.999cm <sup>3</sup> )	
	定格出力		Gross 41.7kW (56.7PS) / 2,600rpm	
回転速度		1,425 ~ 2,800rpm (無負荷時) ( 1 )		
バッテリー		105D31R		
刈	高	20 ~ 91.5mm		
刈	幅	280cm		

( 1 ) 出荷時のエンジン最高回転速度は 2,600rpm

# 取扱説明

## 1. 使用前の点検

**注意** 機械を始動する前には、必ず下記事項の点検を行ってください。

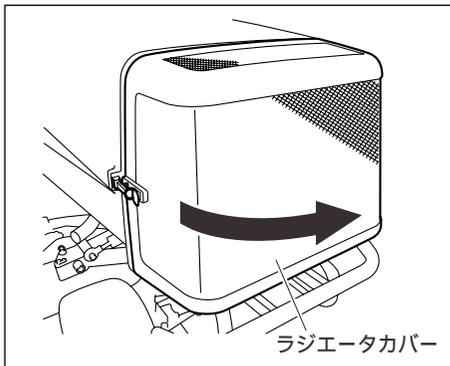
### 1-1 ロータリーナイフの点検

ロータリーナイフが破損していないか、取付用のボルトがゆるんでいないか確認してください。破損している場合は「7-2 ロータリーナイフの交換」を参照の上、すぐに交換してください。ボルトがゆるんでいる場合は、増締を必ず行ってください。

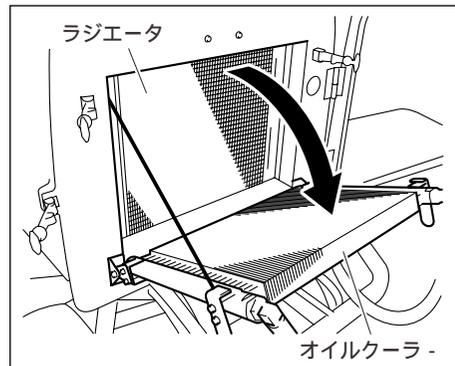
**警告** バランスのくずれたロータリーナイフを使用すると、振動が出て非常に危険であり、機械破損の原因になりますので、必ずナイフを交換してバランスをとってください。

### 1-2 ラジエータとオイルクーラー、ラジエータカバーの清掃

ラジエータやオイルクーラー、ラジエータカバーにホコリが付着している場合は、必ず取り除いてください。またホコリの多い所での作業では、早めに取り除いてください。



ラジエータカバー



ラジエータ  
オイルクーラー

**注意** 清掃をしないとエンジンのオーバーヒート、焼付きの原因となります。また油圧機器の故障の原因にもなります。

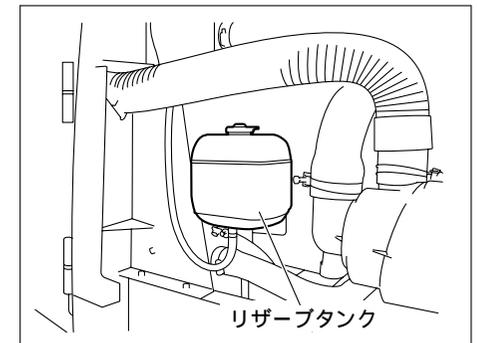
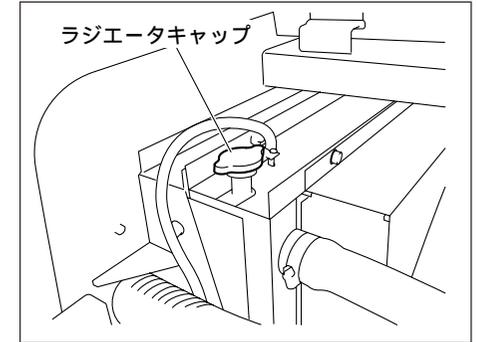
### 1-3 ラジエータ・冷却水量の点検

**注意**



点検は、エンジンが冷えているときに行なってください。ラジエータのキャップは加圧式になっております。エンジンが過熱した状態でラジエータのキャップを取り外しますと、「高温の蒸気が吹き出して、火傷をする恐れ」があります。水温が下がり、圧力が下がってからキャップに厚手の布等を当て、徐々に左へ回してゆるめ、取り外してください。

- ・リザーブタンクの水位が「FULL」と「LOW」の間にあることを確認してください。
- ・冷却水が「LOW」の線より下の場合は、リザーブタンクのキャップ部から「FULL」の線まで補給してください。なお、リザーブタンクの冷却水が無い場合は、ラジエータのキャップ部からも口元まで補給してください。
- ・通常の点検では、ラジエータのキャップを開けないでください。
- ・減った冷却水の補給は必ずきれいな水をご使用ください。
- ・冬になる前に冷却水を排出するか、ロングライフクーラントを混入してください。
- ・排水は、本機左側にあるドレンプラグで行ってください。



JIS規格品 ロングライフクーラント (LLC) 濃度と凍結温度の関係

凍結温度	LLC濃度 (容量%)
-10 まで	20%
-15 まで	30%
-20 まで	35%
-25 まで	40%

本機の冷却水容量は約12Lです。(リザーブタンクを含む)

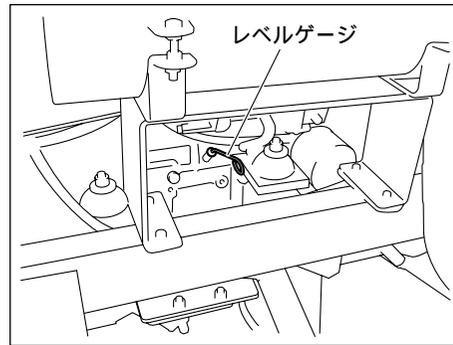
#### 1-4 エンジンオイルの点検・補給



エンジンを水平状態にして、オイルレベルゲージをいっばいに差し込んでオイルの量を調べてください。上限と下限の間にあれば適量です。

オイルが不足している場合は補給し、汚れている場合は交換してください。

オイルレベルの点検は、エンジンを停止して、「10～20分後」に行なってください。エンジンオイルの入れ過ぎは、エンジンの破損、事故の原因となりますのでご注意ください。



エンジンオイルの補給はオイルフィラより行ってください。

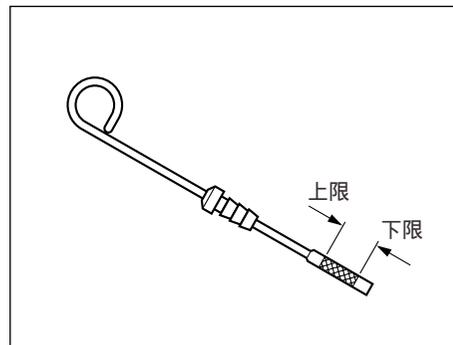
補給したエンジンオイルは、オイルパンに下がるまである程度時間を要します。

補給してから「10～20分後」に、オイルの量を再度点検してください。

絶対に異なった種類のエンジンオイルを混ぜないでください。

エンジンオイルはAPIサービス分類のCD級以上で、ご使用の環境（気温）に合わせたSAE粘度のオイルを使用してください。

エンジンオイル容量は約10Lです。



#### 1-5 油圧作動油の点検

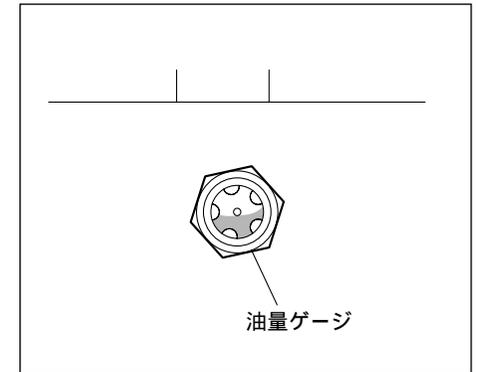
機械を水平にし、モアを上げた状態にします。

油量ゲージの中心まで作動油が入っているか常に点検し、少ないときは補給してください。

作動油の補給はシェルテラス46相当品を使用してください。

絶対に異なった種類の作動油を混ぜないでください。

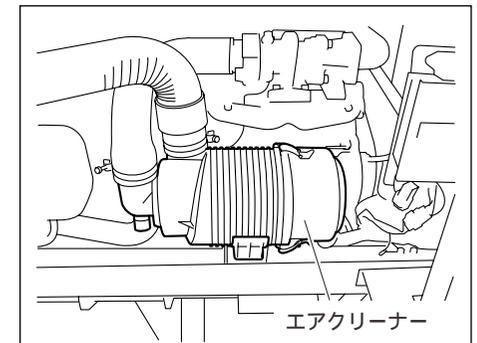
タンク容量は約44Lです。



#### 1-6 エアクリーナの清掃

点検はバキュームインジケータで行ってください。

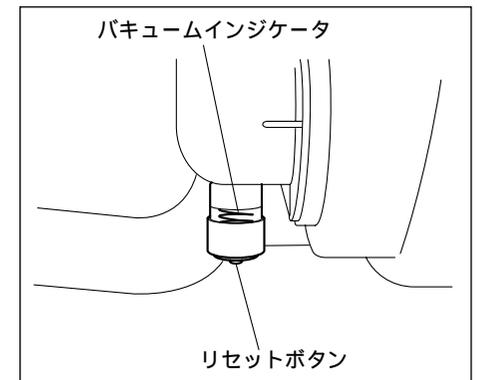
エアクリーナの元素が汚れてくるとバキュームインジケータに赤いリングが見えてきますので、元素を取り外し清掃を行ってください。



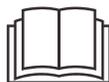
エアクリーナの元素が汚れていると、エンジン不調の原因となります。汚れている場合は、元素を傷つけないように、注意して軽く叩くか、内側からエアを吹き付けて清掃してください。

エアクリーナ元素は200時間毎に交換してください。

掃除後は元素を装着し、リセットボタンを押してください。



## 1-7 エンジン周りの点検



エンジンの取扱いについては、エンジン取扱説明書を参照してください。



- 1) 燃料系の部品は、ひび割れや漏れがないかを確認し、必要があれば交換してください。
- 2) マフラーの中や周りに、草や葉および可燃物が付着している場合は、エアーを吹きつけて清掃してください。

## 1-8 タイヤの点検

タイヤの空気圧、亀裂、損傷、異常磨耗を調べてください。

空 気 圧	
前 輪	15kPa ( 1.5kgf / cm <sup>2</sup> )
後 輪	14kPa ( 1.4kgf / cm <sup>2</sup> )

## 2. 各部の締付

各部には、ボルト止めが多く使われており、初めのうちは使用しますと、ボルト・ナット等にゆるみが出る場合がありますので、必ず増締めを行なってください。

適正締付トルクN・m ( kgf・cm )

呼び径	一般ボルト 強度区分4.8	調質ボルト 強度区分10.9
M6	7 ~ 9 ( 70 ~ 90 )	14 ~ 18 ( 140 ~ 180 )
M8	14 ~ 19 ( 140 ~ 190 )	28 ~ 38 ( 280 ~ 380 )
M10	29 ~ 38 ( 290 ~ 380 )	58 ~ 76 ( 580 ~ 760 )
M12	52 ~ 67 ( 520 ~ 670 )	104 ~ 134 ( 1040 ~ 1340 )
M14	70 ~ 94 ( 700 ~ 940 )	140 ~ 188 ( 1440 ~ 1880 )
M16	88 ~ 112 ( 880 ~ 1120 )	210 ~ 260 ( 2100 ~ 2600 )
M18	116 ~ 144 ( 1160 ~ 1440 )	280 ~ 340 ( 2800 ~ 3400 )
M20	147 ~ 183 ( 1470 ~ 1830 )	370 ~ 450 ( 3700 ~ 4500 )

### 3. 各部の操作方法

#### 3-1 **注意** 機械操作について

機械を操作する前に、各部品の操作状態が良好であり、特にブレーキ、タイヤ、ステアリング、及びモアに異常がないか確認してください。

どのような場合にも、緊急停止ができるような速さで運転してください。

作業地域内の障害物は取り払い、運転者あるいは周囲の人がケガをしないようにしてください。

#### 3-2 **警告** エンジンを始動する前に

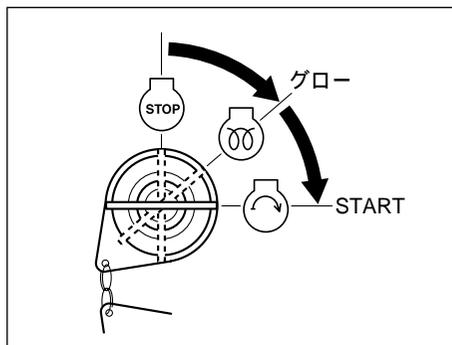


機械の周囲に人や障害物がないか安全を確認してください。  
カバー類が正しい位置にあり、損傷していないか確認してください。  
適切な換気装置のない建物内では始動しないでください。

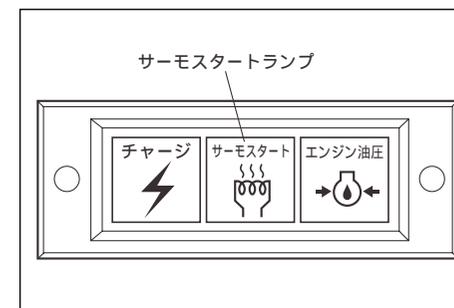
#### 3-3 エンジン始動・停止 (P)

##### 始動手順

- 1) シートに座ってください。
- 2) 左右のブレーキペダルをペダルレバーで連結し、両方のブレーキペダルを踏んで、駐車ブレーキレバーを引き上げ、駐車ブレーキをかけてください。
- 3) ナイフ回転スイッチを「停止」の位置にしてください。
- 4) スロットルレバーを少し手前に引いてください。
- 5) キーを右に回し「グロー」の位置にするとサーモスタートランプが点灯し、ディーゼルエンジンの燃焼室が余熱されます。



- 6) サーモスタートランプが消えたら速やかにキーを「START」の位置へ回すと、スタータが回転し、エンジンが始動しますので、キーから手を離してください。



- 7) チャージランプとエンジン油圧ランプが消えるのを確認してください。もし消えないときは、エンジンを止めて点検整備を行ってください。

#### **注意**



変速ペダルに足を置かないでください。本機が動き、大変危険です。

エンジン回転中はファンベルト、プーリー等回転部には触れないでください。

スタータの操作は最長15秒です。それでも始動しないときは30～60秒間バッテリーを休止させ、消耗を防いでください。

#### 停止手順

- 1) ナイフ回転スイッチを「OFF」の位置にしてください。
- 2) 駐車ブレーキを掛けてください。
- 3) スロットルレバーを「LOW」の位置に戻してください。
- 4) キーを左に回し「STOP」の位置にすれば停止します。

#### 3-4 安全装置について

本機にはエンジンの始動・停止に対する安全装置が装着されています。

エンジンを始動するときは、以下の3つの条件が必要です。

- a. シートに座る
- b. 駐車ブレーキをかける
- c. ナイフ回転スイッチを「停止」にする

エンジンをかけたままでシートから離れる場合は、駐車ブレーキをかけた状態でないとエンジンが停止します。

### 3-5 危険 燃料取扱上の注意



燃料給油時は火気厳禁です。すべての裸火とタバコを消してください。

燃料の補給は屋外で、エンジンを停止し、エンジンを十分に冷やしてから行ってください。



火災を防ぐため、機械は常にきれいに保ち、ゴミの堆積、グリス、オイルの付着がないようにしてください。

こぼれた燃料は、きれいに拭き取ってください。

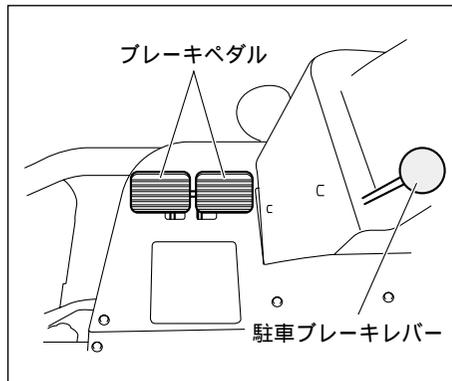
### 3-6 注意 機械を離れるときの注意 (P) 鍵止

- 1) 機械を平らな所に停止させ、駐車ブレーキをかけてください。
- 2) ナイフ回転スイッチを「OFF」の位置にして、モアを完全に降してください。
- 3) エンジンを停止します。
- 4) キーを抜いてから離れてください。
- 5) ブレーキの効きがあまりときには、車輪止めを使用し固定してください。

**注意** 傾斜地での駐車は、絶対にしないでください。

### 3-7 駐車ブレーキ

駐車ブレーキはフロントカバーの左側にあります。左右のブレーキペダルをペダルレバーで連結し、両方のブレーキペダルを踏んで、駐車ブレーキレバーを引き上げ、駐車ブレーキをかけてください。駐車ブレーキを解除するにはブレーキペダルを再度踏み込みます。



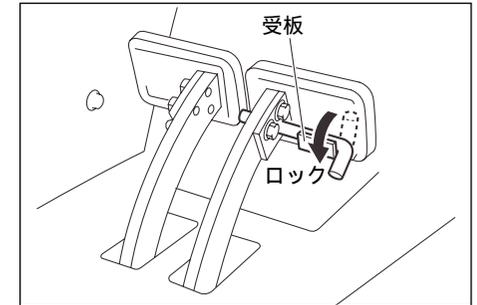
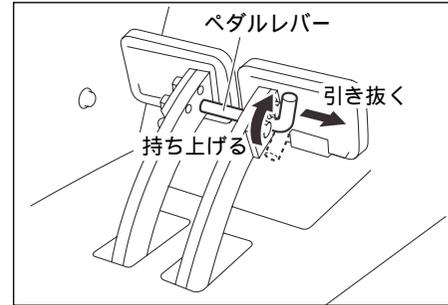
**注意** 絶対に駐車ブレーキを解除してから走行してください。ブレーキや油圧機器を傷めます。

### 3-8 ブレーキペダル

左右独立のブレーキペダルの採用により作業時の旋回性能、斜面での走行性能を高めています。旋回時に旋回する側のブレーキを踏むと小さな半径で旋回することができます。また、斜面で山側の前輪がスリップする場合には山側のブレーキを踏み込むと、谷側の車輪のトラクションが増加し安定して走行できます。

連結タイプから独立タイプへの変更の仕方

- 1) ペダルレバーを持ち上げ右ブレーキペダルから引き抜いてください。
- 2) ペダルレバーを左ブレーキペダルにある受板にロック状態にしてください。



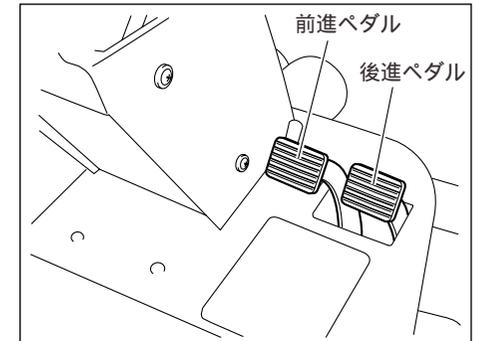
**警告** 作業時以外はブレーキペダルを連結してください。連結せずに使用すると転倒事故をおこす恐れがあります。



ブレーキを踏んで小さい半径で旋回する場合は芝、地面の状態を十分に把握して行ってください。芝を傷つける恐れがあります。

### 3-9 前・後進ペダル

2ペダル方式を採用しています。前進させるには、内側のペダルを踏み、後進させるには、外側のペダルを踏み込みます。ペダルの踏み込み量により速さが変化します。ペダルから足を離すと、車輦は自動的に停止します。

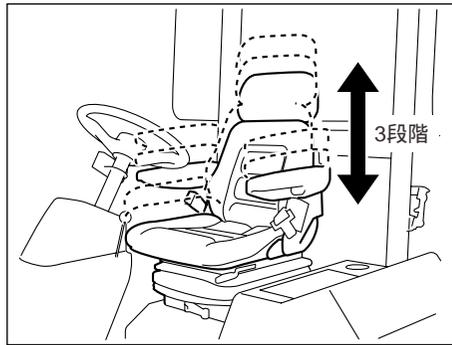
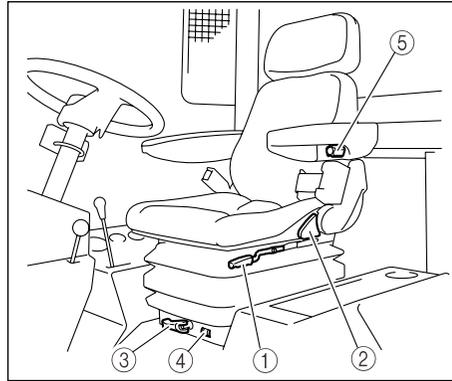


**警告** 公道での走行は法律の関係でできません  公道乗車禁止

### 3-10 シートの調整

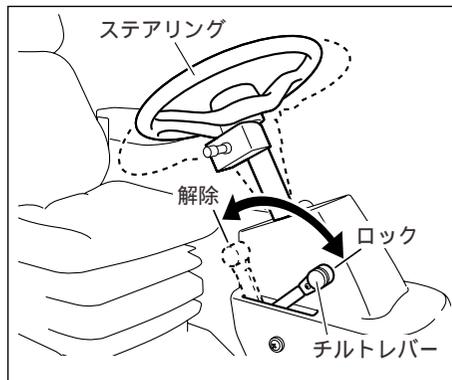


- 1 のレバー操作でシートを前後に調節できます。
  - 2 のレバー操作で背もたれの角度調節ができます。
  - 3 のハンドルを回すことによりシートのサスペンションの固さを調節できます。
  - 4 の目盛で確認しながら調節してください。(50~130kg)
  - 5 のノブを回すことによりアームレストの角度調整ができます。
- シート全体を持ち上げることでシートの高さが三段階に調整できます。



### 3-11 チルトステアリング

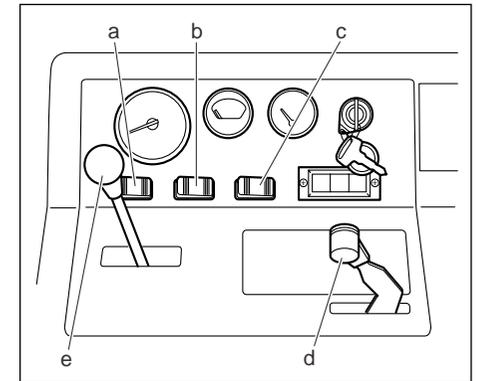
ステアリングの角度を調整することができます。  
チルトレバーを手前に引くとロックが解除され、ステアリングの調整ができます。  
ハンドル角度を決めてチルトレバーを前方に押しして再度ロックしてください。



**注意** ロックは確実に行ってください。走行中に緩むと大変危険です。

### 3-12 操作パネルのスイッチ、レバー

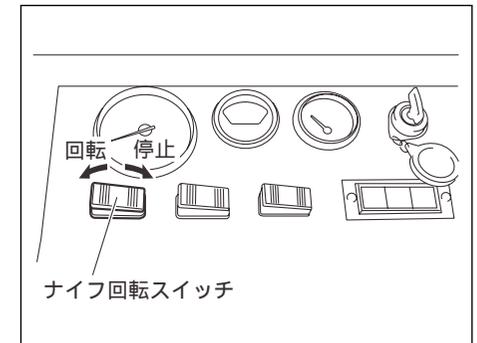
- a . ナイフ回転スイッチ
- b . 2WD - 4WD切換スイッチ
- c . ヘッドライトスイッチ
- d . スロットルレバー
- e . モアユニット昇降レバー



### 3-13 ナイフ回転スイッチ

ナイフ回転スイッチを「ON」側に倒すとロータリーナイフが回転し、「OFF」側に倒すとロータリーナイフの回転は停止します。  
また、モアが上がった状態ではナイフは回転しません。

ナイフ回転スイッチが「ON」のときは2駆4駆切換スイッチに関係なく4輪駆動「4WD」になります。



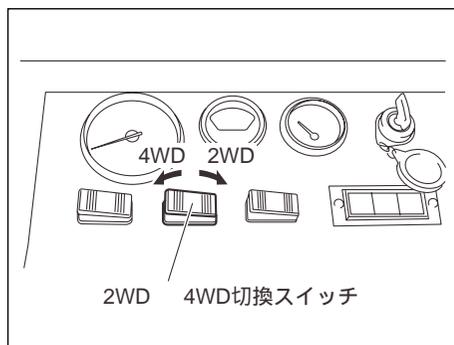
**注意** ナイフ回転スイッチは、刈込み作業直前に入れ、それ以外のときは、必ず「OFF」にしてください。  
機械の周囲に人がいないことを確認してから操作してください。



### 3-14 2WD 4WD切換スイッチ

2WD - 4WD切換スイッチは操作パネルにあります。スイッチを「2WD」側に倒すと2輪駆動（前輪駆動）、「4WD」側に倒すと4輪駆動になります。

ナイフ回転スイッチが「ON」のときは2駆4駆切換スイッチに関係なく4輪駆動「4WD」になります。

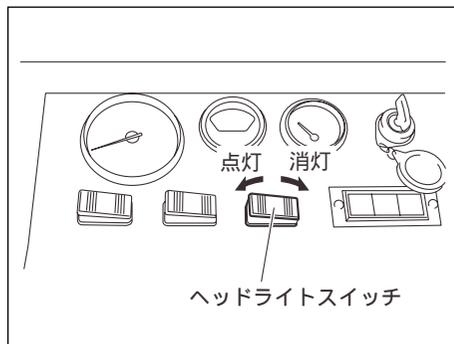


#### ⚠ 注意

傾斜地では必ず4駆を使用してください。  
移動時にはナイフの回転を停止させ、モアを上昇させてください。  
傾斜やアンジュレーションを含め、道路及び地面の状態に配慮して機械の運転をしてください。

### 3-15 ヘッドライトスイッチ

スイッチを「ON」側に倒すとヘッドライトが点灯し、「OFF」側に倒すと消灯します。



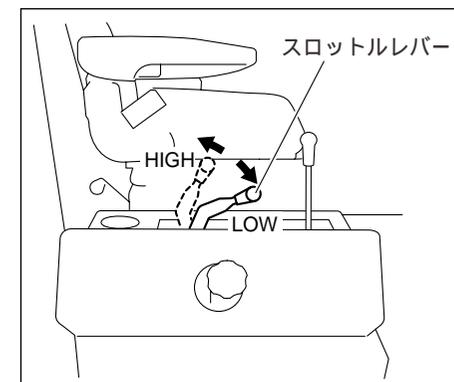
#### ⚠ 警告

ヘッドライトは補助灯です。夜間や視界の悪いときは走行、作業を行わないでください。

### 3-16 スロットルレバー

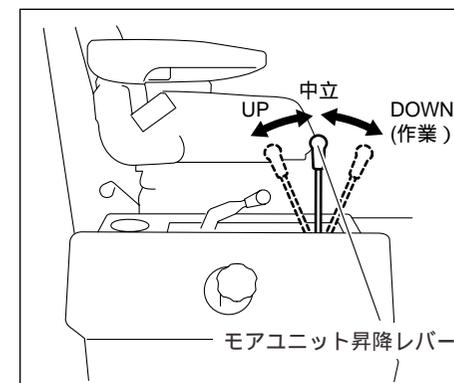
スロットルレバーは上に引き上げる（HIGH）とエンジン回転速度が高くなり、下に下げる（LOW）とエンジン回転速度は低くなります。

出荷時のエンジン最高回転速度は2,600rpmです。



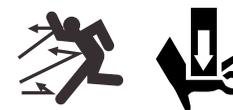
### 3-17 モアユニット昇降レバー

レバーは中立位置に戻りますが、「DOWN」側に倒すとデッキは下降し、「UP」側に倒すとデッキは上昇します。ナイフ回転スイッチが「ON」の状態でもデッキを上げるとナイフの回転は停止します。



#### ⚠ 注意

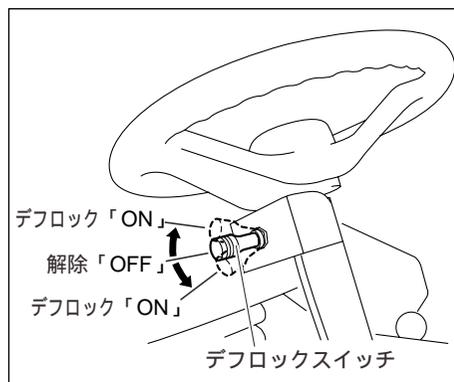
昇降レバーの操作は、機械の周囲に人、障害物がないか安全を確認してから操作してください。



### 3-18 デフロックスイッチ

ハンドルの下、右側についています。前輪左右のデフロックを操作するスイッチです。

スイッチを上側または下側に倒すと前輪がデフロック状態になります。スイッチを離すとスイッチは中立に戻り、デフロックは解除されます。

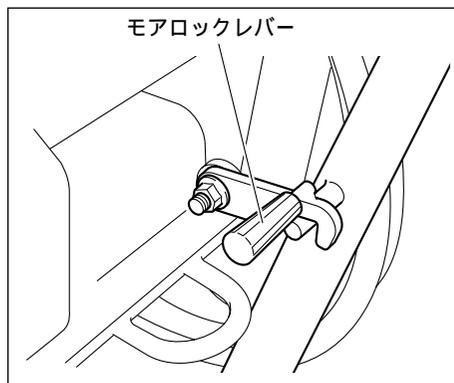


**注意** デフロックの操作は必要なとき以外は絶対に行わないでください。油圧機器が故障をおこす恐れがあります。

### 3-19 モアロックレバー



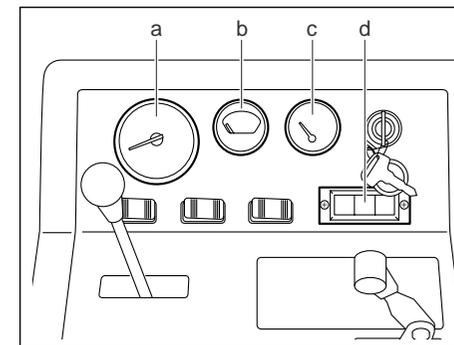
# 4、# 5 モアユニットを上げた状態で保管する場合はモアロックレバーを掛けてください。



## 4. 各部の計器

### 4-1 操作パネルの計器類

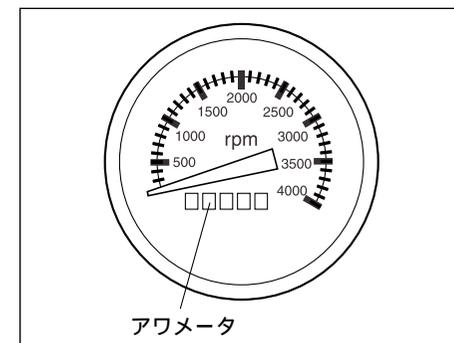
- a. タコメータ、アワメータ
- b. 水温計
- c. 燃料計
- d. パイロットランプ
  - ・チャージランプ
  - ・サーモスタートランプ
  - ・オイルプレッシャーランプ (エンジン油圧)



### 4-2 タコメータ、アワメータ

エンジンの回転速度と総運転時間を示します。

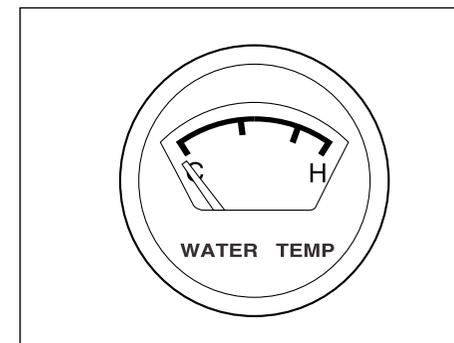
定期点検、整備はこの時間数に基づいて実施してください。



### 4-3 水温計

運転中に水温計が「H」付近まで上昇した場合は、オーバーヒート状態です。エンジンを無負荷にしてアイドリング状態で5分間運転した後、エンジンを止めて点検・整備をしてください。

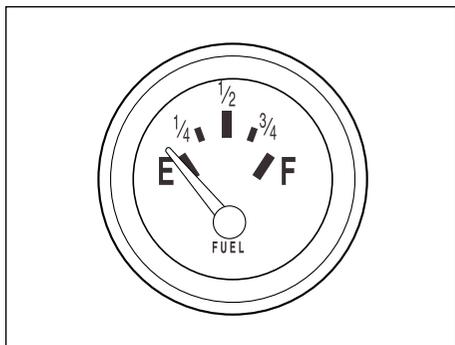
水温が115 になるとブザー（断続音）がなります。



#### 4-4 燃料計

燃料タンク内の燃料の量を示す計器です。燃料ゲージがE (EMPTY) に近づいたら早めに燃料 (軽油) の補給を行ってください。

燃料タンクには約51L入ります。



#### ⚠ 危険

燃料タンクに燃料を入れすぎないでください。作業中にあふれ、火災の原因となります。

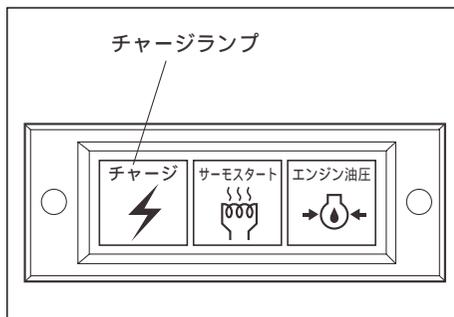
ガソリンは絶対に入れないでください。



#### 4-5 チャージランプ

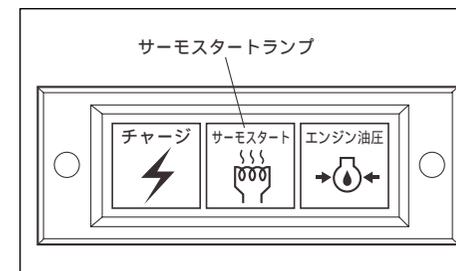
キースイッチが「ON」の位置で点灯します。

エンジンが始動し、正常に充電されると消灯します。運転中に点灯した場合は、すぐエンジンを止めて点検・整備してください。



#### 4-6 サーモスタートランプ

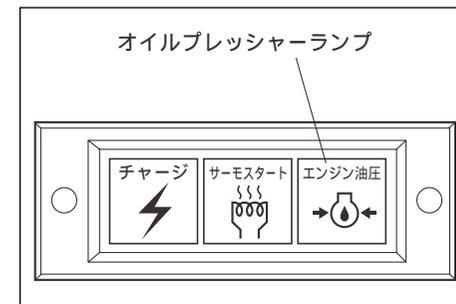
3-3 エンジンの始動・停止を参照してください。



#### 4-7 オイルプレッシャーランプ

キースイッチが「ON」の位置で点灯します。

エンジンが始動し、オイルが循環し始め正常な圧力になると消灯します。運転中に点灯した場合は、すぐエンジンを止めて点検・整備してください。



## 5. 刈込み作業

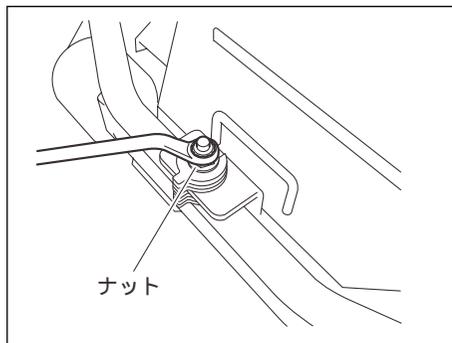
### 5-1 刈高の調整



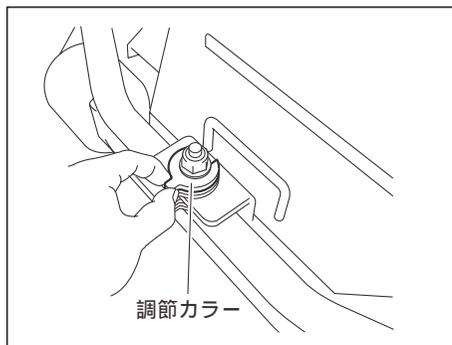
駐車ブレーキを確実にかけ、デッキを全て降ろしエンジンを止め、キーを抜いてから作業してください。

#### 1. 調節カラーによる刈高の調整 (1デッキにつき3箇所)

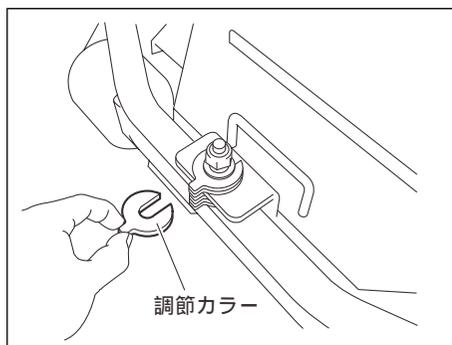
1) 調節カラーを止めているナットを3箇所ともゆるめる。



2) 刈高表を参考に調節カラーの枚数を変更する。

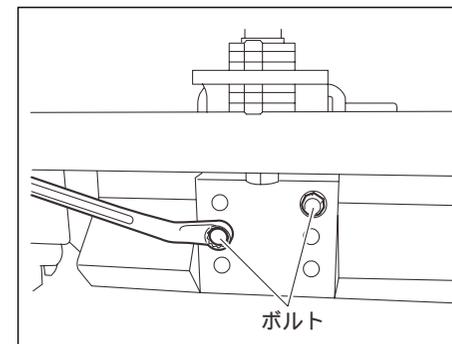


3) 3箇所のカラーの調節が終わったら全てのナットを確実に締める。

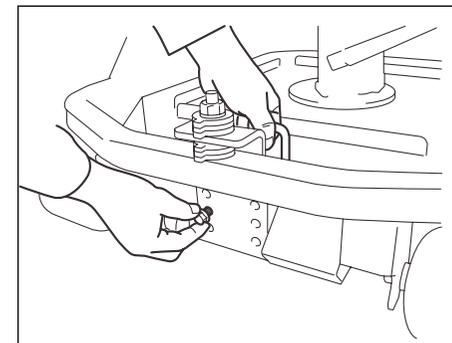


#### 2. 刈高調節板による刈高の調整 (1デッキにつき3箇所)

1) 刈高調節板とロータリーデッキを止めているボルト(計6本)を緩める。



2) 刈高表を参考に1箇所ずつロータリーデッキの取っ手で持ち上げながら、孔位置を変更し仮止めする。



3) 3箇所の仮止めが終わったら全てのボルトを確実に締める。

刈高表 (調節範囲20.0 ~ 91.5mm)

調節カラー	20.0mm	30.0mm	45.5mm	55.5mm
0枚	20.0mm	30.0mm	45.5mm	55.5mm
1枚	26.0mm	36.0mm	51.5mm	61.5mm
2枚	32.0mm	42.0mm	57.5mm	67.5mm
3枚	38.0mm	48.0mm	63.5mm	73.5mm
4枚	44.0mm	54.0mm	69.5mm	79.5mm
5枚	50.0mm	60.0mm	75.5mm	85.5mm
6枚	26.0mm	66.0mm	81.5mm	91.5mm



**注意**

一度に刈る芝の長さは30mm以内にしてください。  
また、芝丈の1/3以上は刈らないようにしてください。  
出荷時の刈高は48mmに設定してあります。

## 5-2 刈込み作業

- 1) スロットルレバーを引き上げてエンジン回転速度をMAX (2,600rpm) にしてください。(3-16参照)
- 2) モアロックレバーを解除してください。(3-19参照)
- 3) モアユニット昇降レバーを「DOWN」側に倒し、モアデッキを降ろしてください。(3-17参照)
- 4) ナイフ回転スイッチを「ON」側にし、ナイフを回転させてください。(3-13参照)
- 5) 前進ペダルを踏み込んで、作業を始めてください。

その後はモアデッキの昇降に連動してナイフも回転・停止します。

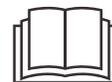
### ⚠ 注意



必ず作業条件にあった速さで作業してください。  
ナイフ回転はロータリーデッキの位置を感知して「入」、「切」していますので、モアデッキが上がりきらないうちにモアユニット昇降レバーの操作をやめるとナイフ回転が停止しない場合がありますので注意してください。

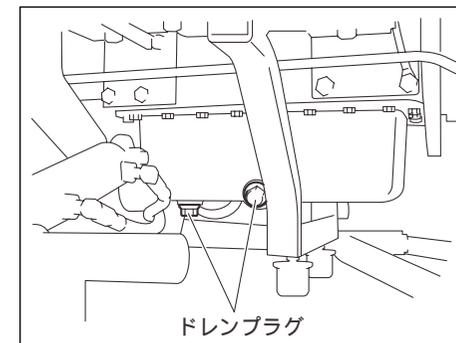
## 6. メンテナンス・本体

### 6-1 エンジンオイルの交換



エンジンの取扱いについては、エンジン取扱説明書を参照してください。

- 1) オイル交換は、最初50時間使用して交換し、その後は100時間毎に交換してください。
- 2) エンジン底部にあるドレンプラグ外して汚れたエンジンオイルを抜き取ります。エンジンが暖かいうちに行なうと完全にオイルを排出することができます。



### ⚠ 注意

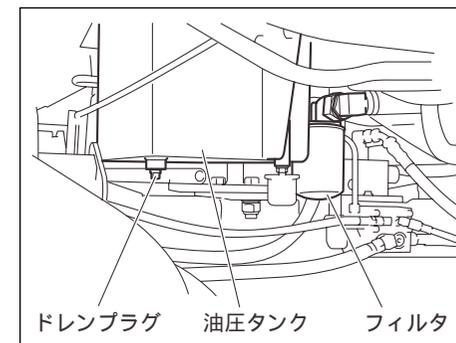


エンジンオイルはSAE粘度APIサービス分類のCD級以上を使用してください。

長時間運転した直後はエンジンオイルが高温になっており、ドレンプラグを外すときに火傷をしますので、少し時間をおいてから交換してください。

### 6-2 油圧作動油の交換

- 1) 油圧作動油の交換は最初100時間使用して交換し、その後は1年又は500時間の短いほうで交換してください。
- 2) フィルタは、作動油交換時に合わせて交換してください。
- 3) 油圧タンク底部にあるドレンプラグを外して、汚れた作動油を抜き取ります。



- 4) 作動油が、乳化または透明度が悪くなったときはすぐに交換してください。  
 5) 作動油補充は、シェルテラス46相当品をお使いください。

油圧タンク容量は約44Lです。



長時間運転した直後は油圧作動油が高温になっており、ドレンプラグを外すときに火傷をしますので、少し時間をおいてから交換してください。



### 6-3 各部油漏れの点検



油圧ホースの金具、ポンプ、シリンダー等についている油圧金具などは50時間ぐらい使用すると、締め付け部のゆるみ等で油が漏れることがありますので、増し締めをしてください。

油圧タンクにはレベルセンサが取付けてあります。  
 作動油が約2L減るとブザー（連続音）が鳴ります。

### 6-4 各部のグリスアップ

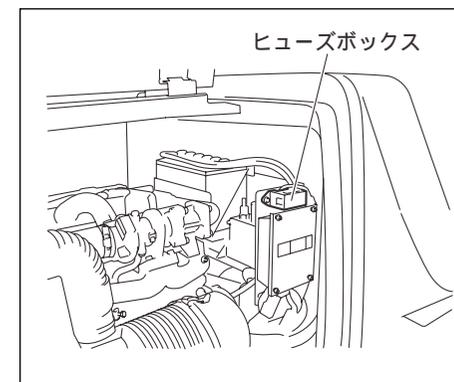
次にあげる場所に、グリスニップルが取付けてありますので、50時間毎にグリスアップしてください。

グリスアップ箇所	パーツカタログ番号
ローラー後Ass y	20-35
1～5リフトアーム	18-14, 18-23, 18-26, 19-22, 19-28
2～3旋回金	19-13, 19-29
ピボット	5-26
前後進ペダル	7-1, 7-6
ブレーキペダル左右	6-22, 6-29
ブレーキ金	6-2
ポンプ中立金	7-31
ポンプアイドルレバー	7-28

### 6-5 ヒューズの交換

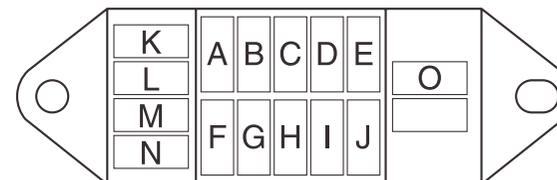
#### 1) ヒューズボックス

ヒューズボックス内にスペアヒューズ、交換工具が付属されています。規定容量のものと交換してください。ヒューズは自動車用ミニヒューズです。



#### 2) ヒューズブルリンク

ヒューズブルリンクのヒューズ容量は50Aです。



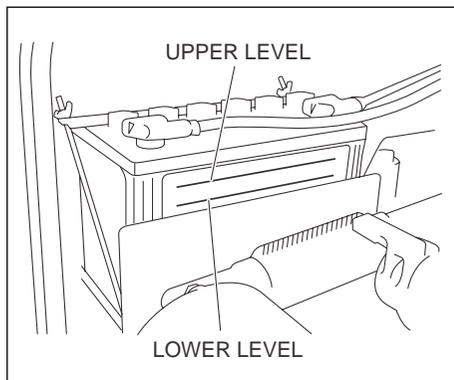
A	5A	タイマー
B	5A	グローランプ
C	5A	タコメータ、燃料計、水温計、チャージランプ オイルプレッシャーランプ、水温ブザー、作動油ブザー
D	15A	リレーボックス1
E	15A	リレーボックス2、デフロック 4、5近接SW
F	-	
G	5A	タイマー
H	5A	オルタネータ
I	5A	燃料ポンプ、セーフティリレー、停止ソレノイド
J	5A	リレー（セルモーター）
K	5A	スペア
L	5A	
M	15A	
N	15A	
O		ヒューズ抜き用工具

## 6-6 バッテリーの点検



バッテリーの取扱いについては、バッテリー取扱説明書を参照してください。

水で湿らせた布で液面線の周囲を清掃し、液面が「UPPER LEVEL」(最高液面線)と「LOWER LEVEL」(最低液面線)の間にあることを確認してください。液面が「UPPER LEVEL」と「LOWER LEVEL」間の半分以下に低下している場合は、ただちに「UPPER LEVEL」まで精製水を補水してください。



### ⚠ 危険



バッテリーの点検や充電時は火気厳禁です。また、バッテリー液は希硫酸ですので身体や車体に付けないでください。もし付着した場合は直ちに水でよく洗い、特に目に入ったときや飲み込んだ場合は、速やかに医師の治療を受けてください。

バッテリーからケーブルを外すときはマイナス(-)側から外し、取付けるときはプラス(+)側から取付けてください。逆にすると工具等が機体に接触した場合ショートして火花が生ずる恐れがあります。

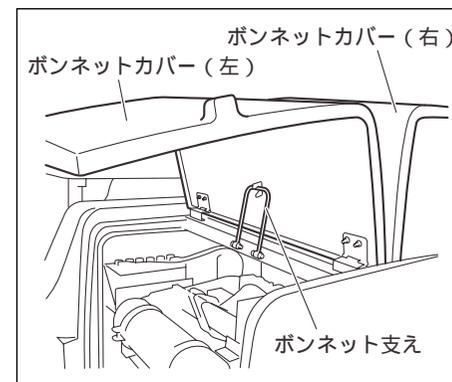
バッテリーケーブルを接続するときはプラスとマイナスを間違えないようにしてください。もし間違えた場合、バッテリーやバッテリー電装品を損傷させます。(赤色ケーブルはプラス側です。)

バッテリーの清掃に乾いた布を使うと静電気が発生し引火・爆発する恐れがあります。

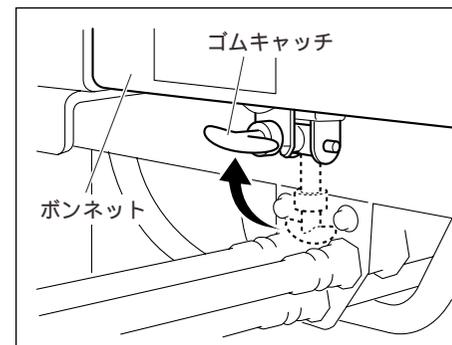
## 6-7 ボンネットカバー(左右)の開閉

ゴムキャッチを外し、ボンネットを引き上げてください。

ボンネット支えをカバー内側の受け金に引っ掛け、ボンネットが閉じないことを確認し、手を離してください。



閉じるときはボンネット支えを受け金から外し、ゆっくりと下げてゴムキャッチをはめてください。



### ⚠ 注意



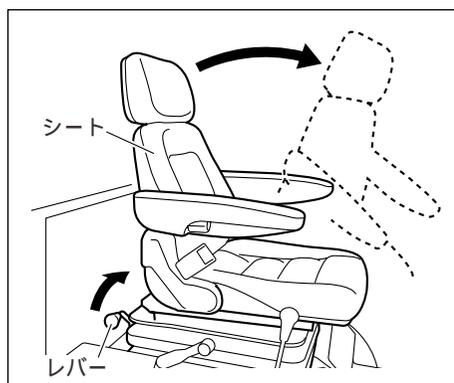
ボンネットを閉めるときに手をはさまないように注意してください。

風が強い場所ではボンネットを開けないでください。

## 6-8 シート下カバーの開閉

開けるときはチルトステアリングを一番立てた状態にし、シートの前後調整を一番後ろにします。

シートの後にあるレバーを上にはじめるとロックはずれますので、シートを前に倒しカバーを開けてください。閉じるときはゆっくりと下げてください。



### 注意

閉めるときに手をはさまないように注意してください。

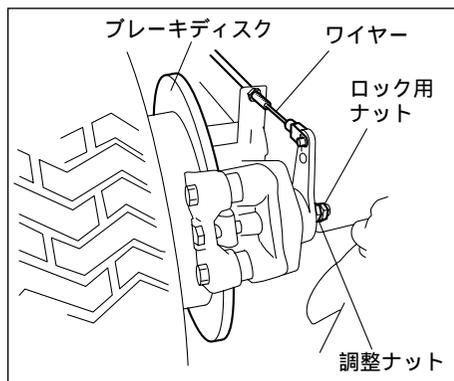


## 6-9 ブレーキの調整

ブレーキディスクとパッドの隙間が大きくなり、ブレーキの効が悪くなってきたら隙間調整をしてください。

調整はロック用ナットを緩め、調整用ナットを締めこんでいくと隙間が小さくなります。適正な隙間に調整したら確実にロック用ナットを締めてください。

微調整はワイヤーで行えます。必ず左右のブレーキの効が同じになるように調整してください。



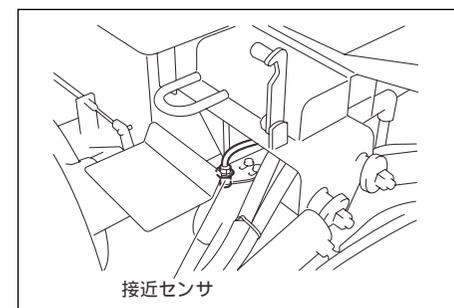
### 危険

隙間が小さすぎると発熱し火災の原因になります。

左右のブレーキの効が違くと、思わぬ事故をおこす恐れがあります。

## 6-10 近接センサ・リレーの作動確認

- ・近接センサは2個あります。  
# 4、# 5 モアデッキの上昇と下降の位置を検出し、ナイフの回転・停止を行います。
- ・作動しているときは、リレーボックス内の赤色のLED (4 5) が点灯します。

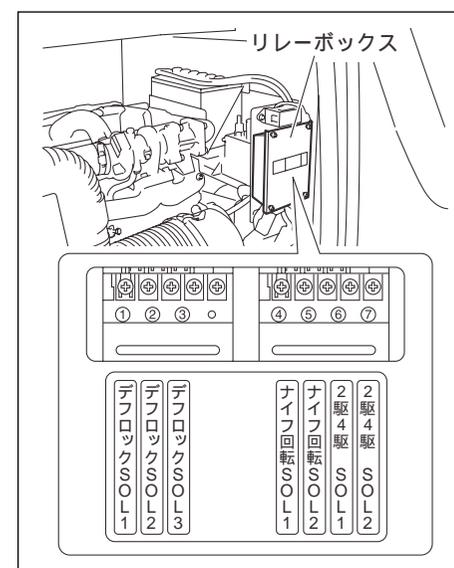


1. 1 2 3はデフロックバルブを「ON」にしたときに点灯します。

2. 4 5はナイフ回転スイッチが「ON」になり、モアデッキが降りているときに点灯します。

3. 6 はナイフ回転スイッチが「ON」になったときに点灯し、4駆になります。

4. 7 は2WD - 4WD切替スイッチが「4WD」になったときに点灯し、4駆になります。

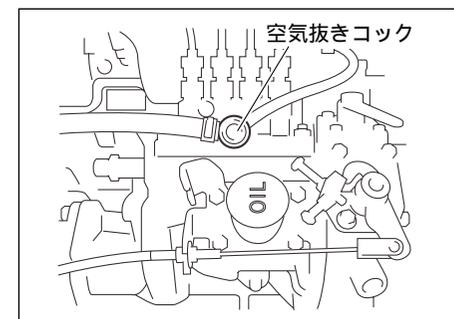


## 6-11 燃料の空気抜き

自動エア抜きのため、空気抜きの操作は不要です。

空気抜きコックは、常に全開の状態で使用してください。

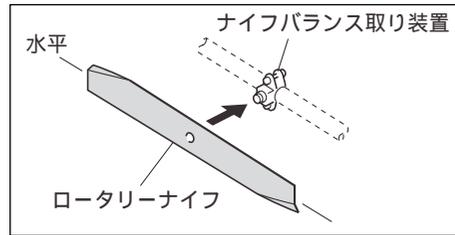
閉じた状態で使用すると、エンジンの原因になります。



## 7. メンテナンス・デッキ

### 7-1 ローターナイフの研磨とバランス取り

- 1) ローターナイフの研磨は刃先をグラインダーで研磨してください。
- 2) 研磨後、ナイフバランス取り装置でよく左右バランスを取ってから、使用してください。
- 3) バランス取りは、バランス取り装置を適当な場所に取付けていただき、ロータリーナイフをバランス取り装置にはめ込んで、左右バランスを取ってください。



**警告**

ロータリーナイフはバランスが崩れたまま使用すると、振動が出て機械が破損します。



**注意**

ナイフを研磨するときは、保護メガネをし、手袋をつけて作業してください。

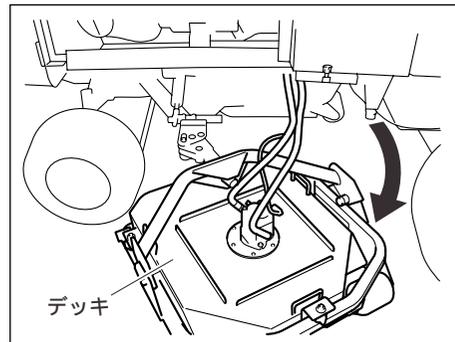
### 7-2 ローターナイフの交換



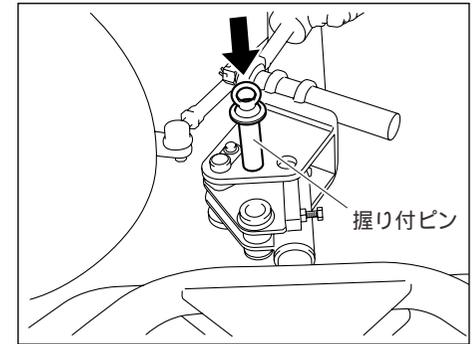
駐車ブレーキを確実にかけ、デッキを全て降ろしエンジンを止め、キーを抜いてから作業してください。

1. 2、 3デッキを起こす

- 1) 握り付ピン (19-19) を抜き、デッキを横にずらします。

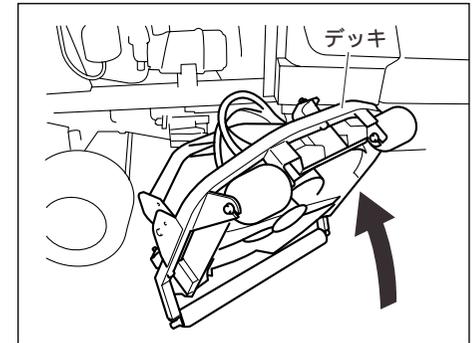


- 2) メンテナンス用の固定孔に握り付ピンを差込みます。

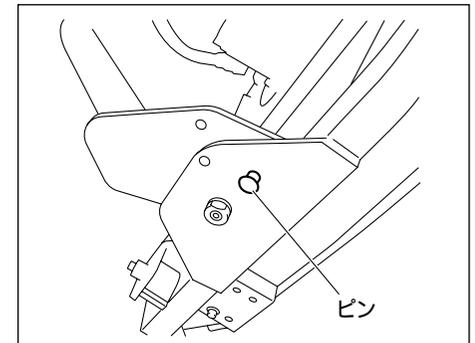


- 3) エンジンをかけ、デッキを上げます。

- 4) エンジンを切って、キーを抜きます。

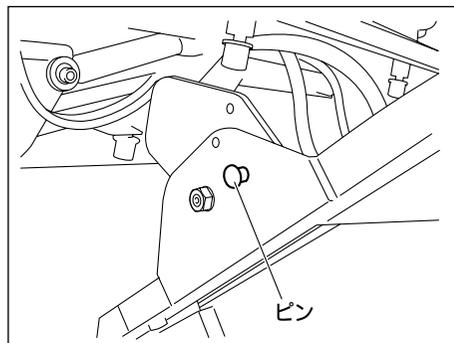
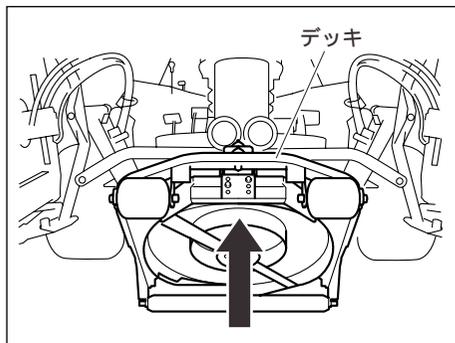


- 5) デッキを前方より持ち上げ、ピン (19-5) を図の位置にさして固定します。



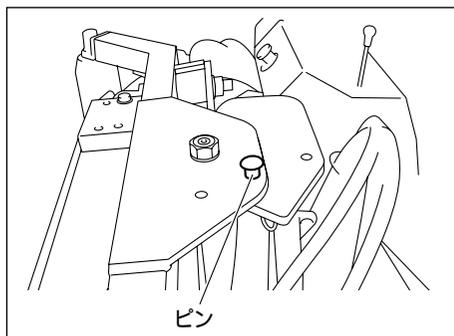
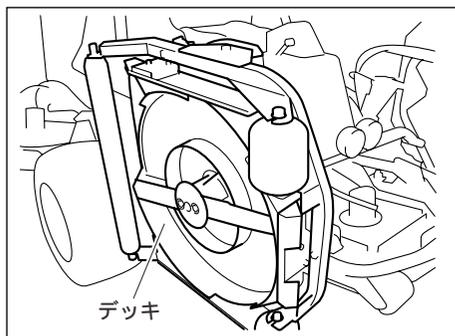
## 2. 1デッキを起こす

1) デッキを前方より持ち上げ、ピン(18-5)を図の位置にさして固定します。



## 3. 4、5デッキを固定する

1) ピン(18-5)を図の位置にさしてデッキを固定します。



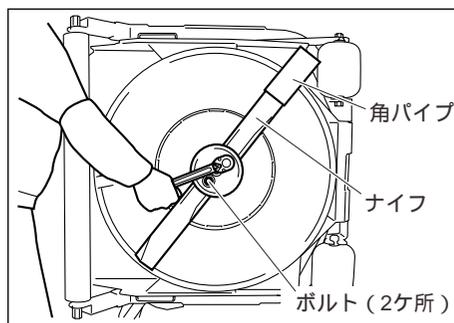
## 4. ナイフを外す

1) 付属工具の角パイプを使い、ナイフが回らないように固定しナイフ取付ボルト(2本)を外します。

## 5. ナイフを取付ける

1) 外した逆の手順で取付けます。

6. 作業終了後、ピン(19-5)(18-5)を元の位置に戻します。



ナイフ取付ボルトの締付トルクは104~134N・m(10.4~13.4kgf・m)です。



**注意**

モア部のベアリング、オイルシール類は1シーズンごとに交換してください

## 8. メンテナンスの注意

8-1



**注意** メンテナンス上の注意



実施するメンテナンスを熟知してから行なってください。  
メンテナンスは平坦で乾燥したきれいな場所で行なってください。  
機械の作動中は、給油やメンテナンスをしないでください。  
駆動・作動部分には、手足を近づけないでください。  
駆動・作動部分のメンテナンスは手足が巻き込まれないように十分に注意して行ってください。  
すべての駆動を断ち、各コントロールを操作して圧力を解除してください。

全部品は、良い状態で正しく取付けてください。  
損傷部品は、直ちに修理または交換してください。  
磨耗損傷部品は、必ず交換してください。  
機械の改造はしないでください。整備上の必要部品は、安全確保のため純正部品を使用してください。  
ゴミやグリス、オイルの付着は取り除いてください。  
電気系統のメンテナンスをする前には、必ずバッテリーのマイナス(-)配線を外してください。  
機体を上げたまま作業するときは、安全で確実なサポートをしてください。



8-2



**警告** 高圧オイルによる被害の防止



高圧オイルが皮膚に吹き付けられると重大な損傷がおきます。  
高圧ライン・ホース・継手を外す前に圧力を逃がしてください。  
運転を始める前にすべての継手の締め金具を確認してください。  
漏れの点検には、小さな厚紙を使ってください。もし、高圧オイルが皮膚に吹き付けられたら2~3時間以内に必ず医師の手当てを受けてください。

### 8-3 メンテナンススケジュール

◆ メンテナンス等に必要な工具は、目的に合ったものを使用してください。

	メンテナンス作業	使用前	50H毎	100H毎	200H毎	500H毎	6ヶ月毎
エンジン	エンジンオイルの点検	○					
	エンジンオイルの交換		○ (初回)	○			
	オイルフィルタの交換		○ (初回)	○			
	ラジエータ、オイルクーラー、ラジエータカバーの清掃	○					
	冷却水の点検	○					
	エアクリーナの点検・清掃	○					
	エアクリーナエレメントの交換				○		
	ファンベルトの点検	○					
	バッテリー液の点検						○
	フューエルフィルタの交換					○	
本体	タイヤの点検	○					
	燃料の点検	○					
	油圧作動油の点検	○					
	油圧作動油の交換			○ (初回)		○	
	オイルフィルタの交換			○ (初回)		○	
	ブレーキの点検	○					
	各部の油漏れ	○					
	各部のゆるみ損傷の点検	○					
	ロータリーナイフの点検	○					
	グリスアップ			○			
ゴミ等の除去	○						

### 〈メンテナンススケジュールに関する規定値〉

エンジンオイル容量	MAX：9.7L MIN：7L	APIサービス分類CD級以上
冷却水容量	全容量12L	リザーブタンク1L含む
タイヤ空気圧 (標準タイヤ)	前輪150kPa (1.5kgf/cm <sup>2</sup> )	
	後輪140kPa (1.4kgf/cm <sup>2</sup> )	
燃料タンク容量	約51L	JIS2号軽油
油圧タンク容量	約44L	シェルテラス46相当品

### 〈エンジン、油圧関係の主な消耗部品一覧〉

#### エンジン関係

部品	コード番号	パーツカタログ番号
オイルフィルタエレメント	PF16414-3243-0	9-91
エアクリーナエレメント	PFR1401-4227-0	8-66
ファンベルト	PF17266-9701-0	
燃料フィルタカートリッジ	PF15221-4317-0	8-67
バッテリー	K3600000180	9-54

#### 油圧関係

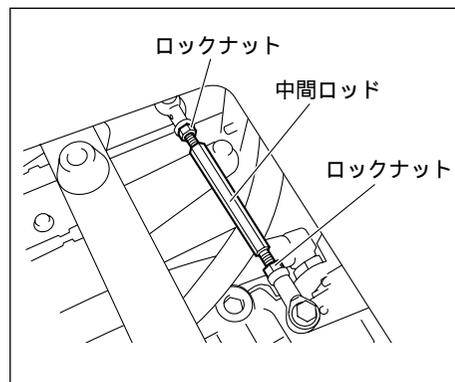
部品	コード番号	パーツカタログ番号
油圧フィルタカートリッジ	K3410000030	10-70
サクシヨンフィルタ	K3413000040	10-69

## 9. 各部の調整

### 9-1 ピストンポンプの中立位置の調整



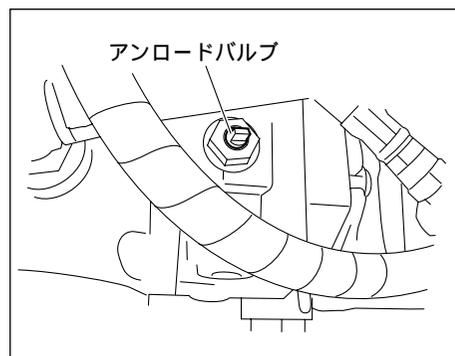
- 1) 本機をジャッキアップし、安定の良い台に乗せて前・後輪を浮かせます。
- 2) シートを上に上げます。
- 3) エンジンを始動、高速回転にし、2駆4駆切換スイッチを「2WD」に入れます。
- 4) 前輪が前進方向に回転する場合は、ロックナットを緩め、中立調整ロッドを縮める方向に回します。後進方向に回転する場合は、中立調整ロッドを伸ばす方向に回します。前輪が止まる位置を見つけ、ロックナットを締め付けます。



### 9-2 自走できなくなった場合のけん引



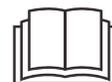
- 1) エンジンがかかっているときは、エンジンを止めてください。
- 2) 駐車ブレーキをかけ、車輪止めをしてください。
- 3) 2駆4駆切換スイッチを「2WD」に入れます。
- 4) シートを上に上げます。
- 5) 油圧ポンプ横にあるアンロードバルブを90度回転させます。



**注意**

けん引するときは十分注意して低速で行ってください。  
エンジンを始動するときは、必ずアンロードバルブを戻してから始動してください。

## 10. 長期保管について



詳細は、エンジン・バッテリー取扱説明書を参照してください。

1. 泥や草屑、油汚れ等をきれいに落としてください。
2. エンジンオイル、クリーナ・エレメントを点検交換してください。
3. 各注油箇所に、グリス注入と塗布、注油をしてください。
4. 燃料タンク内の燃料を抜いてください。
5. タイヤの空気圧を標準よりやや高めにし、湿気から守るために板の上に乗せてください。
6. ボルト・ナットの緩み、脱落を点検してください。もし緩み、脱落があれば増し締めや補修をしてください。
7. その他各部の不具合箇所、塗装のはげ落ちた箇所は整備してください。
8. 雨のかからぬ乾燥した所に格納してください。
9. バッテリーは本機から取外してください。本機に取付けたまま保管する場合は、アース側（マイナス側）を取外してください。



# フロント5連ロータリーモア **GM2800** バロネス芝刈機

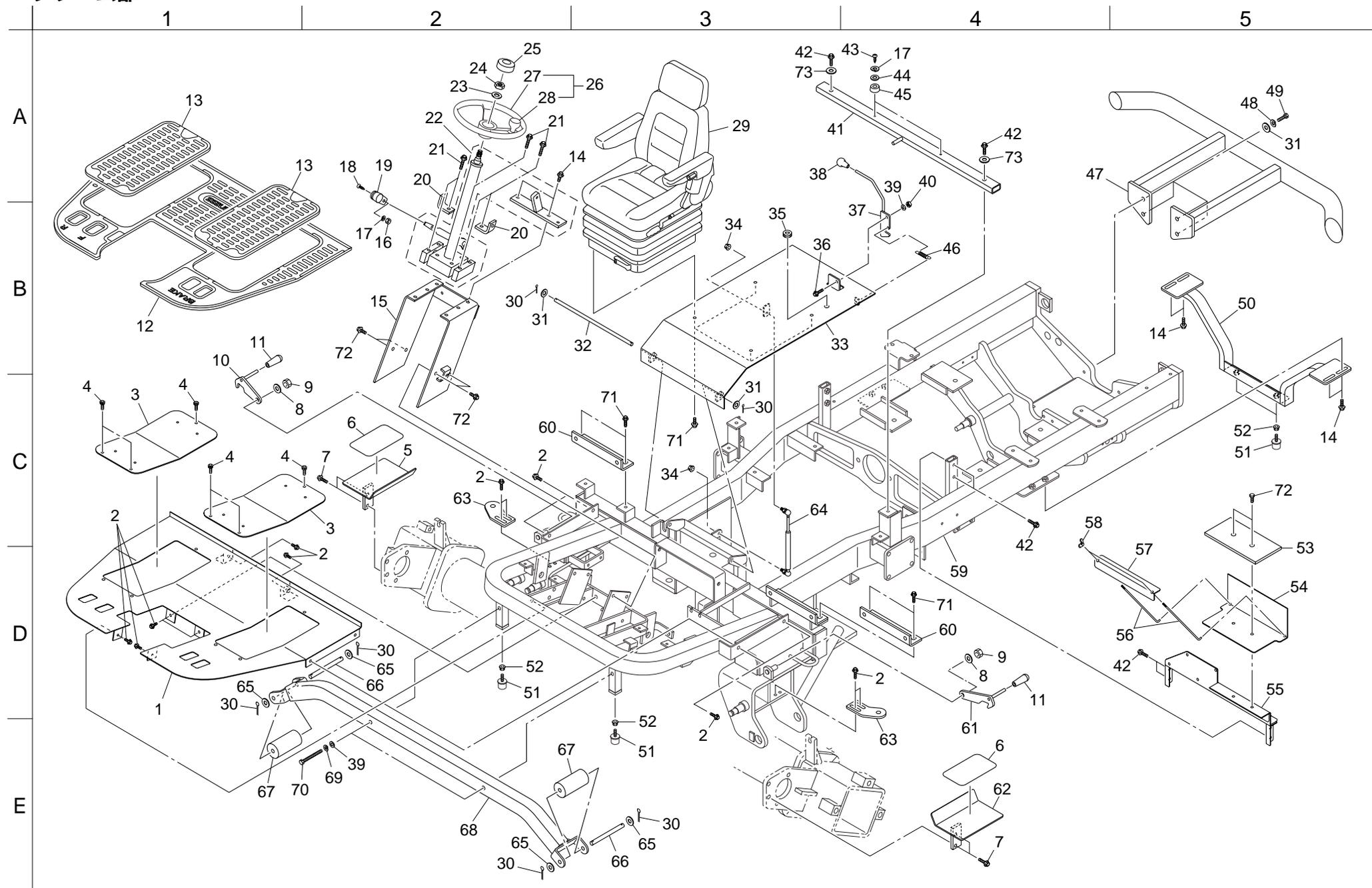
## パーツカタログ

### 部品注文について

本パーツ表の部品は電算機にて管理しておりますが、誤送の原因ともなりますので、部品注文の際は必ずカタログ番号、コード番号、部品名称でご注文ください。

(例) カタログ番号	コード番号	部品名称	数量
1-5	GM2800 0624ZD	ステップ右	1

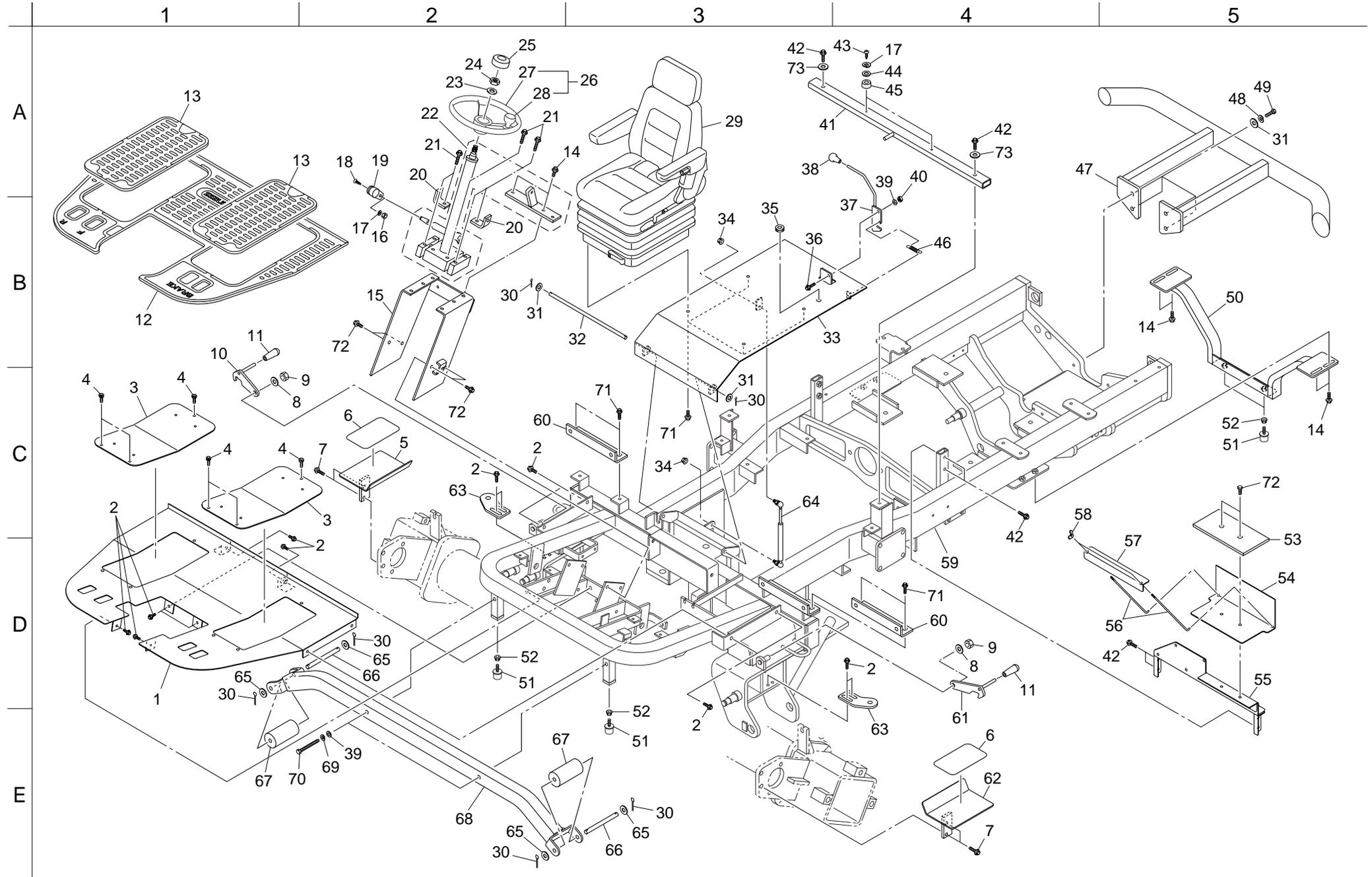
1. フレーム部A



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
1-1	LM2700 0620AD	ステップ	1	
1-2	K0021080152	8フランジ付ボルト15	14	
1-3	LM2700 0621AD	ステップカバー	2	
1-4	K0062080122	六角穴付ボタンボルト	6	
1-5	GM2800 0624ZD	ステップ右	1	
1-6	K4400000030	ペダルシート100170	2	
1-7	K0021120302	12フランジ付ボルト30	4	
1-8	K0210140002	14さらばねL	2	
1-9	K0145140002	14UナットP1.5	2	
1-10	GM2800 0621AD	#4ロックレバー	1	
1-11	K1300000110	9握り黄22	2	
1-12	GM2800 0630A0	ステップゴム大	1	
1-13	LM2700 0629A0	ステップゴム小	2	
1-14	K0021100202	10フランジ付ボルト20	8	
1-15	LM2700 0602ZD	ハンドル取付金	1	
1-16	K0100050002	5ナット	1	
1-17	K0200050002	5Sワッシャー	3	
1-18	K0042050082	5+丸小ねじ8	1	
1-19	K1301000150	スロットルレバー握り	1	
1-20	LM2700 0931ZD	フロントカバー取付金	2	
1-21	K0021100502	10フランジ付ボルト50	8	
1-22	K1730000040	チルト式ステアリングコラム	1	
1-23	K0200140002	14Sワッシャー	1	
1-24	K0103140002	14ナットP1.5	1	
1-25	K1310000130	ゴムキャップ	1	
1-26	K1710000070	ステアリングノブ付V027200-000	1	
1-27	K1710000080	ステアリングV027220-0101	1	
1-28	K1710000090	ノブAss y V027220-0200	1	
1-29	K1700000250	サドルDS85H/90	1	
1-30	K0300032222	3.2割ピン22	6	
1-31	K5000120002	12ワッシャー	6	
1-32	LM2700 0609Z2	12両孔付軸333	1	
1-33	GM2800 0606ZD	シート取付金	1	
1-34	K0151080002	8フランジ付ナット	2	
1-35	K0910000020	グロメットC30NG79H	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
1-36	K0000100202	10ボルト20	1	
1-37	LM2700 0607ZD	レバー	1	
1-38	K1300000040	9握り黒35.5	1	
1-39	K5000100002	10ワッシャー	3	
1-40	K0144100002	10Uナット	1	
1-41	LM2700 0608AD	シート受金	1	
1-42	K0021100302	10フランジ付ボルト30	6	
1-43	K0042050152	5+丸小ネジ15	2	
1-44	K5000050002	5ワッシャー	2	
1-45	K4039000130	ゴム足TK-3220	2	
1-46	K1030000098	1.6Uフックバネ1266.8	1	
1-47	GM2800 0617ZD	バンパー	1	
1-48	K0200120002	12Sワッシャー	4	
1-49	K0010120302	12調質ボルト30	4	
1-50	GM2800 0620ZD	後部デッキストッパー	1	
1-51	K4049050000	ゴムストッパーKI-50	4	
1-52	K0151100002	10フランジ付ナット	4	
1-53	K4035000140	バッテリー防振ゴム	1	
1-54	GM2800 0603ZD	バッテリー台	1	
1-55	GM2800 0602ZD	バルブ取付金	1	
1-56	GM2800 0605ZD	バッテリー抑えロッド	2	
1-57	GM2800 0604ZD	バッテリー抑え金	1	
1-58	K0140060002	6ちょうナット	2	
1-59	GM2800 0601ZD	フレーム	1	
1-60	GM2800 0627ZD	カバー取付金	2	
1-61	GM2800 0622AD	#5ロックレバー	1	
1-62	GM2800 0623ZD	ステップ左	1	
1-63	LM2700 0625ZD	スイッチ取付板	2	
1-64	K3381000010	ガススプリングC25	1	
1-65	K5000140002	14ワッシャー	4	
1-66	GM2800 0629Z2	ローラー軸155	2	
1-67	GM2800 0628Z0	ゴムローラー	2	
1-68	GM2800 0614ZD	アームガイド	1	
1-69	K0200100001	10Sワッシャー	2	
1-70	K0003101002	10ボルト100	2	

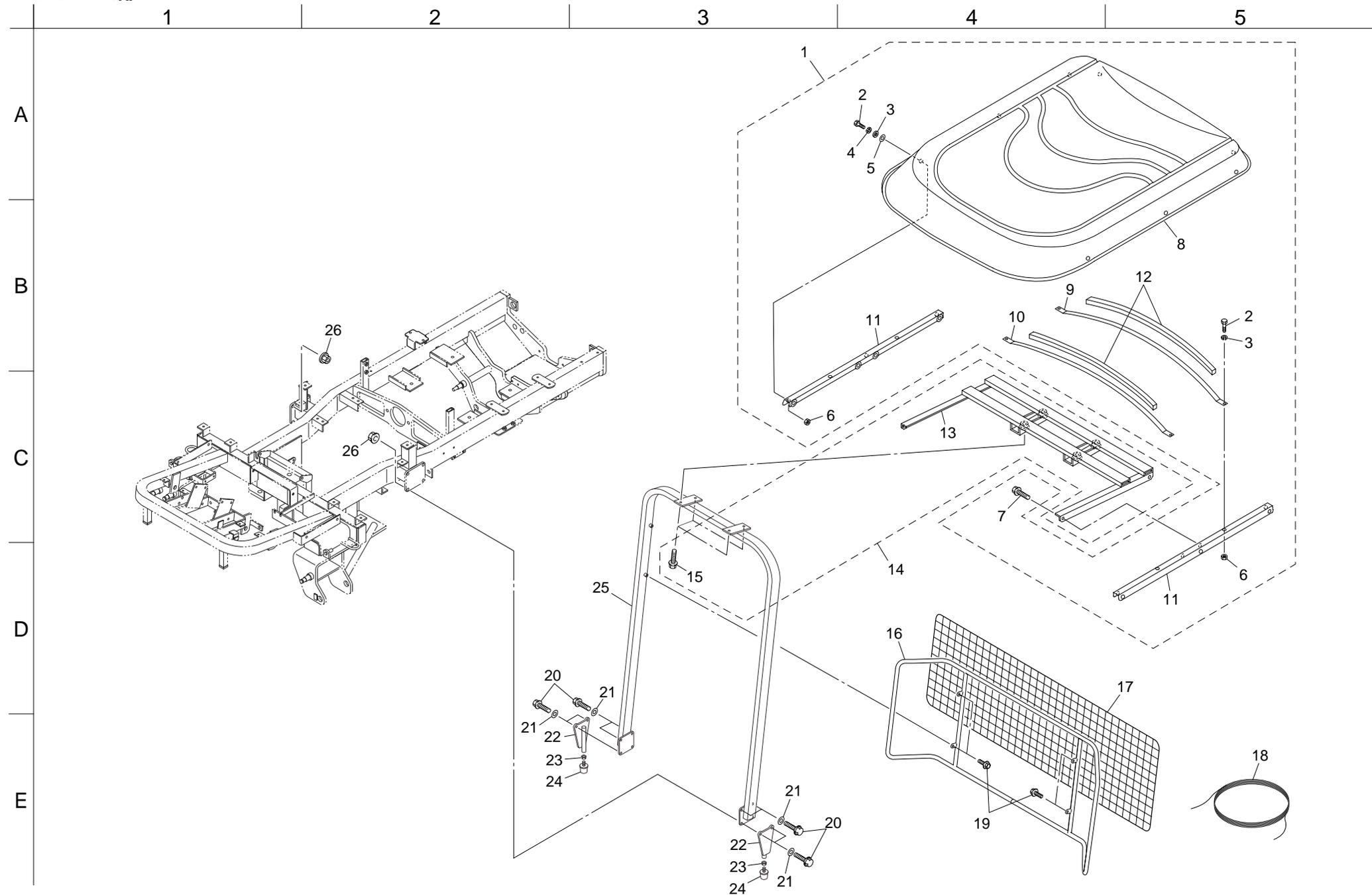
# 1. フレーム部A



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
1-71	K0021080202	8フランジ付ボルト20	6	
1-72	K0021100152	10フランジ付ボルト15	6	
1-73	K5073210352	3.2SPHC座金1035	2	

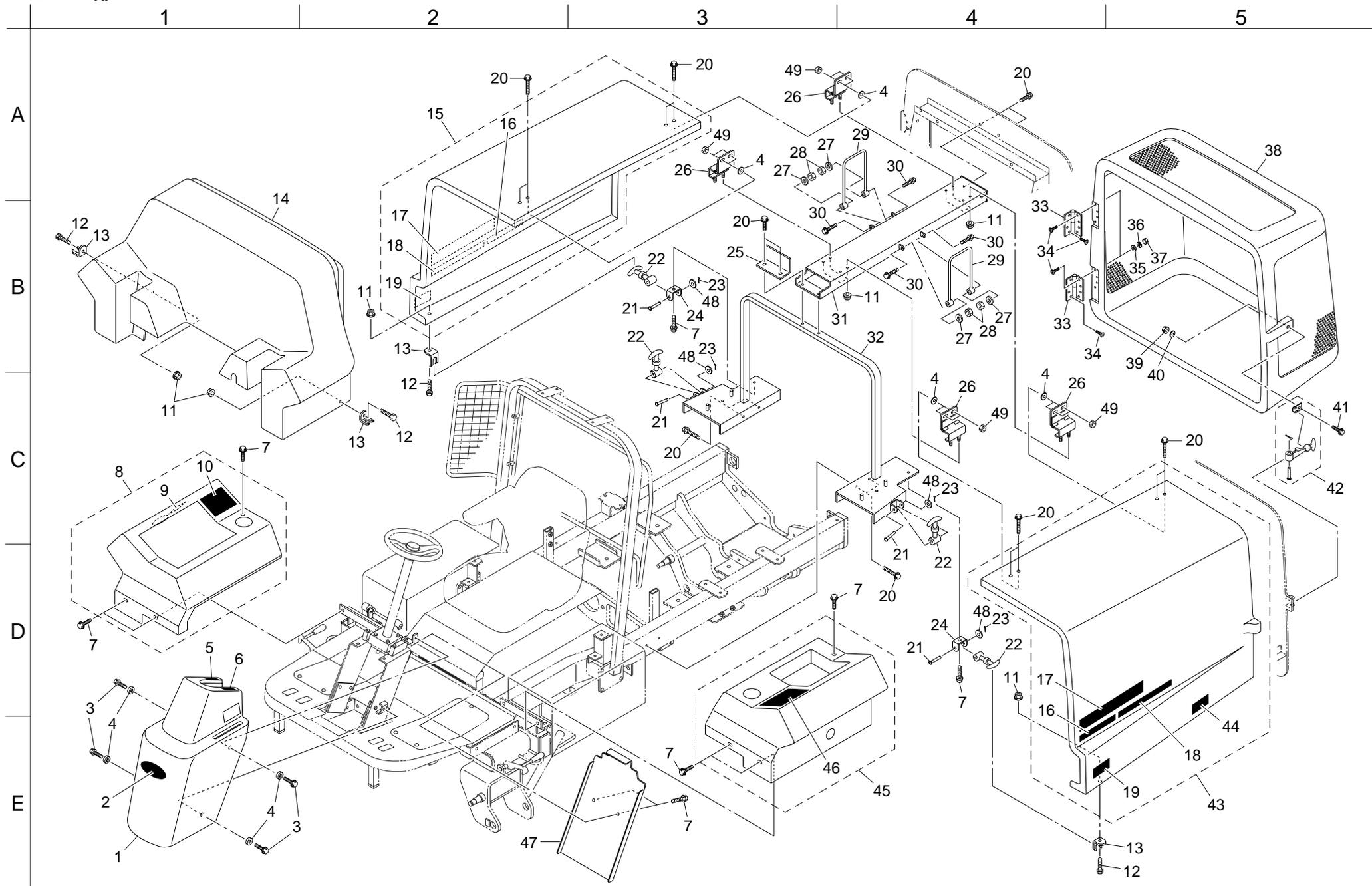
カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考

2. フレーム部B



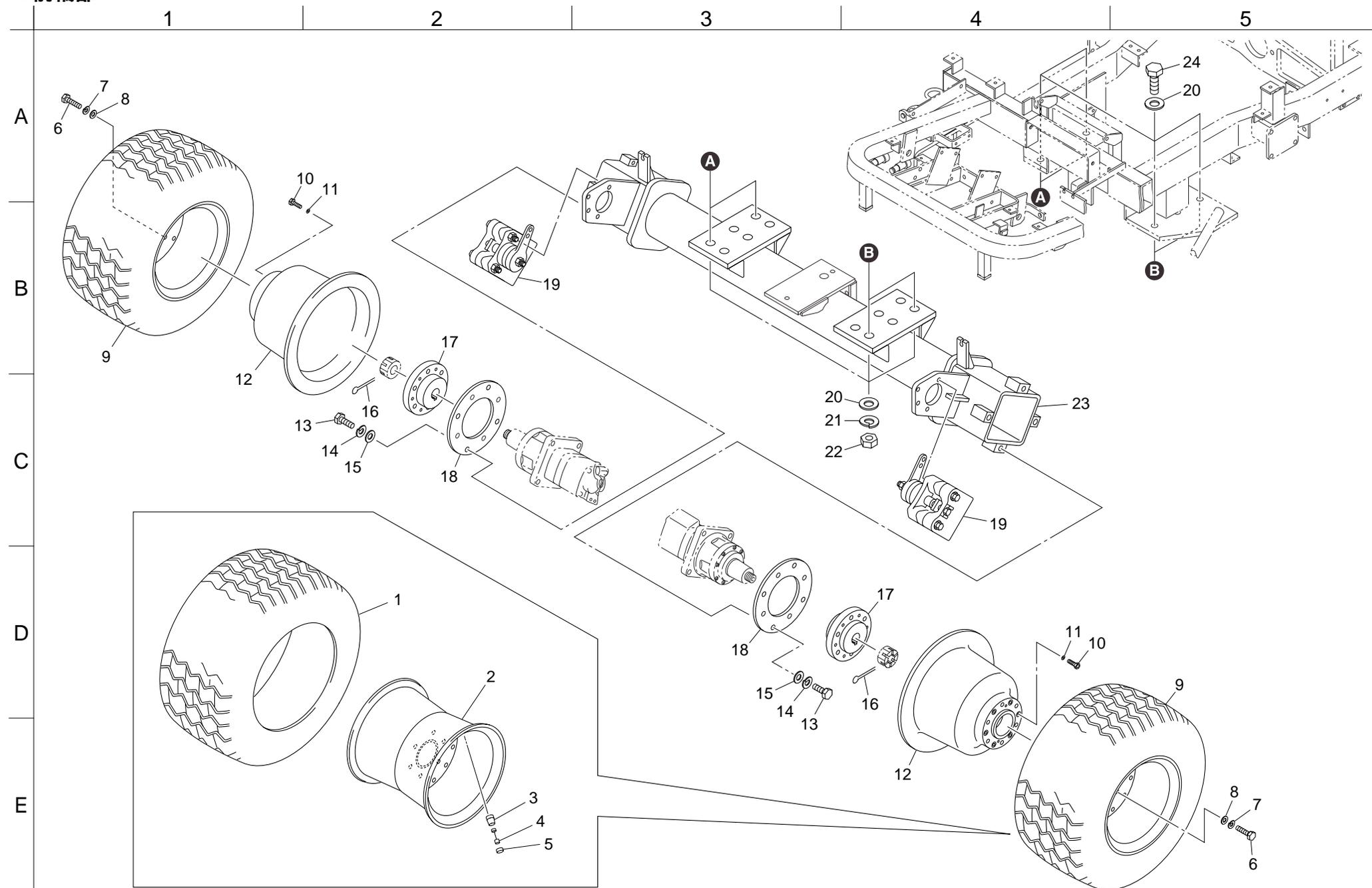


### 3. カバー部





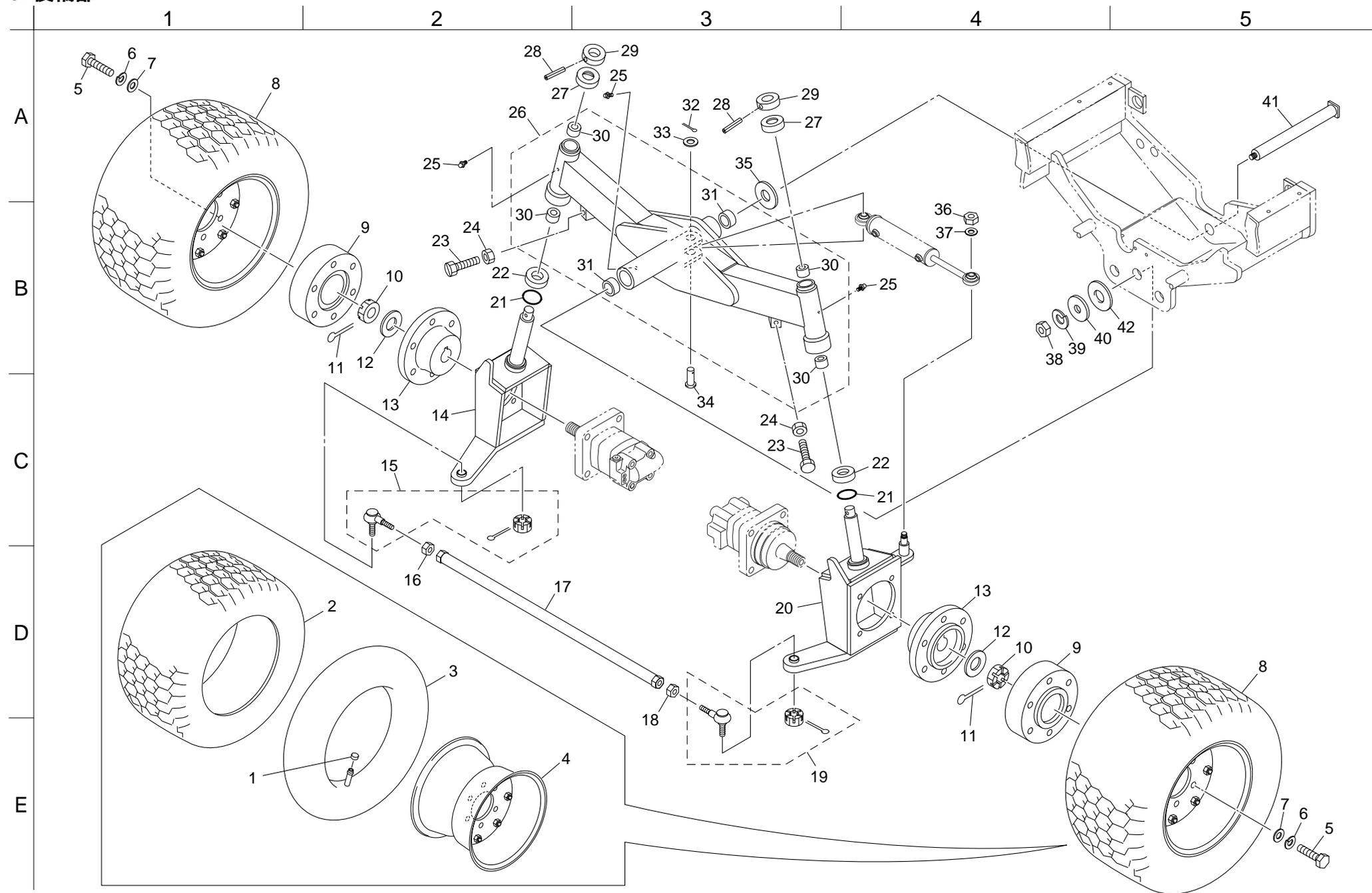
### 4. 前輪部



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
4-1	K2041000400	タイヤ29×14.00-15UL	2	
4-2	K209000083L	ホイール15×13LT	2	
4-3	K2097000050	リムバルブTR415	2	
4-4	K2092000010	バルブコアNo.8000	2	
4-5	K2093000010	バルブキャップ	2	
4-6	K0014120652	12調質ボルト65P1.5	12	
4-7	K0200120002	12Sワッシャー	12	
4-8	K5000120002	12ワッシャー	12	
4-9	K2040000640	タイヤ29×14.00-15TLAss y	2	
4-10	K0024080401	8六角穴付ボルト40	12	
4-11	K0215080002	8さらばね座金2H	12	
4-12	LM2700 0305ZD	ブレーキディスク	2	
4-13	K0014160402	16調質ボルト40P1.5	8	
4-14	K0200160002	16Sワッシャー	8	
4-15	K5000160002	16ワッシャー	8	
4-16	K0300040502	4割ピン50	2	
4-17	LM2700 0306ZD	車輪取付座	2	
4-18	LM2700 0307Z2	モーター取付板	2	
4-19	K1720000190	RTブレーキAss y	2	
4-20	K5000200002	20ワッシャー	8	
4-21	K0200200002	20Sワッシャー	4	
4-22	K0152200002	20ナイロンナットP1.5	4	
4-23	LM2700 0308ZD	フロントアクスル	1	
4-24	K0015200702	20調質ボルト70P1.5	4	

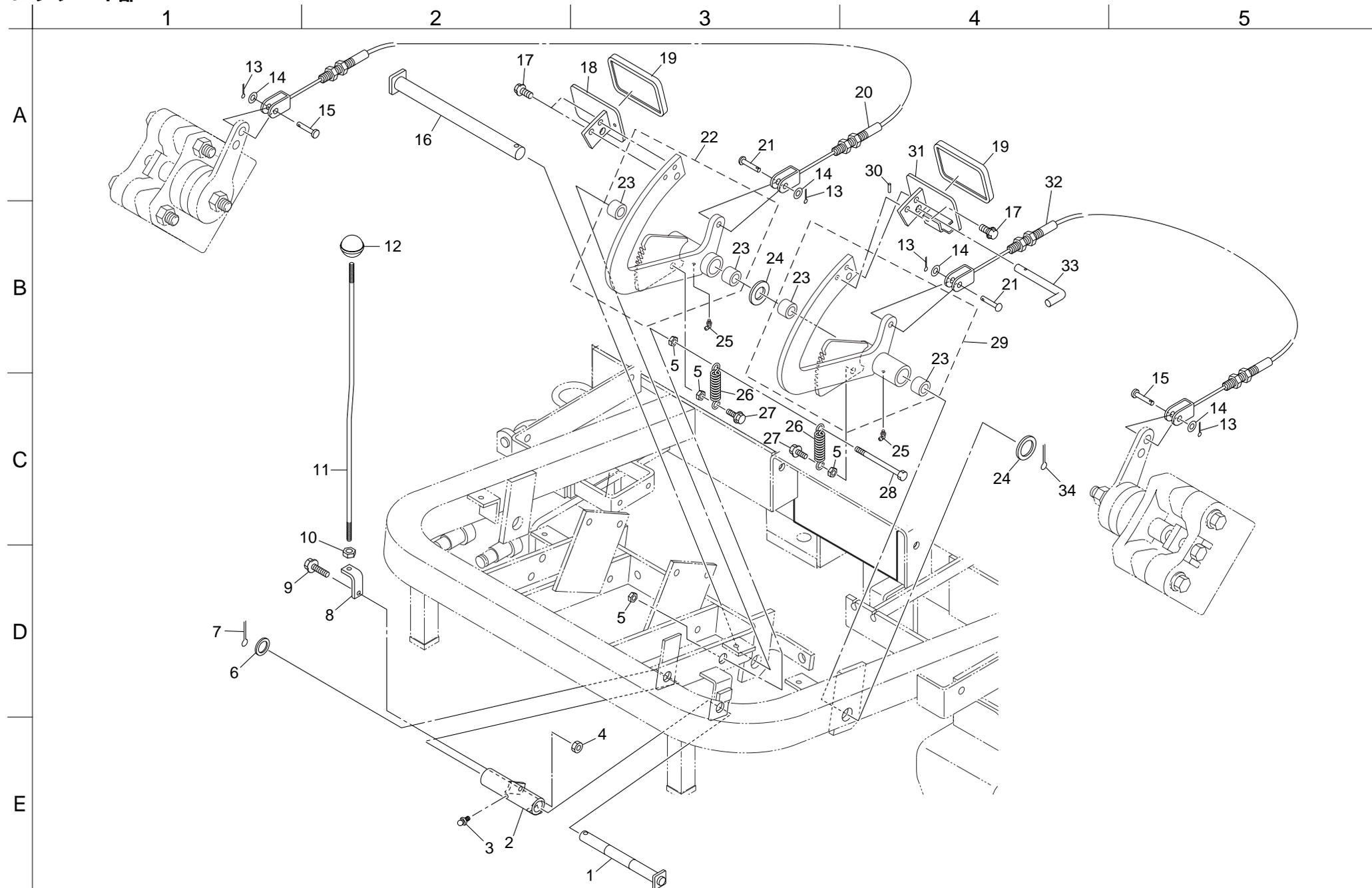
カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考

5. 後輪部



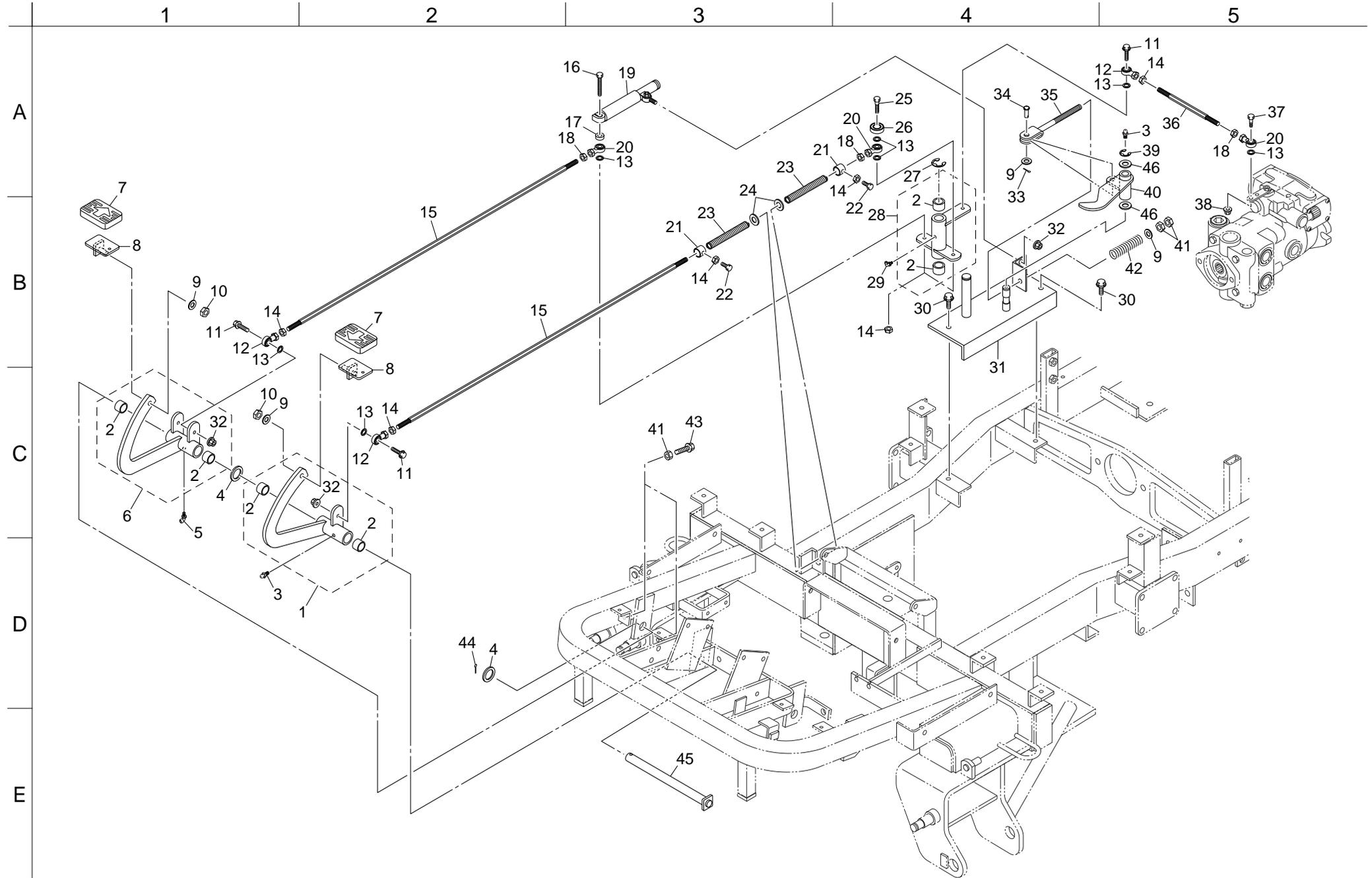


# 6. ブレーキ部





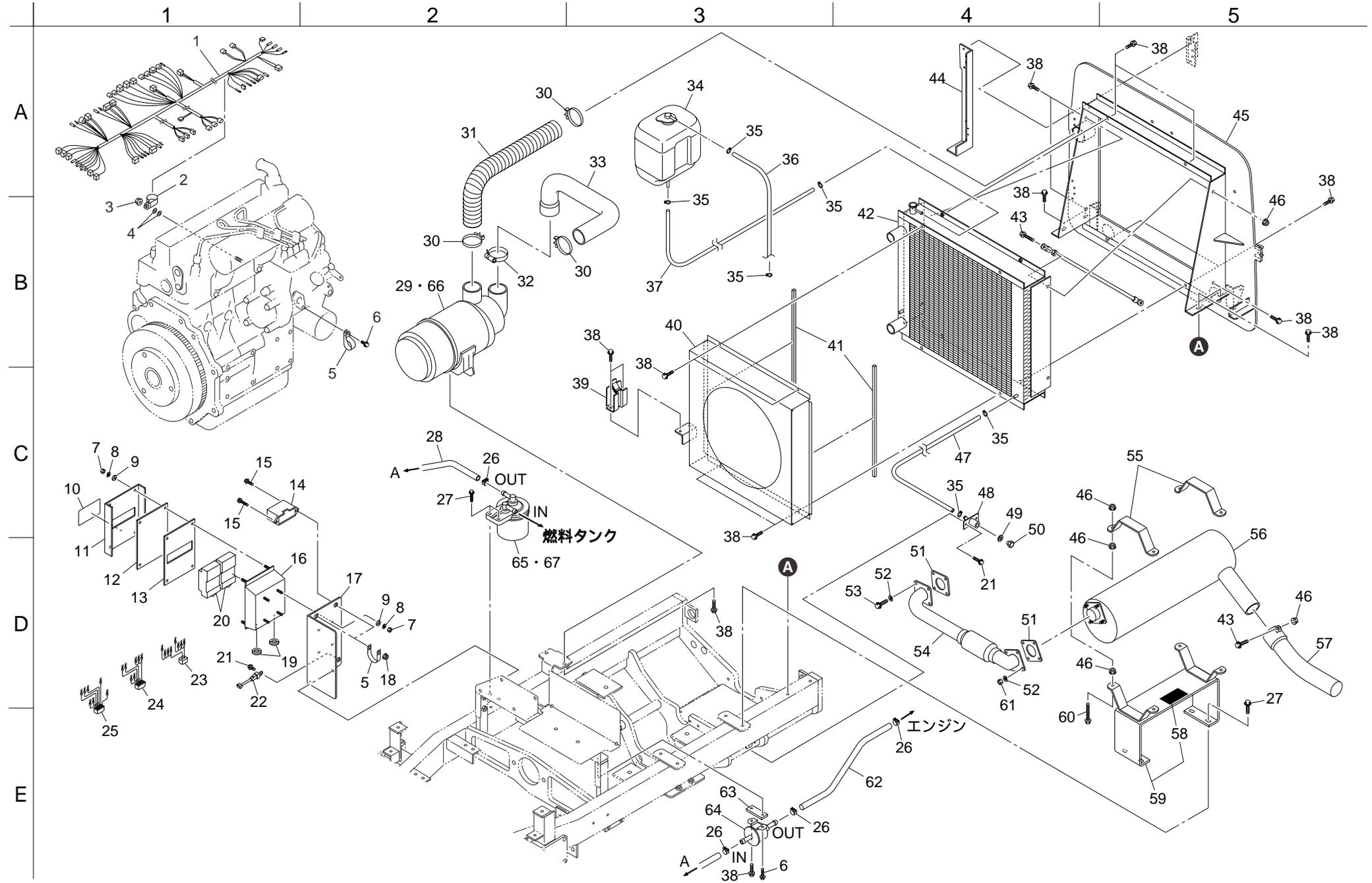
### 7. 前後進ペダル部



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
7-1	GM2800 0406ZD	前進ペダル	1	
7-2	K6000000280	20ブッシュ2420	6	
7-3	K1440000010	グリスニップル	2	
7-4	K5011020322	1SPCC座金2032	2	
7-5	K1440000020	C形グリスニップル	1	
7-6	LM2700 0402ZD	後進ペダル	1	
7-7	LM2700 0420Z0	ペタルゴム5575	2	
7-8	LM2700 0408ZD	ペダルB	2	
7-9	K5000100002	10ワッシャー	4	
7-10	K0144100002	10Uナット	2	
7-11	K0021080302	8フランジ付ボルト30	3	
7-12	K1601080000	ピローボールロッドエンドPHS8	3	
7-13	K5073208202	3.2SPHC座金820	7	
7-14	K0100080002	8ナット	7	
7-15	GM2800 0415Z2	ネジロッド1017	2	
7-16	K0000080552	8ボルト55	1	
7-17	LM184 0310Z2	ダンパーカラー	1	
7-18	K0180080002	8左ネジナット	3	
7-19	K3380000010	レバーダンパー	1	
7-20	K16010800L0	ピローボールロッドエンドPHS8LA	3	
7-21	K6218000012	12タップ付カラー2220	2	
7-22	K0000080152	8ボルト15	2	
7-23	K1000000558	2圧縮バネ18100	2	
7-24	K5000120002	12ワッシャー	2	
7-25	LM2700 0418Z2	M8付特殊ボルト	1	
7-26	K0608006290	ベアリング6292RS	1	
7-27	K0400015002	ストップリングE15	1	
7-28	LM2700 0413Z2	ポンプアイドルレバー	1	
7-29	K1440000030	B形グリスニップル	1	
7-30	K0021100152	10フランジ付ボルト15(1種)	2	
7-31	GM2800 0414Z2	ポンプ中立金	1	
7-32	K0151080002	8フランジ付ナット	3	
7-33	K0300025202	2.5割ピン20	1	
7-34	K6031100258	10焼入平頭ピン25	1	
7-35	K7303000092	レバー調節金	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
7-36	LM2700 0416Z2	ネジロッド170	1	
7-37	LM2700 0417Z2	M6付特殊ボルト	1	
7-38	K0151060002	6フランジ付ナット	1	
7-39	K0400012002	ストップリングE12	1	
7-40	GM2800 0412Z2	ポンプ中立レバー	1	
7-41	K0100100002	10ナット	4	
7-42	K100000082D	2.6圧縮バネ17.270	1	
7-43	K0000100502	10ボルト50	2	
7-44	K0300032322	3.2割ピン32	1	
7-45	LM2700 0411Z2	ペダル軸	1	
7-46	K5011016242	1SPCC座金1624	2	

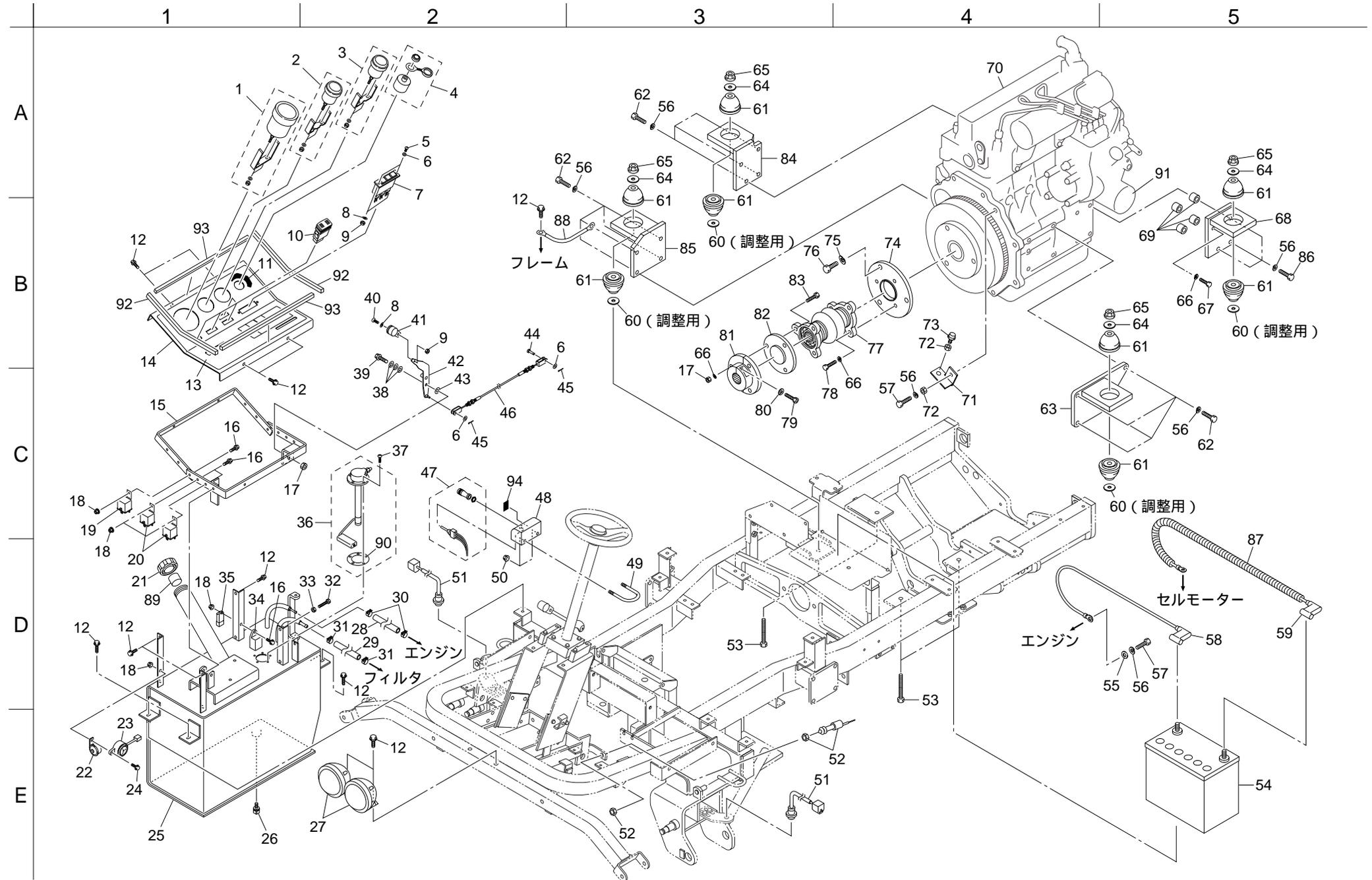
### 8. エンジン部A



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
8-1	GM2800 0532Z0	メイン配線	1	
8-2	K4281000020	8.5ハーネスクランプ80	1	
8-3	K0151080002	8フランジ付ナット	1	
8-4	K5000080002	8ワッシャー	2	
8-5	K4270022060	22ハーネスグリップM6	3	
8-6	K0021060152	6フランジ付ボルト15	2	
8-7	K0100050002	5ナット	8	
8-8	K0200050002	5Sワッシャー	8	
8-9	K5000050002	5ワッシャー	8	
8-10	GM2800 0529Z0	ボックスフタラベル	1	
8-11	GM2800 0519ZD	ボックスフタ	1	
8-12	GM2800 0518Z0	1.5アクリル板134189	1	
8-13	GM2800 0517Z0	1ゴムパッキン134189	1	
8-14	K3630000090	ミニフェーズブロック10P-A	1	
8-15	K0021060302	6フランジ付ボルト30	2	
8-16	GM2800 0516ZD	リレーボックス	1	
8-17	GM2800 0522AD	リレー取付金	1	
8-18	K0151060002	6フランジ付ナット	2	
8-19	K0900300160	膜付グロメットC30SG16A	2	
8-20	K3680000030	ターミナルリレー-G6B-4CB	2	
8-21	K0021060102	6フランジ付ボルト10	3	
8-22	K3620000720	ヒューズブルリンク	1	
8-23	GM2800 0511Z0	リレー配線C	1	
8-24	GM2800 0510Z0	リレー配線B	1	
8-25	GM2800 0509Z0	リレー配線A	1	
8-26	K4260000172	ホースクランプKS-11-19	4	
8-27	K0021080202	8フランジ付ボルト20	6	
8-28	K3180008000	燃料ホースFUEL8×1B800	1	
8-29	PFTC050 1631 1	エアークリーナ	1	
8-30	K4261036000	4669クランプ	3	
8-31	K3170107500	65バンナーAホース750	1	
8-32	K4261044000	パーカークランプ29-76	1	
8-33	GM2800 0524Z0	エアクリーナーホース	1	
8-34	PF15501 7240 4	リザーブタンク	1	
8-35	K4260000130	ホースクランプ14	6	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
8-36	GM2800 0528Z0	ドレンホース700	1	
8-37	GM2800 0527Z0	ドレンホース950	1	
8-38	K0021080152	8フランジ付ボルト15	20	
8-39	PF15521 7246 2	リザーブタンク ステア	1	
8-40	GM2800 0508ZD	シュラウド	1	
8-41	K4220000230	10ウレタンスポンジ10500	2	
8-42	GM2800 0501Z0	ラジエータ	1	
8-43	K0021080302	8フランジ付ボルト30	2	
8-44	GM2800 0523ZD	ガイド板	1	
8-45	GM2800 0502AD	ラジエータ取付枠	1	
8-46	K0151080002	8フランジ付ナット	14	
8-47	GM2800 0526Z0	ドレンホース300	1	
8-48	LM2700 0561Z2	TER39280AB ジョイント	1	
8-49	LM2700 0562Z0	パッキン	1	
8-50	LM2700 0563Z0	ドレンプラグ	1	
8-51	PF17326 1223 1	マフラパッキン	2	
8-52	K0200080002	8Sワッシャー	8	
8-53	K0000080202	8ボルト20	4	
8-54	GM2800 0507ZU	マフラー排気管	1	
8-55	LM2700 0524ZU	マフラー取付板	2	
8-56	PF17234 1211 1	マフラ	1	
8-57	GM2800 0521ZU	テールパイプ	1	
8-58	K4205001540	高温部注意ラベル	1	
8-59	GM2800 0534Z0	マフラー取付台COMP	1	
8-60	K0021080502	8フランジ付ボルト50	4	
8-61	K0100080002	8ナット	4	
8-62	K3180005000	燃料ホースFUEL8×1B500	1	
8-63	PF66591 5456 3	ポウシンゴム	1	
8-64	PFR1401 5135 1	燃料送油ポンプ	1	
8-65	PF15224 4301 3	燃料フィルタ	1	
8-66	PFR1401 4227 0	エレメント(アウト)	1	
8-67	PF15221 4317 0	フィルタ,エレメント	1	

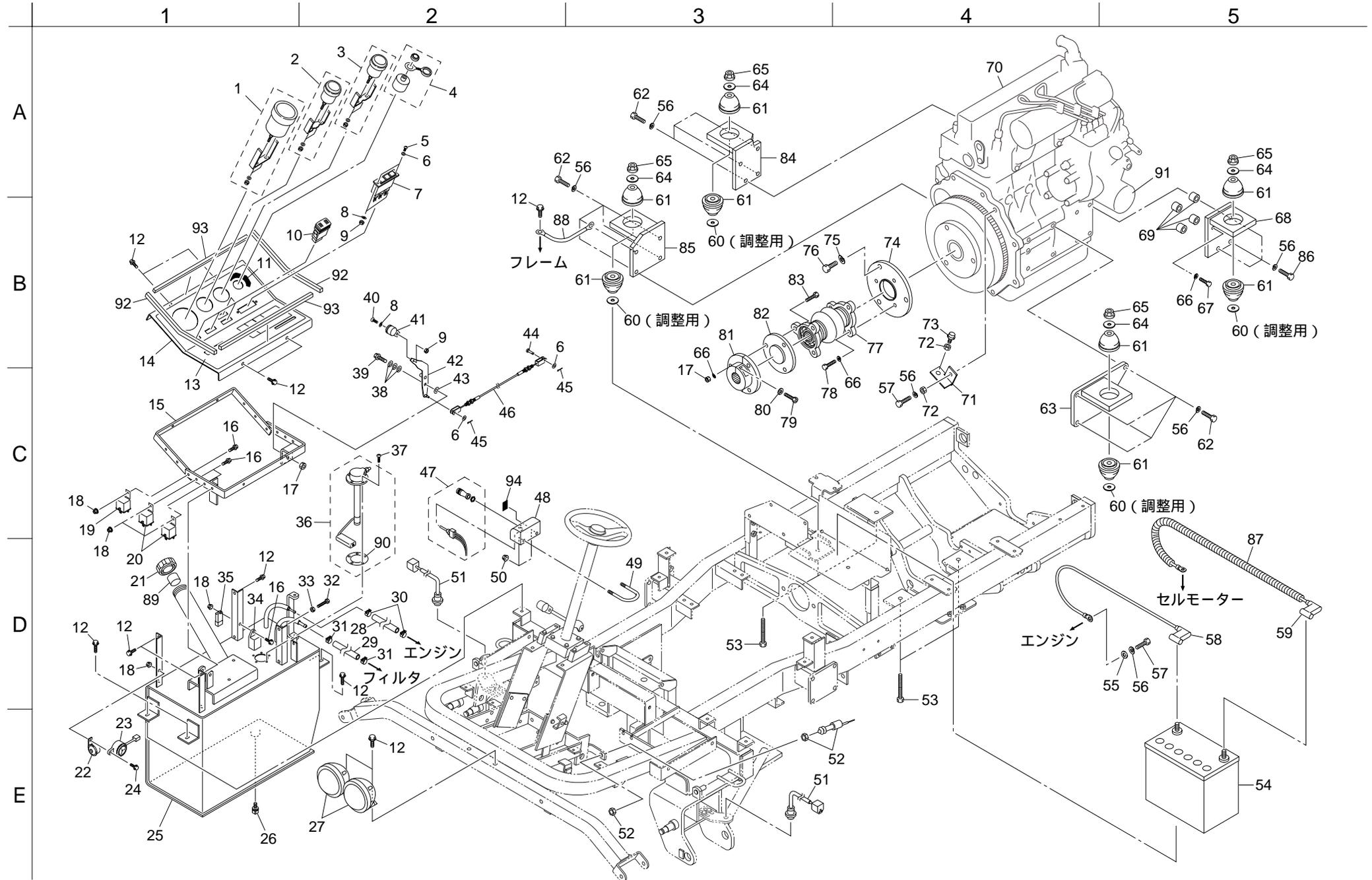
### 9. エンジン部B



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
9-1	PF17492 8301 2	タコメータ(アワメータ付)	1	
9-2	PF19488 8303 2	水温計	1	
9-3	K3653000010	燃料計52BG2	1	
9-4	PF15248 6359 2	スタータスイッチ	1	
9-5	K0042050122	5+丸小ネジ12	2	
9-6	K5000050002	5ワッシャー	4	
9-7	K3641000040	パイロットランプ	1	
9-8	K0200050002	5Sワッシャー	3	
9-9	K0100050002	5ナット	3	
9-10	K3661000050	シーソースイッチ	3	
9-11	PF11420 8752 2	スタータスイッチラベル	1	
9-12	K0021080152	8フランジ付ボルト15	13	
9-13	GM2800 0934Z0	操作ラベル	1	
9-14	LM2700 0938ZD	計器取付板	1	
9-15	LM2700 0937ZD	計器取付枠	1	
9-16	K0021060202	6フランジ付ボルト20	4	
9-17	K0100100002	10ナット	4	
9-18	K0151060002	6フランジ付ナット	5	
9-19	K3681000080	パワーリレーMR5A602A1K	1	
9-20	K3681000070	パワーリレーMR5A411A1K	2	
9-21	K1410000070 Y	フィラキャップAss y	1	
9-22	K3700000020	ブザーU-WBS12	1	
9-23	K3700000010	ブザーEBM-12型	1	
9-24	K0021060302	6フランジ付ボルト30	1	
9-25	GM2800 0701ZD Y	フュエルタンク	1	
9-26	K1421080002 Y	四角頭付テーパプラグPT1/2	1	
9-27	K3640000060	ワークランプV31623A	2	
9-28	K3182019000	燃料ホースFUEL4×1B1900	1	
9-29	K3180008000	燃料ホースFUEL8×1B800	1	
9-30	K4260000150	ホースクランプ12	2	
9-31	K4260000172	ホースクランプKS-11-19	2	
9-32	K0000080402	8ボルト40	1	
9-33	K0100080002	8ナット	1	
9-34	PF15694 6599 2	グロータイマ	1	
9-35	PF1K574 6022 1	リレーコンブ	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
9-36	K2721000090	タンクユニット180×195	1	
9-37	K0044050152	5+丸小ネジ15SW	5	
9-38	K0210100001	10さらばねL	3	
9-39	K0021100302	10フランジ付ボルト30	1	
9-40	K0042050082	5+丸小ねじ8	1	
9-41	K1301000150	スロットルレバー握り	1	
9-42	LM2700 0560Z2	スロットルレバー	1	
9-43	K5000100002	10ワッシャー	1	
9-44	K6030050152	5平頭ピン15	1	
9-45	K0300016102	1.6割ピン10	2	
9-46	K1110168020	スロットルワイヤー1680	1	
9-47	K3662000030	オートリタン式スイッチET115G	1	
9-48	LM2700 0552ZD	スイッチBOX	1	
9-49	K0073000052	UボルトM8×40A	1	
9-50	K0151080002	8フランジ付ナット	2	
9-51	K3720000120	近接センサーE2E-X5E2	2	
9-52	K3671000150	セーフティスイッチV17680A	1	
9-53	K0013121102	12調質ボルト110	4	
9-54	K3600000180	バッテリー-FX105D31R	1	
9-55	K5000120002	12ワッシャー	1	
9-56	K0200120002	12Sワッシャー	17	
9-57	K0002120202	12ボルト20P1.25	2	
9-58	K3611000390	バッテリー-アースコード850	1	
9-59	K3610000320	+バッテリー配線1400	1	
9-60	K5011613402	1.6SPCC座金1340	4	調整用
9-61	K4042000100	エンジンマウント	8	
9-62	K0012120352	12調質ボルト35P1.25	12	
9-63	LM2700 0504ZD	エンジンブラケットC	1	
9-64	K5076012402	6SPHC座金1240	4	
9-65	K0151120002	12フランジ付ナット	4	
9-66	K0200100002	10Sワッシャー	7	
9-67	K0011100502	10調質ボルト50P1.25	1	
9-68	GM2800 0525ZD	エンジンブラケットD	1	
9-69	K6212000542	12.8STKMカラー-2220	4	
9-70	GM2800 0530Z0	V2003-M-T-B-LMKY	1	

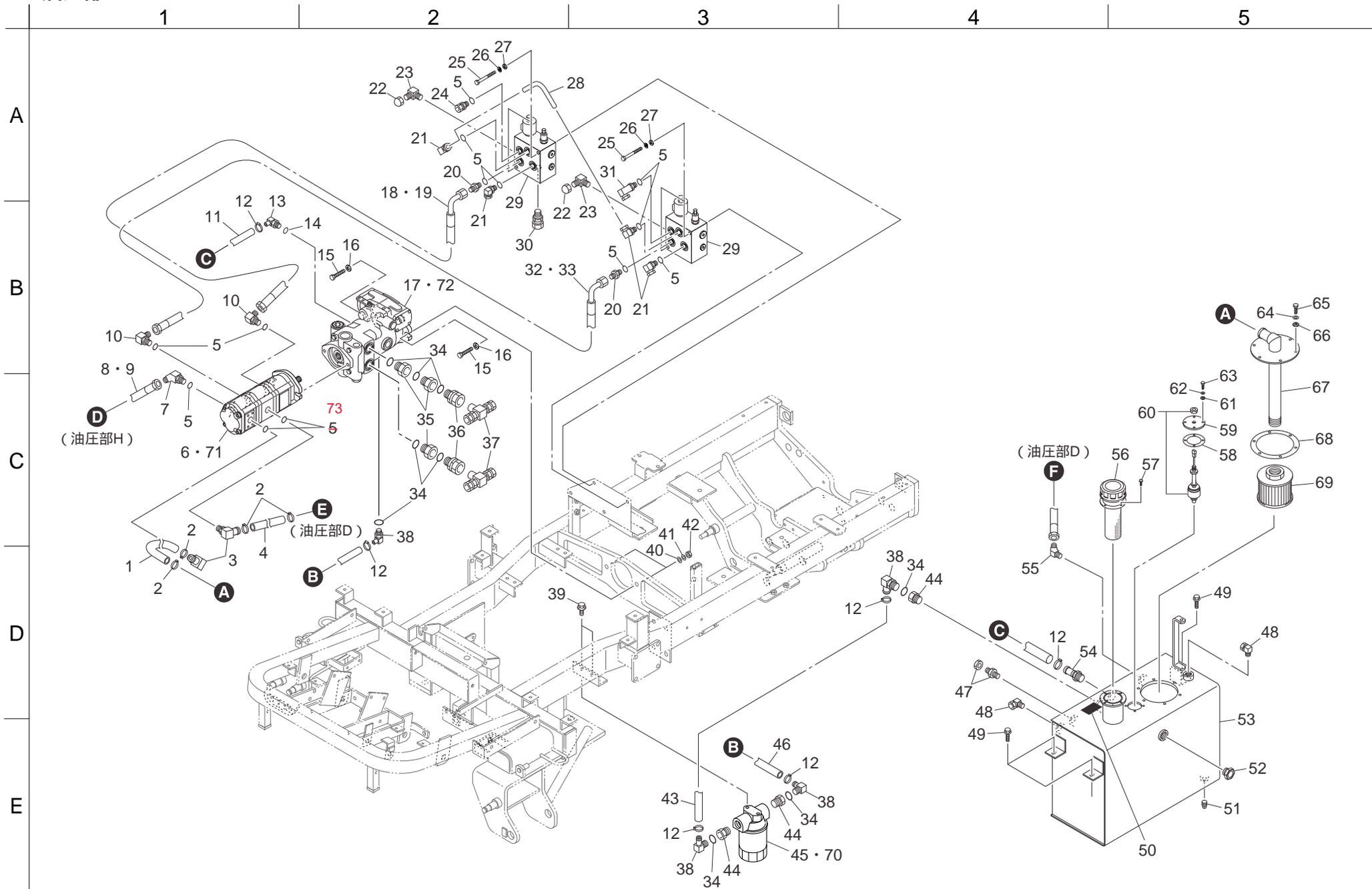
### 9. エンジン部B



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
9-71	LM2700 0531ZD	ピックアップ取付金	1	
9-72	K0160000142	18特殊ナットP1.5	2	
9-73	PF56713 4293 1	マグネティックピックアップ	1	
9-74	GM2800 0503Z2	フライホイールアダプタ	1	
9-75	K0200140002	14Sワッシャー	3	
9-76	K0010140302	14調質ボルト30	3	
9-77	K1620000120	ジョイントBC75ACP201	1	
9-78	K0011100202	10調質ボルト20P1.25	3	
9-79	K0024100401	10六角穴付ボルト40	1	
9-80	K0215100002	10さらばね座金2H	1	
9-81	K6204000572	ポンプ側ドライブディスク	1	
9-82	K6204000562	スペーサー118	1	
9-83	K0010100352	10調質ボルト35	3	
9-84	GM2800 0515ZD	エンジンブラケットB	1	
9-85	GM2800 0514ZD	エンジンブラケットA	1	
9-86	K0012120552	12調質ボルト55P1.25	3	
9-87	K3194106000	10コルゲートチューブ600	1	
9-88	LM2700 0534ZD	アースコード300	1	
9-89	K3420000030	フィルタネット	1	
9-90	K2721000020	パッキン	1	
9-91	PF16414 3243 0	フィルタ(オイル,カートリッジ)	1	
9-92	K4228000050	10ゴムスポンジ20330	2	
9-93	K4228000060	10ゴムスポンジ20380	2	
9-94	K4203001360	デフロックマーク	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考

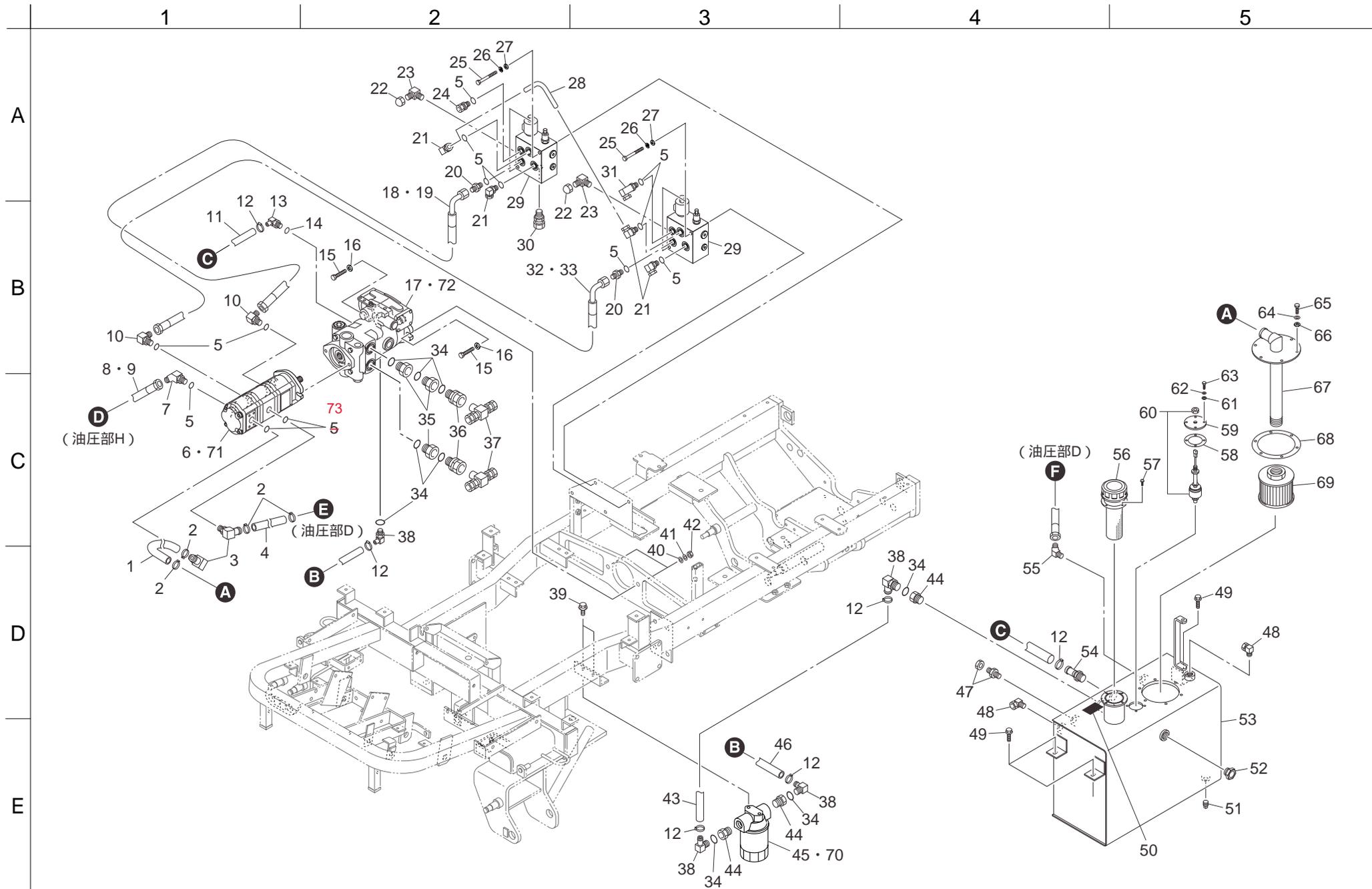
10. 油压部A



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
10-1	GM2800 0843Z0	38サクシオンホース550	1	
10-2	K4260000200	ジュビリーバンド2A	4	
10-3	K3008000212 Y	エルボニップルFPD2576	2	
10-4	GM2800 0844Z0	38サクシオンホース420	1	
10-5	K0881018000	リングP18B	11 <del>13</del>	
10-6	K3252000050	ギヤポンプPBBB442RK153	1	
10-7	K3008000412 Y	45異径エルボPF3/8PF1/2	1	
10-8	K3103311300	WP140-9ホース1-1300	1	
10-9	K3191012000	SP-15コイルチューブ1200	1	
10-10	K3008000042 Y	90アジャスタエルボ1086-12	2	
10-11	GM2800 0846Z0	25サクシオンホース750	1	
10-12	K4260000190	ジュビリーバンド1	6	
10-13	K3008000302 Y	アジャスタブルエルボFPD21941	1	
10-14	K0887009120	リングAS568-912	1	
10-15	K0013120552	12調質ボルト55	2	
10-16	K5073212302	3.2SPHC座金1230	2	
10-17	K3244000030	ピストンポンプ72400	1	
10-18	K3105430540	WP210-12ホース3-540	1	
10-19	K3191004400	SP-15コイルチューブ440	1	
10-20	K3009000092 Y	特殊アダプターPF1/2PF1/2	2	
10-21	K3026416081 Y	エルボニップルKLO16-040E	4	
10-22	K3008000482 Y	ネジキャップメスPF1/4	2	
10-23	K3008000442 Y	90アジャスタエルボ-1086-6	2	
10-24	K3026316081 Y	コネクタKCO16-040E	1	
10-25	K0003101002	10ボルト100	4	
10-26	K0200100002	10Sワッシャー	4	
10-27	K5000100002	10ワッシャー	4	
10-28	GM2800 0815Z2 Y	配管G	1	
10-29	K3313000310	ソレノイドバルブV5265 COMP	2	
10-30	K3026325121 Y	コネクタKCO25-060E	1	
10-31	K3028416081 Y	リングエルボニップルKLG16-040E	1	
10-32	K3105430410	WP210-12ホース3-410	1	
10-33	K3191003100	SP-15コイルチューブ310	1	
10-34	K0887009160	リングAS568-916	9	
10-35	K3008000632 Y	リングコネクタ4043-1 5/16-O	3	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
10-36	K3008000622 Y	リングコネクタ1202-25-1 5/16	2	
10-37	K3027025001 Y	ティー KTB25-000E	2	
10-38	K3008000312 Y	アジャスタブルエルボFPD21939	4	
10-39	K0021100202	10フランジ付ボルト20	2	
10-40	K5000120002	12ワッシャー	2	
10-41	K0200120002	12Sワッシャー	2	
10-42	K0100120002	12ナット	2	
10-43	LM2700 0868Z0	25サクシオンホース210	1	
10-44	K3008000642 Y	リングコネクタ4400-25-16	3	
10-45	K3410000020	カートリッジフィルター CF-08-10U	1	
10-46	GM2800 0845Z0	25サクシオンホース240	1	
10-47	K3026610081 Y	コネクタKCT10-040E	1	
10-48	K3028010081 Y	エルボKLN10-040E	2	
10-49	K0021080152	8フランジ付ボルト15	3	
10-50	K4209000980	油圧作動油マーク	1	
10-51	K1421060002 Y	四角頭付テーパプラグPT3/8	1	
10-52	K1400000044 Y	PF3/4油量栓M型	1	
10-53	GM2800 0840ZD Y	油圧タンク	1	
10-54	K3009000132 Y	特殊アダプター MO-JS-25	1	
10-55	K3003120002 Y	45エルボ1035-12	1	
10-56	K3400000030	給油口ブリーザFAB-50	1	
10-57	K0044050102	5+丸小ねじ10SW	4	
10-58	K4011000330	0.8オイルシート4575	1	
10-59	LM526 0809Z2 Y	油量センサ取付板	1	
10-60	K3720000130	レベルスイッチ	1	
10-61	K5000060002	6ワッシャー	4	
10-62	K0200060002	6Sワッシャー	4	
10-63	K0000060202	6ボルト20	4	
10-64	K0200080002	8Sワッシャー	6	
10-65	K0000080202	8ボルト20	6	
10-66	K5000080002	8ワッシャー	6	
10-67	LM2700 0802Z2 Y	吸入用ホース継ぎ金具	1	
10-68	LM535E 0434Z0	吸入口パッキン	1	
10-69	K3413000040	サクシオンフィルター-SFT-10-150W	1	
10-70	K3410000030	交換用フィルター-F-913-1	1	

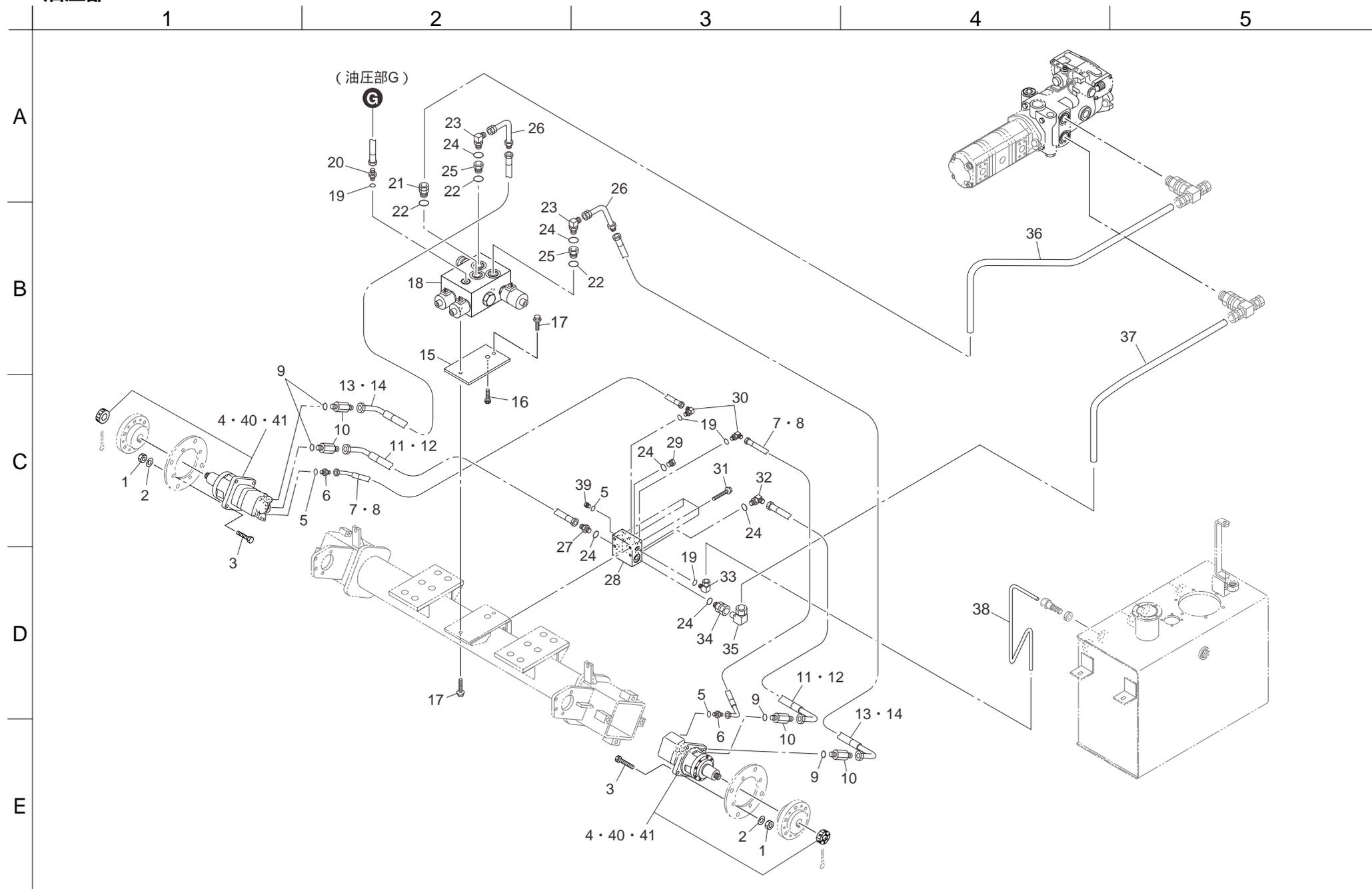
10. 油圧部A



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
10-71	YCG0093A	ギヤポンプシールキット	1	
10-72	Y72400 908	ピストンポンプ72400シールキット	1	
10-73	K0881029000	OリングP29B	2	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考

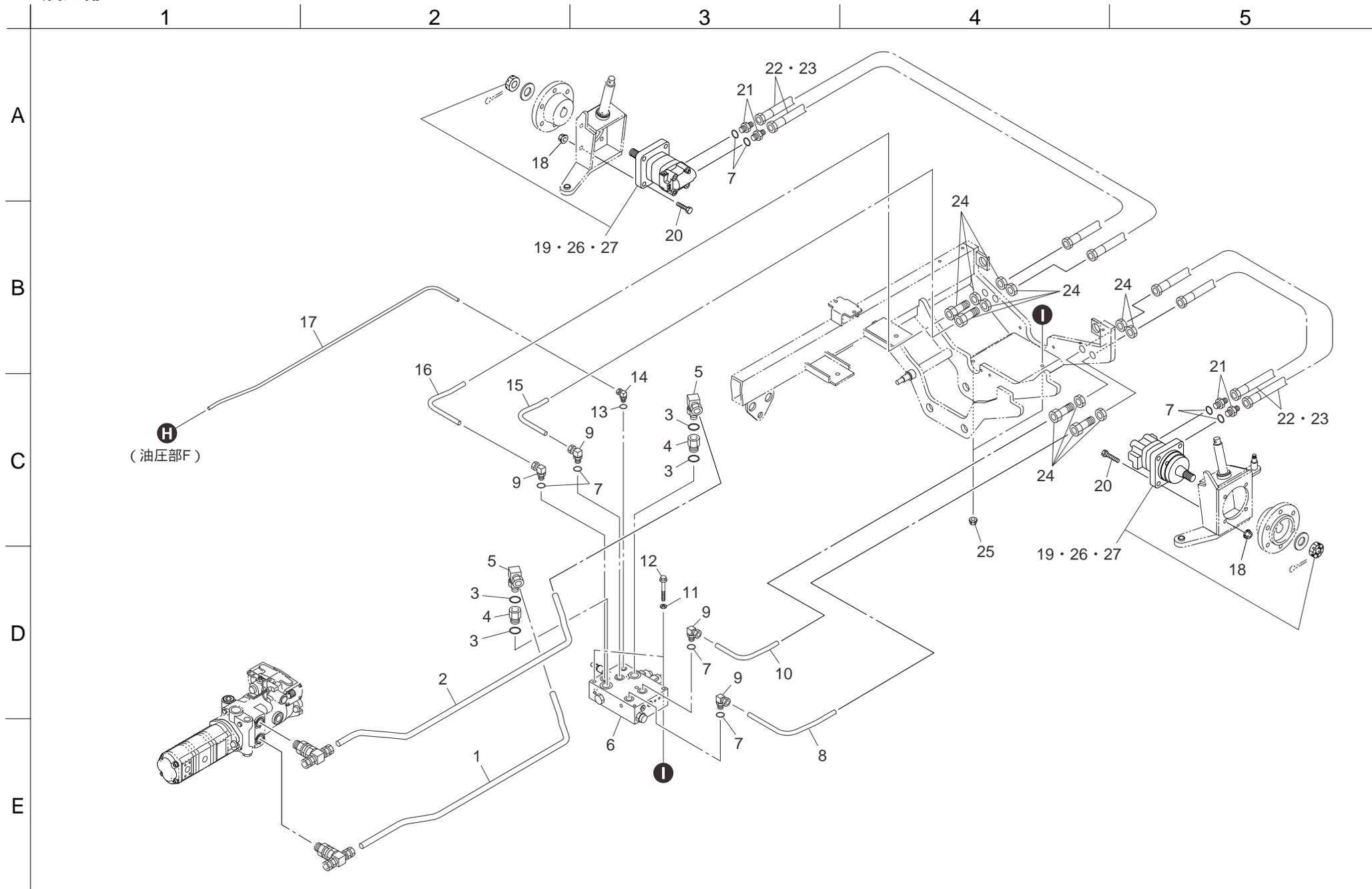
11. 油圧部B



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
11-1	K0100140002	14ナット	8	
11-2	K0200140002	14Sワッシャー	8	
11-3	K0013140502	14調質ボルト50	8	
11-4	K3291000200	ホイールモーター490BBAS	2	
11-5	K0887009040	リングAS568-904	3	
11-6	K3008000342 Y	リングコネクター 1096-6	2	
11-7	K3101220700	WP70-6ホース2-700	2	
11-8	K3190006000	SP-12コイルチューブ600	2	
11-9	K0887009120	リングAS568-912	4	
11-10	K3008000382 Y	リングコネクター1	4	
11-11	K3106430600	WP245-12ホース3-600	2	
11-12	K3191005000	SP-15コイルチューブ500	2	
11-13	K3106430700	WP245-12ホース3-700	2	
11-14	K3191006000	SP-15コイルチューブ600	2	
11-15	LM2700 0831ZD	デフロックバルブ取付板	1	
11-16	K0024100151	10六角穴付ボルト15	1	
11-17	K0021100302	10フランジ付ボルト30	2	
11-18	K3313000300	ソレノイドバルブV4200 COMP	1	
11-19	K0881011000	リングP11B	4	
11-20	K3009000202 Y	特殊アダプタPF1/4PF3/8	1	
11-21	K3026325121 Y	コネクタKCO25-060E	1	
11-22	K0881024000	リングP24B	3	
11-23	K3008000042 Y	90アジャスタエルボ1086-12	2	
11-24	K0881018000	リングP18B	6	
11-25	K3029000312 Y	特殊ブッシングPF1/2PF3/4	2	
11-26	K3025064082 Y	パイプアダプター064-08	2	
11-27	K3009000092 Y	特殊アダプタPF1/2PF1/2	1	
11-28	LM2700 3821Z2 Y	マニホールド	1	
11-29	K1420000232 Y	リングプラグ215-PF1/2	1	
11-30	K3008000442 Y	90アジャスタエルボ1086-6	2	
11-31	K0021080702	8フランジ付ボルト70	4	
11-32	K3008000042 Y	90アジャスタエルボ1086-12	1	
11-33	K3026410041 Y	エルボニップルKLO10-020E	1	
11-34	K3026325121 Y	コネクタKCO25-060E	1	
11-35	K3027125001 Y	エルボKLC25-000E	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
11-36	GM2800 0817Z2 Y	配管I	1	
11-37	GM2800 0819Z2 Y	配管K	1	
11-38	GM2800 0820Z2 Y	配管L	1	
11-39	K1420000222 Y	リングプラグ215-PF1/4	1	
11-40	Y61234S	ホイールモーターシールキット(シャフト用)	2	
11-41	YAE0325A	ホイールモーターシールキット(リヤ用)	2	

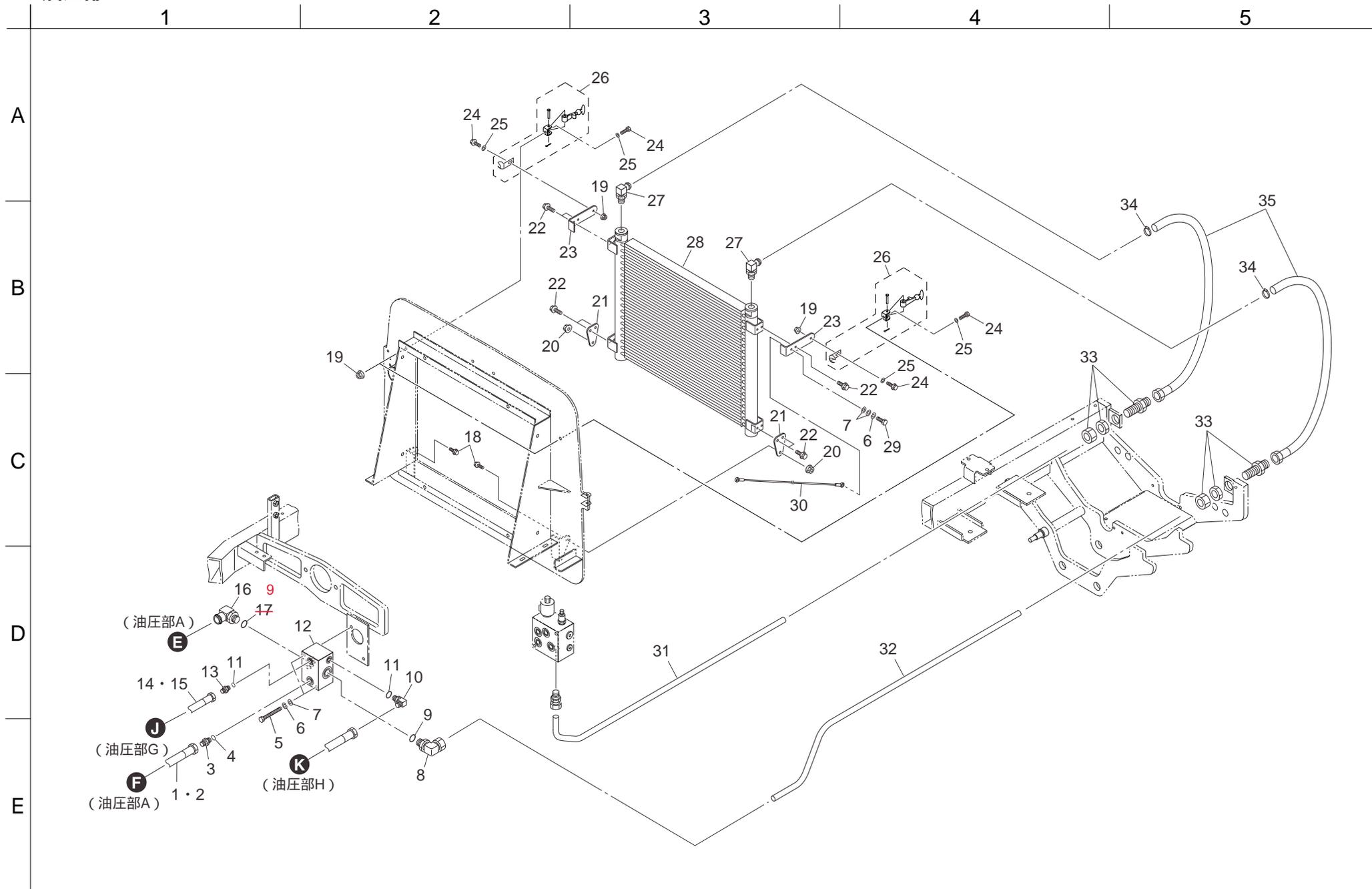
12. 油圧部C



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
12-1	GM2800 0816Z2 Y	配管H	1	
12-2	GM2800 0818Z2 Y	配管J	1	
12-3	K0881024000	OリングP24B	4	
12-4	K3008000662 Y	Oリングコネクター 1110-19-19	2	
12-5	K3026425121 Y	エルボ KLO25-060E	2	
12-6	K3313000290	ソレノイドバルブV4205COMP	1	
12-7	K0881018000	OリングP18B	8	
12-8	GM2800 0810Z2 Y	配管B	1	
12-9	K3026416081 Y	エルボニップルKLO16-040E	4	
12-10	GM2800 0812Z2 Y	配管D	1	
12-11	K5000100002	10ワッシャー	2	
12-12	K0003100902	10ボルト90	2	
12-13	K0881011000	OリングP11B	1	
12-14	K3028410081 Y	エルボ KLG10-020E	1	
12-15	GM2800 0811Z2 Y	配管C	1	
12-16	GM2800 0809Z2 Y	配管A	1	
12-17	GM2800 0824Z2 Y	配管P	1	
12-18	K0151120002	12フランジ付ナット	8	
12-19	K3291000190	ホイールモーター 2-200BS4S	2	
12-20	K0000120452	12ボルト45	8	
12-21	K3009000092 Y	特殊アダプター PF1/2PF1/2	4	
12-22	K3105410800	WP210-12ホース1-800	4	
12-23	K3191007000	SP-15コイルチューブ700	4	
12-24	K3026916081 Y	隔壁ユニオン KUE16-040E	4	
12-25	K0151100002	10フランジ付ナット	2	
12-26	Y61091S	2000オーバービットモーターシールキット(シャフト用)	2	
12-27	Y61090S	2000オーバービットモーターシールキット(リヤ用)	2	

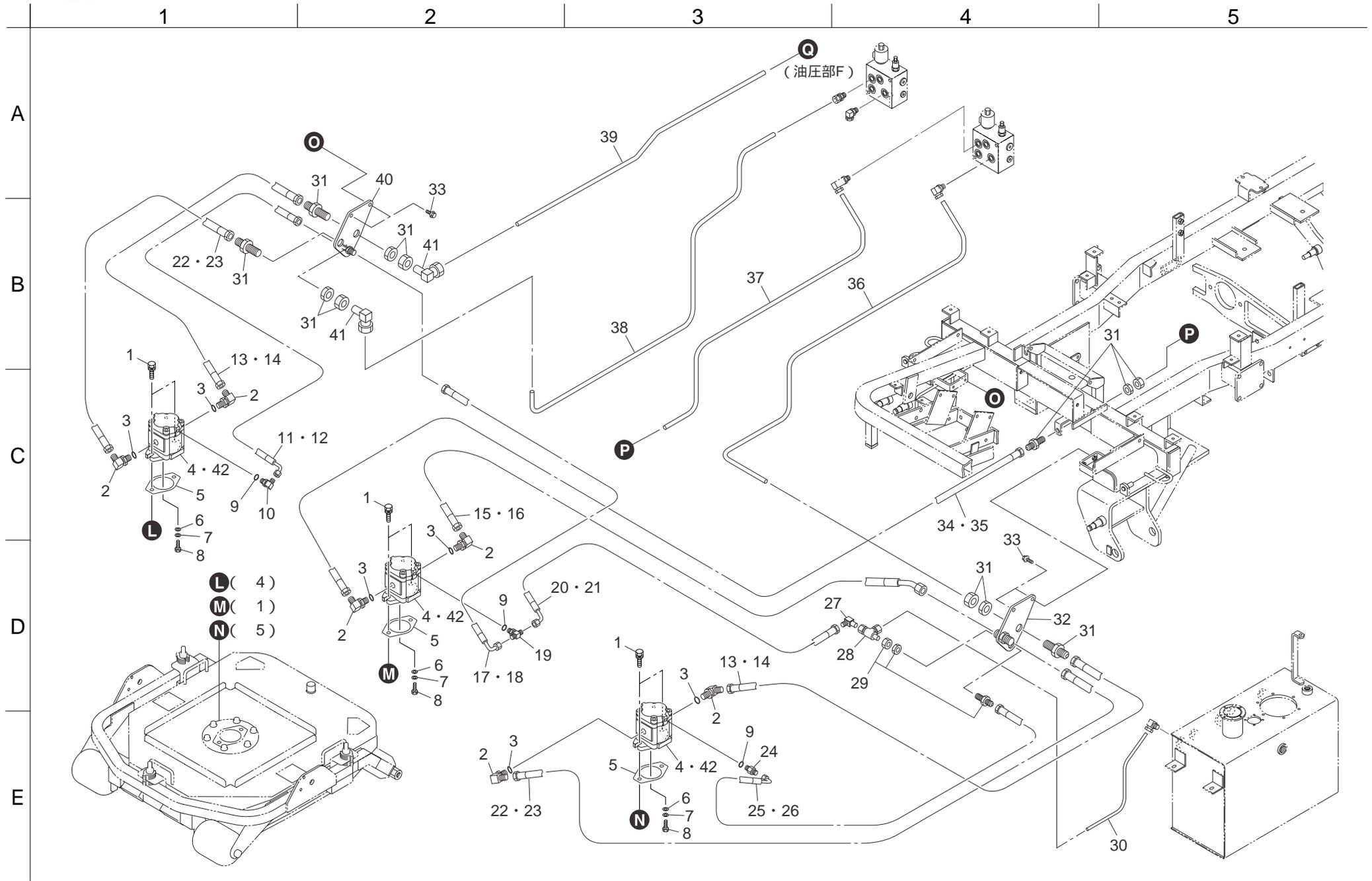
カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考

13. 油圧部D



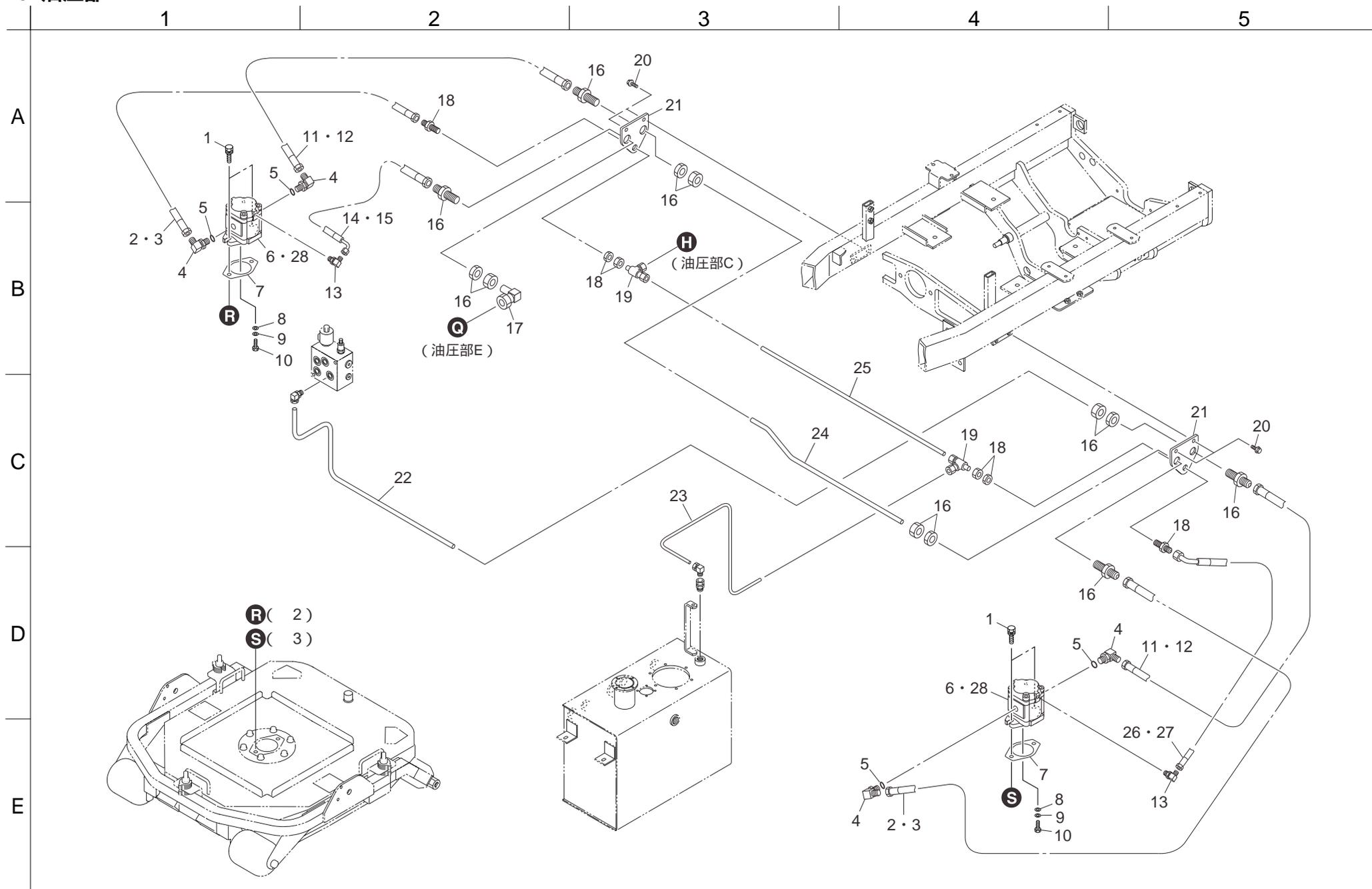


14. 油压部E



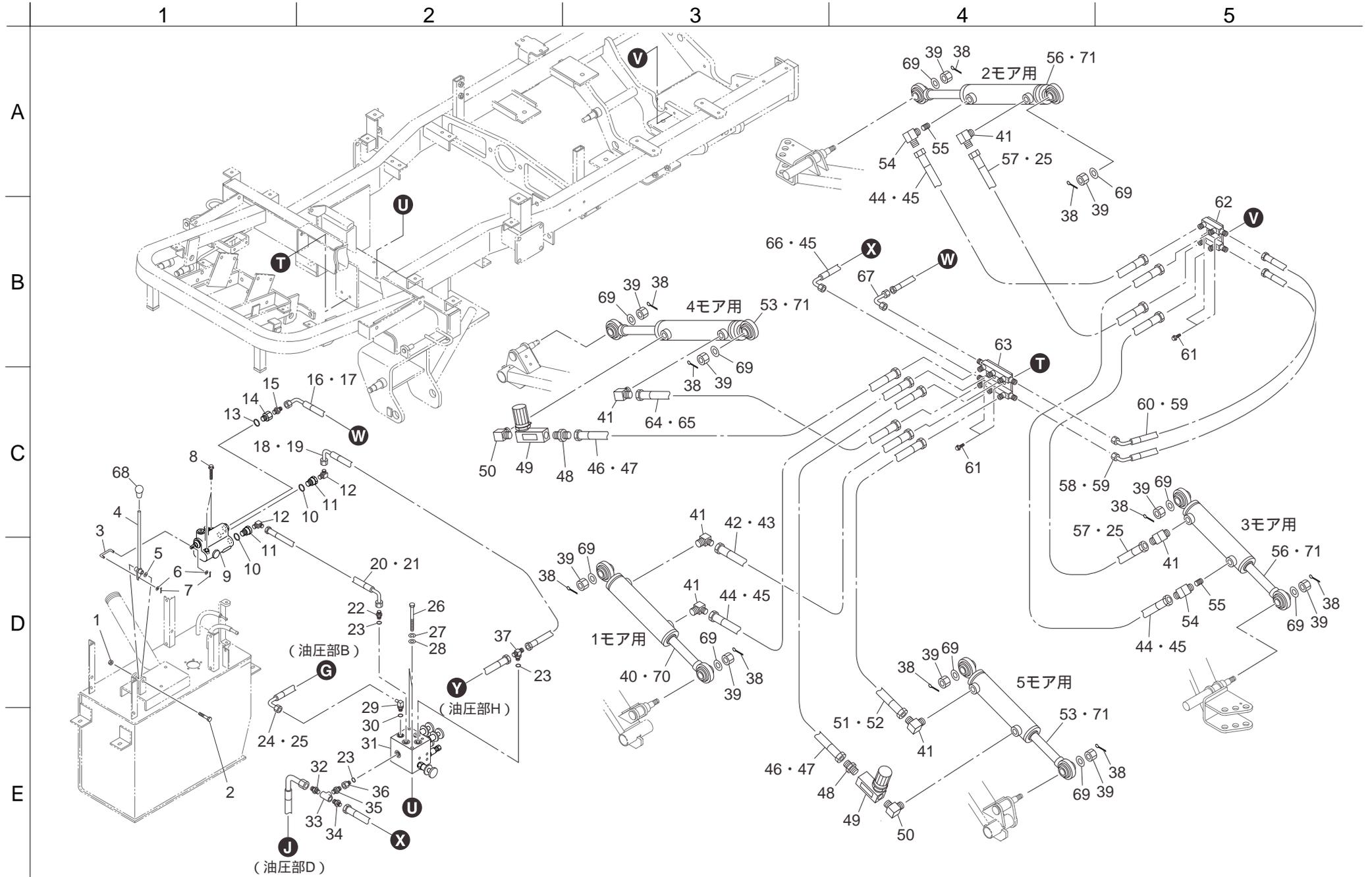


15. 油圧部F





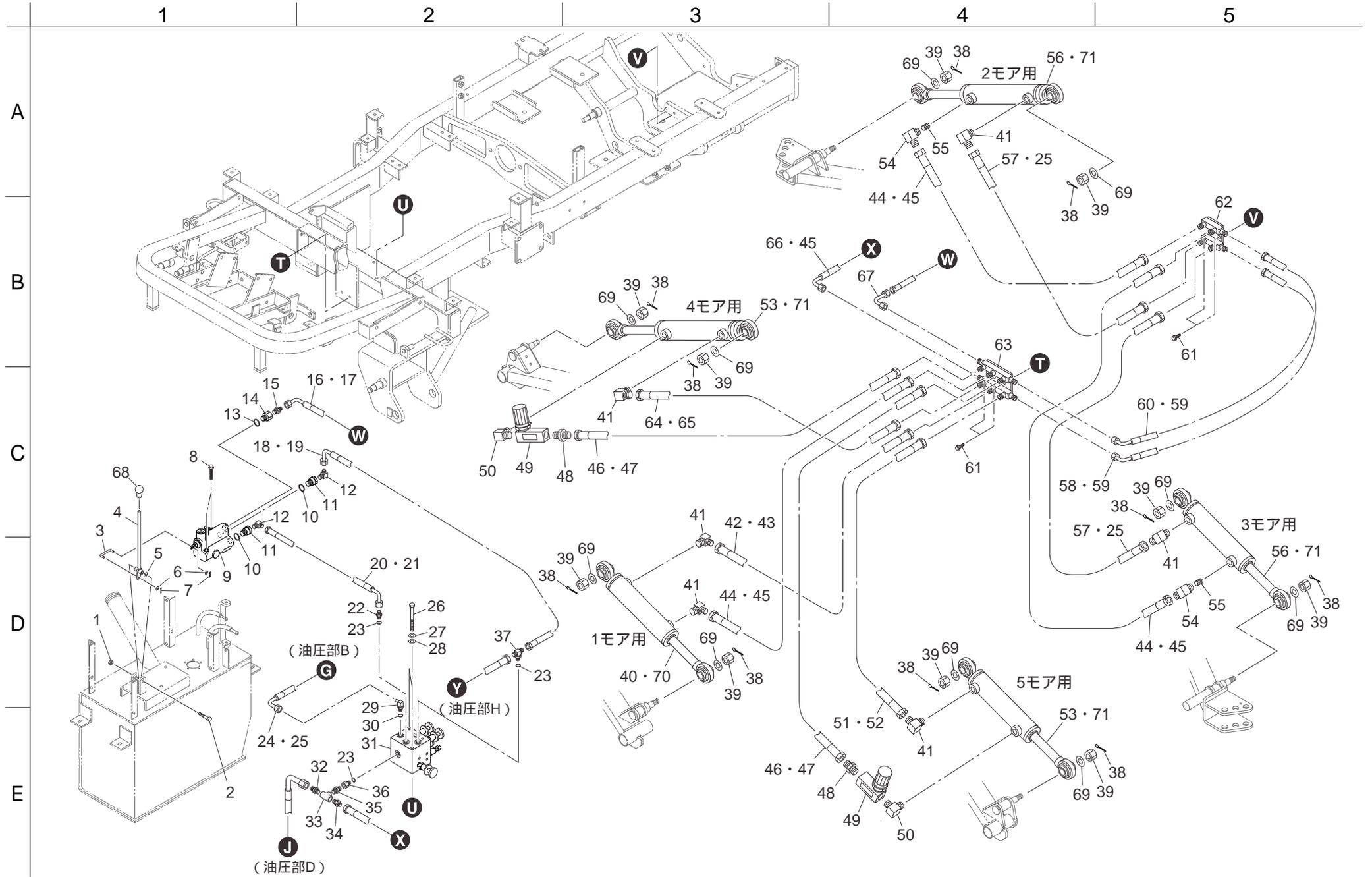
16. 油圧部G



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
16-1	K0144080002	8Uナット	1	
16-2	K0003080502	8ボルト50	1	
16-3	GM2800 0805Z2	ロッド	1	
16-4	GM2800 0804Z2	昇降レバー	1	
16-5	K5000080002	8ワッシャー	1	
16-6	K5000050002	5ワッシャー	2	
16-7	K0300016102	1.6割ピン10	2	
16-8	K0021060402	6フランジ付ボルト40	2	
16-9	K3321000030	コントロールバルブ	1	
16-10	K0887009080	OリングAS568-908	2	
16-11	K3008000692 Y	Oリングコネクター 4043-8-8	2	
16-12	K3006000022 Y	異径エルボPT1/2 PF3/8	2	
16-13	K0887009060	OリングAS568-906	1	
16-14	K3008000242 Y	9/16-18UNFPT3/8	1	
16-15	K3007000062 Y	異径アダプタPT3/8 PF1/4	1	
16-16	K3103230700	WP140-6ホース3-700	1	
16-17	K3190006000	SP-12コイルチューブ600	1	
16-18	K3103330600	WP140-9ホース3-600	1	
16-19	K3191005000	SP-15コイルチューブ500	1	
16-20	K3103330400	WP140-9ホース3-400	1	
16-21	K3191003000	SP-15コイルチューブ300	1	
16-22	K3009000142 Y	特殊アダプター PF3/8 PF3/8	1	
16-23	K0881014000	OリングP14B	3	
16-24	K3106230400	WP245-6ホース3-400	1	
16-25	K3190003000	SP-12コイルチューブ300	3	
16-26	K0003101202	10ボルト120	2	
16-27	K0200100002	10Sワッシャー	2	
16-28	K5000100002	10ワッシャー	2	
16-29	K3008000442 Y	90アジャスタエルボ 1086-6	1	
16-30	K0881011000	OリングP11B	1	
16-31	K3313000260	ソレノイドバルブV5266	1	
16-32	K3000090002 Y	アダプター1013-9	1	
16-33	K3024000042 Y	鋳鉄ねじ込みティーPT3/8	1	
16-34	K3009000042 Y	特殊アダプターPF1/4 PF3/8	1	
16-35	K3023060001 Y	ニップルNSPT3/8	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
16-36	K3029000072 Y	特殊ブッシングPF3/8 PT3/8	1	
16-37	K3008000682 Y	Oリングボスティー 1087-9	1	
16-38	K0300032402	3.2割ピン40	10	
16-39	K0122160002	16溝付きナット高P1.5	10	
16-40	K3213000150	40-138シリンダー359	1	
16-41	K3001060002 Y	90エルボ1033-6	6	
16-42	K3101210600	WP70-6ホース1-600	1	
16-43	K3190005000	SP-12コイルチューブ500	1	
16-44	K3103210500	WP140-6ホース1-500	3	
16-45	K3190004000	SP-12コイルチューブ400	4	
16-46	K3103211000	WP140-6ホース1-1000	2	
16-47	K3190009000	SP-12コイルチューブ900	2	
16-48	K3000060002 Y	アダプター1013-6	2	
16-49	K3332000050	スローリタンバルブHF02172	2	
16-50	K3006000042 Y	同径エルボPT1/4	2	
16-51	K3101210750	WP70-6ホース1-750	1	
16-52	K3190006500	SP-12コイルチューブ650	1	
16-53	K3213000170	45-195シリンダー397	2	
16-54	K3029000252 Y	90エルボ 1033-6M6	2	
16-55	K0023000011	6ホーローセット6-1	2	
16-56	K3213000160	45-110シリンダー270	2	
16-57	K3101210400	WP70-6ホース1-400	2	
16-58	K3101222000	WP70-6ホース2-2000	1	
16-59	K3190019000	SP-12コイルチューブ1900	2	
16-60	K3103222000	WP140-6ホース2-2000	1	
16-61	K0021080202	8フランジ付ボルト20	4	
16-62	GM2800 0803Z2 Y	マニホールド	1	
16-63	GM2800 0802Z2 Y	マニホールド	1	
16-64	K3101210850	WP70-6ホース1-850	1	
16-65	K3190007500	SP-12コイルチューブ750	1	
16-66	K3101230500	WP70-6ホース3-500	1	
16-67	K3025069042 Y	パイプアダプター069-04	1	
16-68	K1300000040	9握り黒35.5	1	
16-69	K0215160001	16さらばね座金2H	10	
16-70	YIS40D SK	シリンダーシールキット	1	

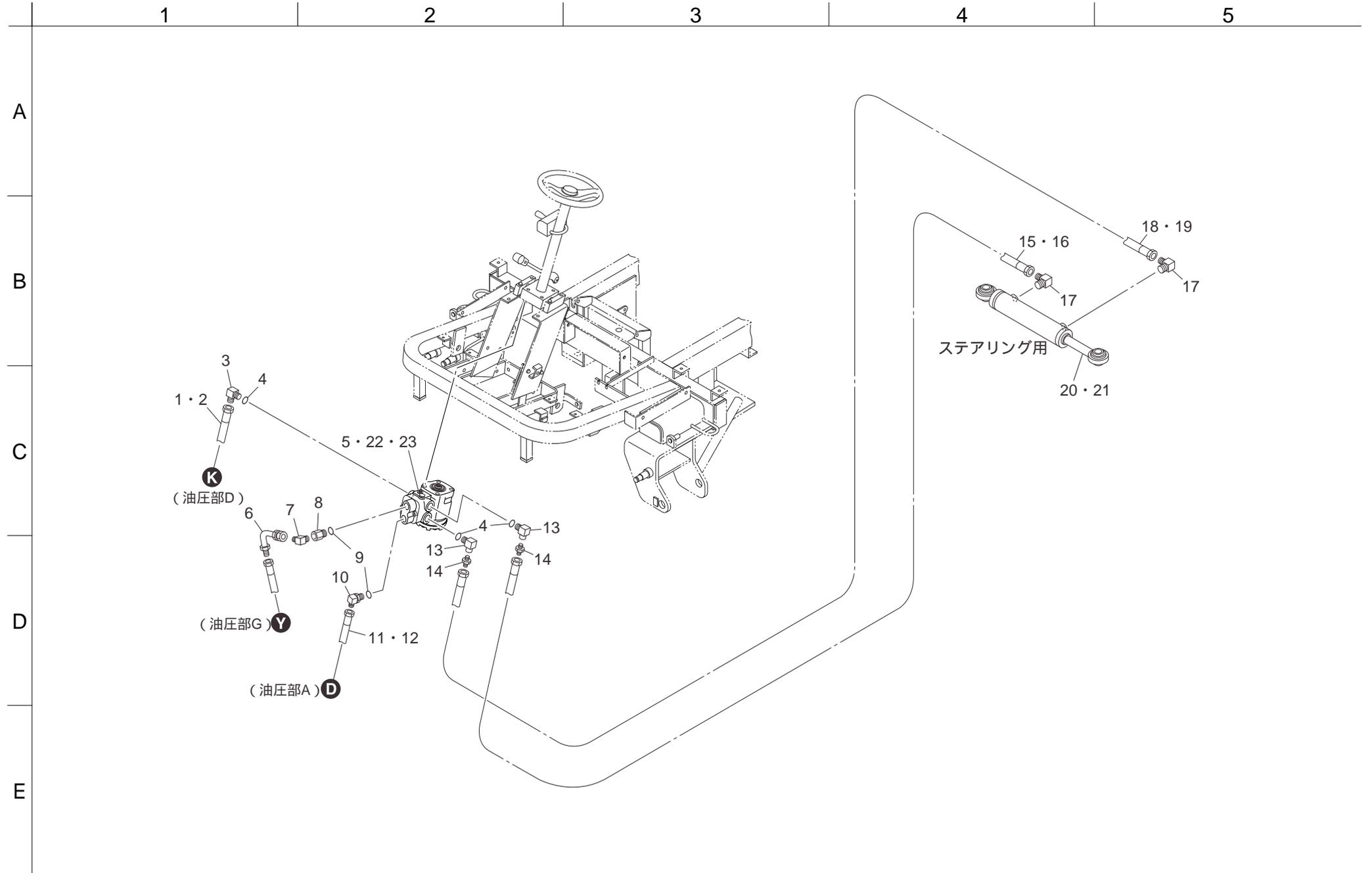
16. 油圧部G



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
16-71	YIS45B SK	シリンダーシールキット	4	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考

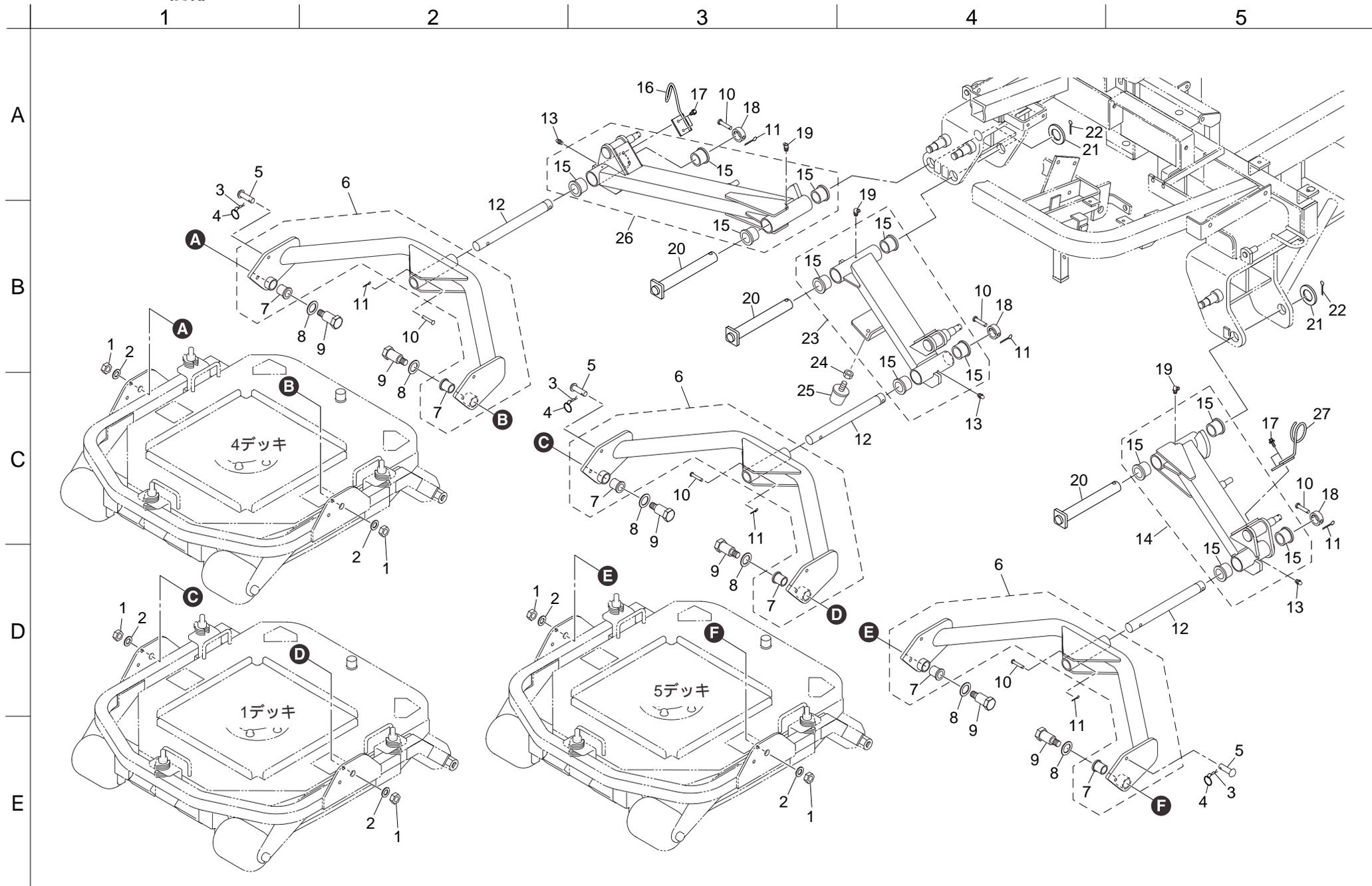
17. 油圧部H



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
17-1	K3101311850	WP70-9ホース1-1850	1	
17-2	K3191017500	SP-15コイルチューブ1750	1	
17-3	K3008000032 Y	90アジャスタエルボ 1086-9	1	
17-4	K0881014000	OリングP14B	3	
17-5	K3294000120	オービットロールLC-D1-E	1	
17-6	K3025069062 Y	パイプアダプタ069-06	1	
17-7	K3029000042 Y	特殊プッシングPF1/2PF3/8	1	
17-8	K3001090002 Y	90エルボ 1033-9	1	
17-9	K0881018000	OリングP18B	2	
17-10	K3008000352 Y	90異径エルボ PT3/8PF1/2	1	
17-11	K3103311050	WP140-9ホース1-1050	1	
17-12	K3191009500	SP-15コイルチューブ950	1	
17-13	K3008000082 Y	90アジャスタエルボ PF3/8PF1/4	2	
17-14	K3000060002 Y	アダプター1013-6	2	
17-15	K3103213300	WP140-6ホース1-3300	1	
17-16	K3190032000	SP-12コイルチューブ3200	1	
17-17	K3001060002 Y	90エルボ1033-6	2	
17-18	K3103213500	WP140-6ホース1-3500	1	
17-19	K3190034000	SP-12コイルチューブ3400	1	
17-20	K3212000420	40-187シリンダー393	1	
17-21	80209 00301	シリンダーシールキット	1	
17-22	YBA0271A	オービットロールUA-B4-Dシールキット	1	
17-23	YBK0039A	オービットロールLB-D1-A用シールキット	1	

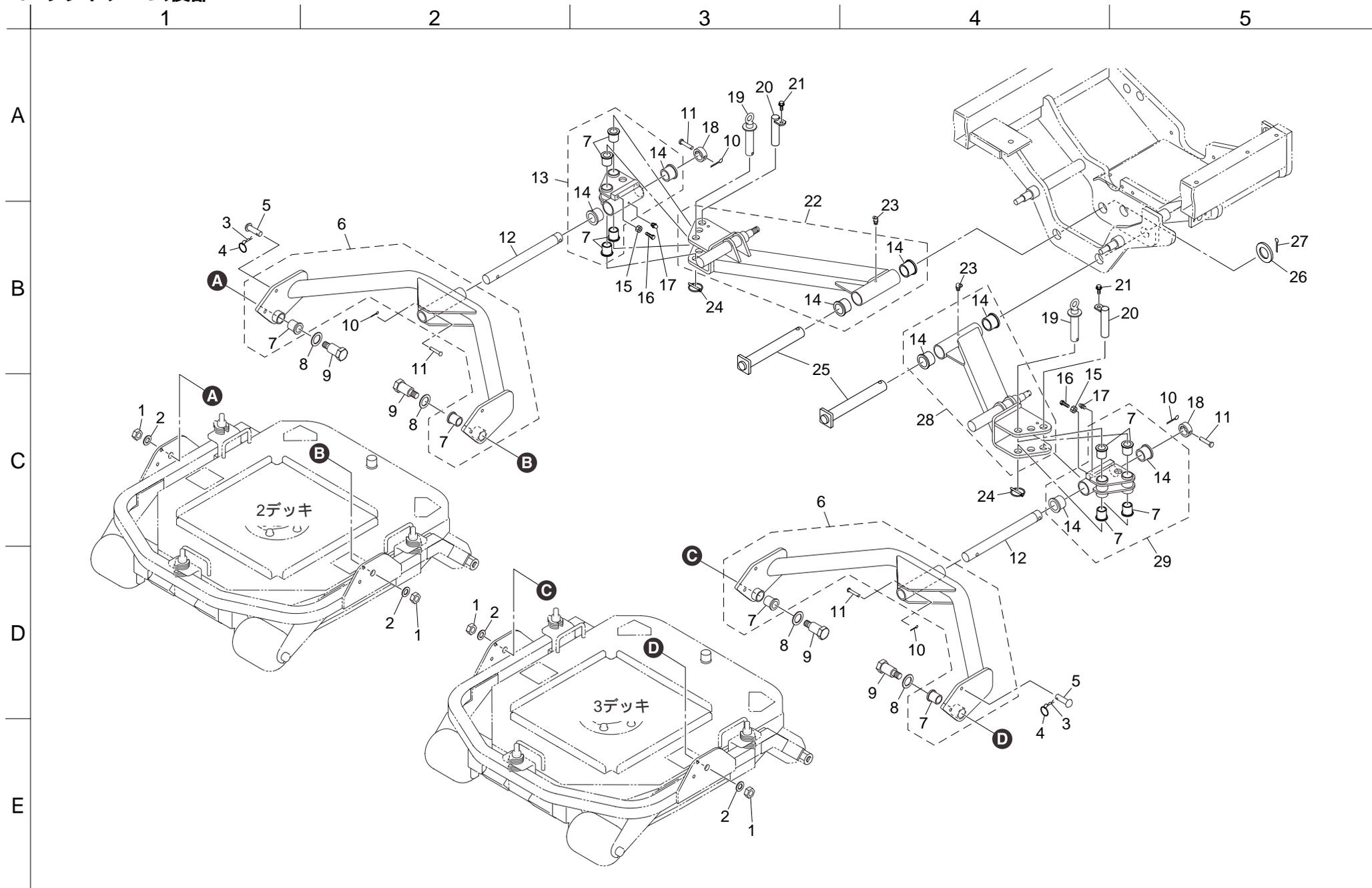
カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考

18. リフトアーム前部





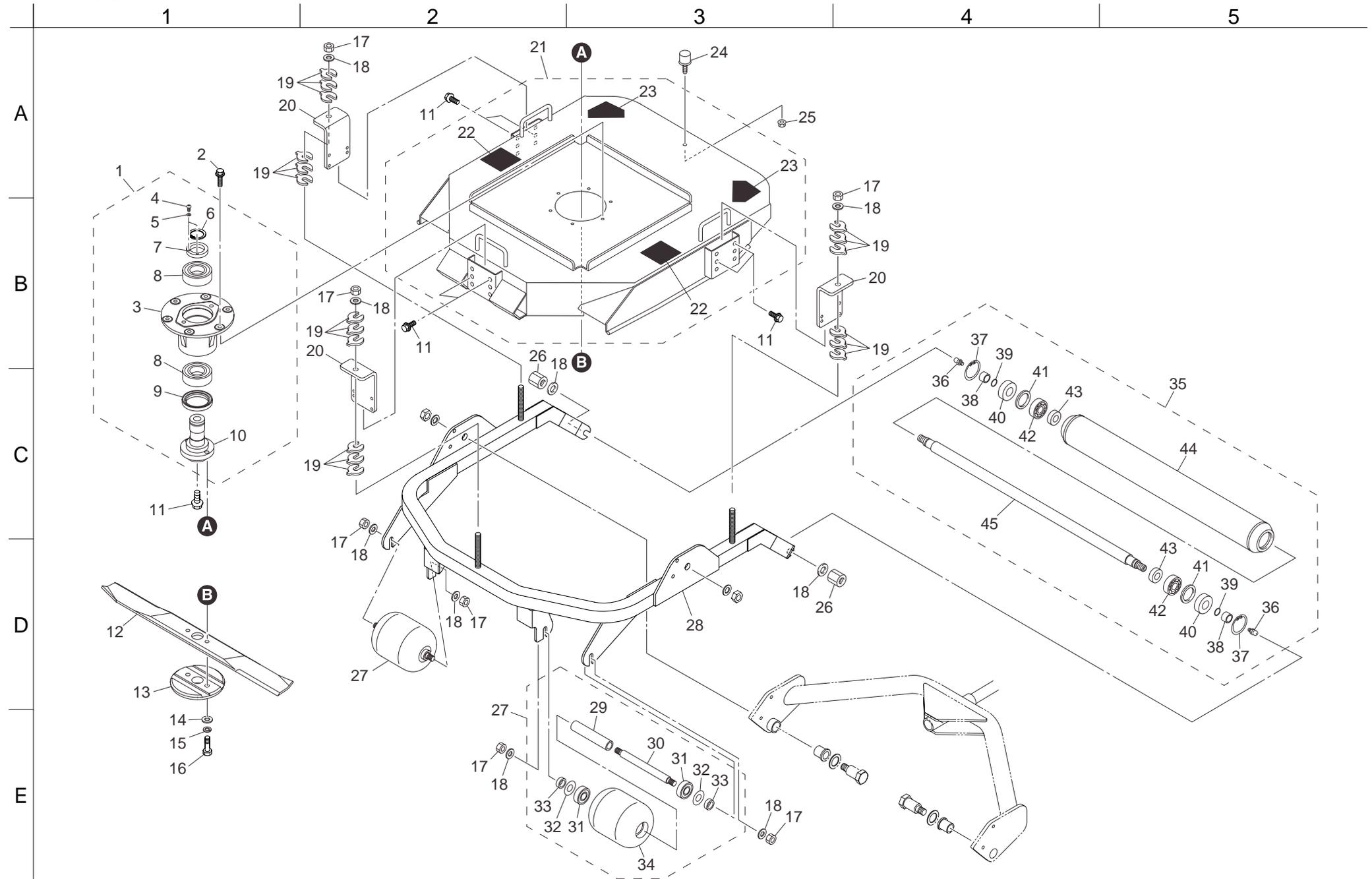
19. リフトアーム後部



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
19-1	K0103140002	14ナットP1.5	4	
19-2	K0200140002	14Sワッシャー	4	
19-3	K0330800008	8スナップピン	2	
19-4	K0880016000	OリングP16	2	
19-5	K6041080258	8焼入丸頭ピン25.6	2	
19-6	GM2800 0201ZD	デッキアーム	2	
19-7	K6010000130	22フランジブッシュ2830	12	
19-8	K5011022352	1SPCC座金2235	4	
19-9	GM2800 0207Z2	段付ボルト	4	
19-10	K0300025202	2.5割ピン20	4	
19-11	GM2800 0210Z8	9.6焼入平頭ピン54.5	4	
19-12	GM2800 0208Z0	軸	2	
19-13	GM2800 0212ZD	#2旋回金	1	
19-14	K6010000140	30フランジブッシュ3830	8	
19-15	K0100080002	8ナット	2	
19-16	K0000080302	8ボルト30	2	
19-17	K1440000010	グリスニップル	2	
19-18	GM2800 0209Z2	カラー	2	
19-19	GM2800 0213Z2	握り付ピン	2	
19-20	LM2700 0211Z2	旋回軸後	2	
19-21	K0021080152	8フランジ付ボルト15	2	
19-22	GM2800 0203ZD	#2リフトアーム	1	
19-23	K1440000030	B形グリスニップル	2	
19-24	K6061060002	6クリップピン	2	
19-25	K7147000232	30穴付ピン196	2	
19-26	K5012330452	2.3SPCC座金3045	2	
19-27	K0300040402	4割ピン40	2	
19-28	GM2800 0204ZD	#3リフトアーム	1	
19-29	GM2800 0211ZD	#3旋回金	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考

20. デッキ部





21. 付属品部

1

2

3

4

5

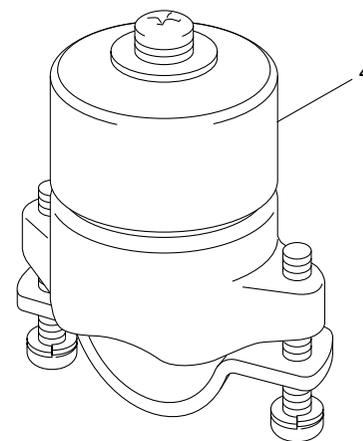
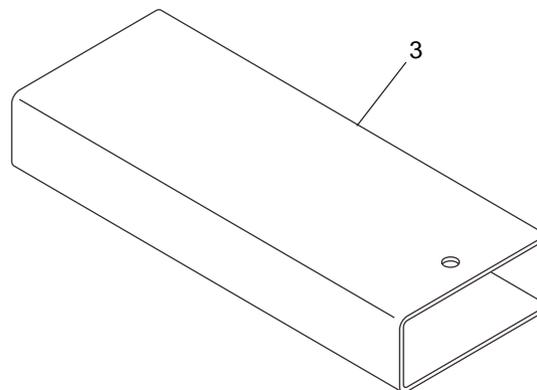
A

B

C

D

E



カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考
21-1	PF1G174 8911 1	クボタV2003取扱説明書	1	
21-2	750102 39	GM2800パーツカタログ	1	
21-3	GM2800 1002ZD	角パイプ	1	
21-4	K4802000050	バランス取り装置Ass y	1	

カタログ 番号	コード番号	部品名称	個数	備考



株式会社

共栄社

〒442-8530  
愛知県豊川市美幸町1-26

TEL<0533>84-1221(代)  
FAX<0533>84-1220